

公共交通に関する市民アンケート調査報告書

令和8年3月

岡山県瀬戸内市

<目次>

1. 市民アンケートの概要	P. 1
2. 集計結果	P. 2
2-1. 回収結果	P. 2
2-2. 回答者属性	P. 3
2-3. 公共交通の利用頻度	P. 8
2-4. 公共交通に関する取組の認知度	P. 16
2-5. 普段の外出	P. 23
2-5-1. 通勤について	P. 23
2-5-2. 通学について	P. 27
2-5-3. 買い物について	P. 29
2-5-4. 通院について	P. 35
2-5-5. その他（娯楽・外食・休日のお出かけなど）について	P. 41
2-6. 公共交通の改善要望	P. 47
2-7. その他	P. 60
[参考] 使用したアンケート調査票	P. 78

1. 市民アンケートの概要

(1) 調査概要

瀬戸内市居住者を対象にアンケート調査を実施し、日常生活における移動実態や公共交通の利用状況、公共交通に対するニーズを分析する。

(2) アンケート対象者

- ・瀬戸内市内居住者のうち、3,000世帯を無作為に抽出
- ・世帯の中で普段から公共交通を必要とする方や利用頻度が高い方1名の回答を依頼

(3) 調査期間

配布開始：2025年9月26日（金）

回答期限：2025年10月10日（金）（回答期間：約2週間）

実質締切：2025年10月17日（金）

(4) アンケート調査方法

無作為に抽出した3,000世帯に依頼文・アンケート調査票・返送用封筒を郵送で配布し、世帯の中で1名に回答を依頼した。回答者には記入した調査票を返送用封筒に入れて返送していただいた。

(5) アンケート項目

アンケート項目は以下の通りである。

表 主なアンケート項目

項目	内容
回答者属性	居住地、性別、年齢、世帯構成、職業、運転免許保有状況、自動車保有状況、最寄り駅・バス停までの距離
公共交通の利用頻度	各公共交通（鉄道・市営バス・路線バス・タクシー）の利用頻度、令和5年度（2年前）と比べた利用頻度の変化、利用頻度の変化の理由
公共交通に関する取組の認知度	各種取組についての認知度、公共交通利用状況の変化、取組の効果、取組の総合的な満足度、公共交通の総合的な満足度
普段の外出	目的（通勤・通学、買い物、病院、その他）別の外出内容、行先、頻度、交通手段、交通手段選択理由、公共交通を利用しない理由
公共交通の改善要望	外出控えの有無、外出を控える理由、交通手段毎のサービス改善要望、改善後の公共交通利用の増加、増加する路線・時間帯
その他	公共交通のメリットの認知、今後の利用意向、公共交通維持による効果を踏まえた意向、公共交通への自由意見

2. 集計結果

2-1. 回収結果

居住地別の回収結果は以下の通りである。

表 居住地別の回収結果

居住地		回収数(人)	
牛窓地域	牛窓(前島除く)	196	480
	前島	16	
	鹿忍・千手	153	
	長浜	115	
邑久東地域	本庄	29	89
	玉津	23	
	裳掛	37	
邑久西地域	邑久	190	367
	福田	51	
	今城	57	
	豊原	47	
	笠加	22	
長船地域	美和	49	394
	国府	130	
	行幸	215	
居住地不明(無回答)		41	41
合計		1,371	1,371

2-2. 回答者属性

(1) 性別

- ・全体的に男性の回答が多い。

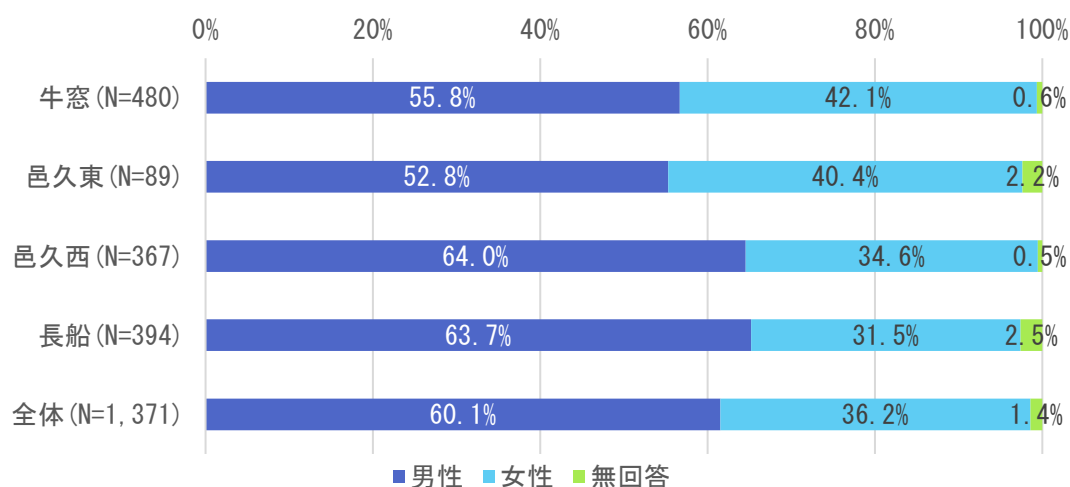


図 回答者の性別

(2) 年齢

- ・全体で50代以上の回答が7割以上を占めており、特に70代・80代の回答が多い。

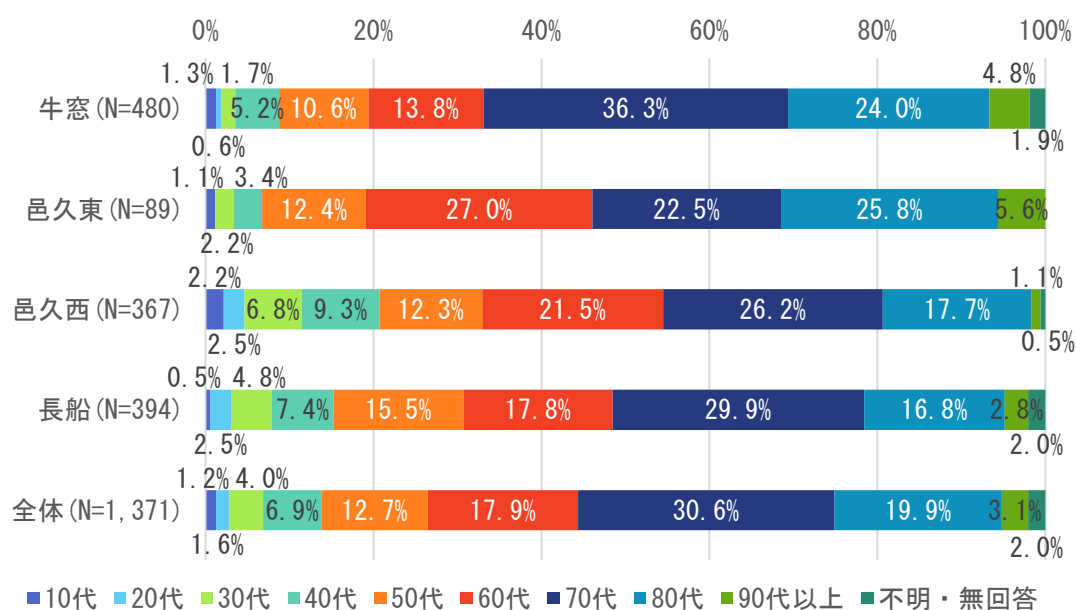


図 回答者の年齢

(3) 世帯構成

- ・全体的に二世帯、夫婦のみといった核家族世帯が多く、次いで一人暮らしが多い。
- ・居住地別に見ると、牛窓地域は一人暮らしの割合が約 25%となっており、他地域に比べて高い。

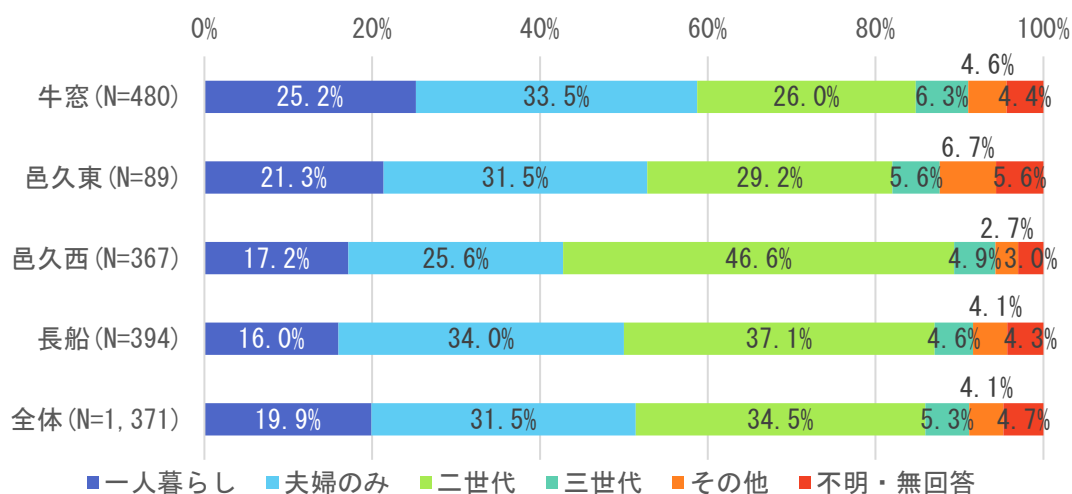


図 回答者の世帯構成

- ・回答者の約 4 割は、世帯内に何らかの理由で送迎が必要な方がおり、そのうち高齢者が 15~20%と多い。
- ・邑久西地域では、子どもの割合が約 15%となっており、他地域に比べて高い。

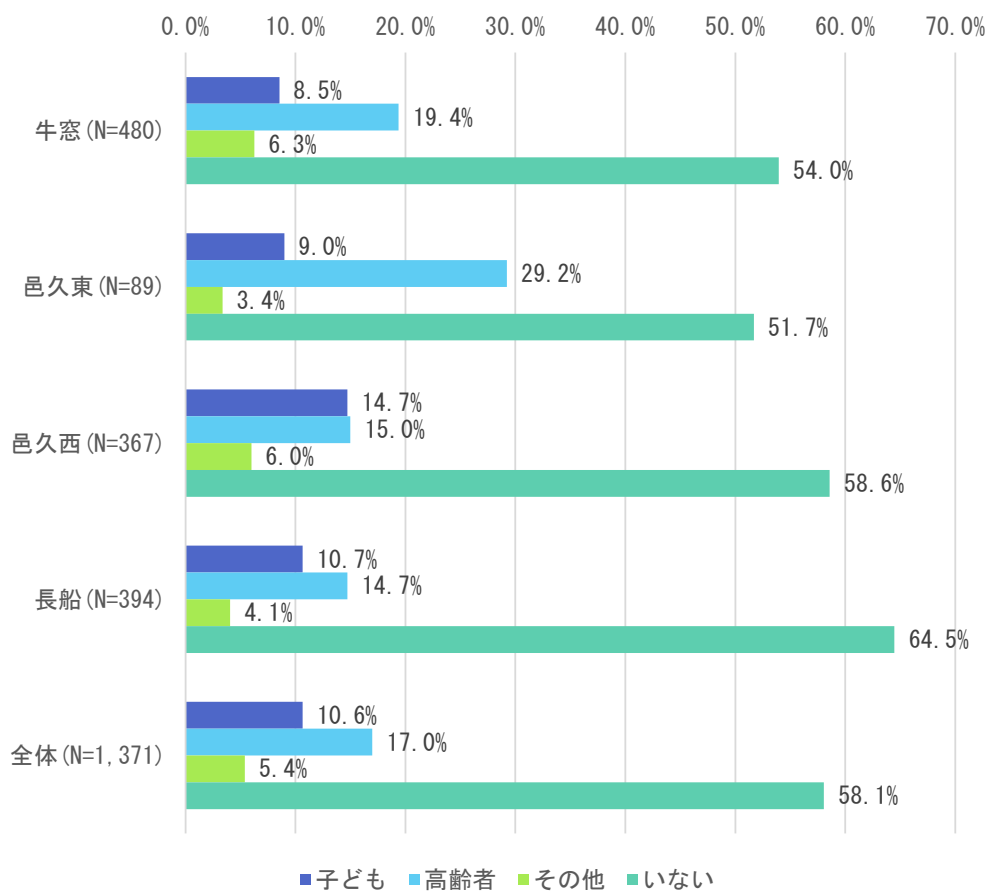


図 世帯内で送迎が必要な方 (※複数回答)

(4) 職業

- ・全体的に「収入を得る仕事はしていない」が最も多く、約5割を占めている。次いで、「会社員・公務員」、「パート・アルバイト・非常勤など」「自営業・会社経営者・農林漁業者」の順に多い。
- ・居住地別に見ると、牛窓地域、邑久東地域は「収入を得る仕事はしていない」の割合が他地域に比べて高く、「会社員・公務員」の割合が低い。

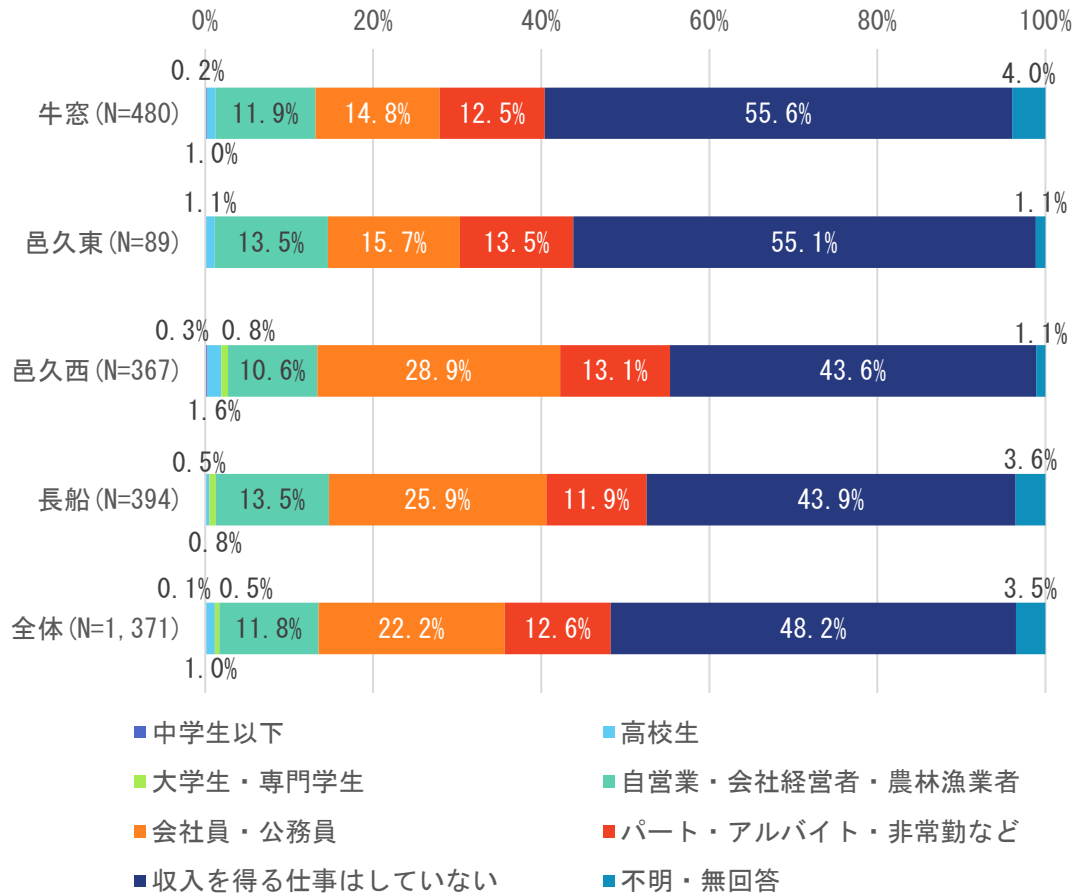


図 回答者の職業

(5) 運転免許保有状況

- ・全体の約8割が普通自動車の運転免許を保有しており、「返納した」が約8%、「もともと持っていない」が約8%であった。
- ・居住地別に見ると、牛窓地域は普通自動車の運転免許の保有率が他地域に比べて低い。

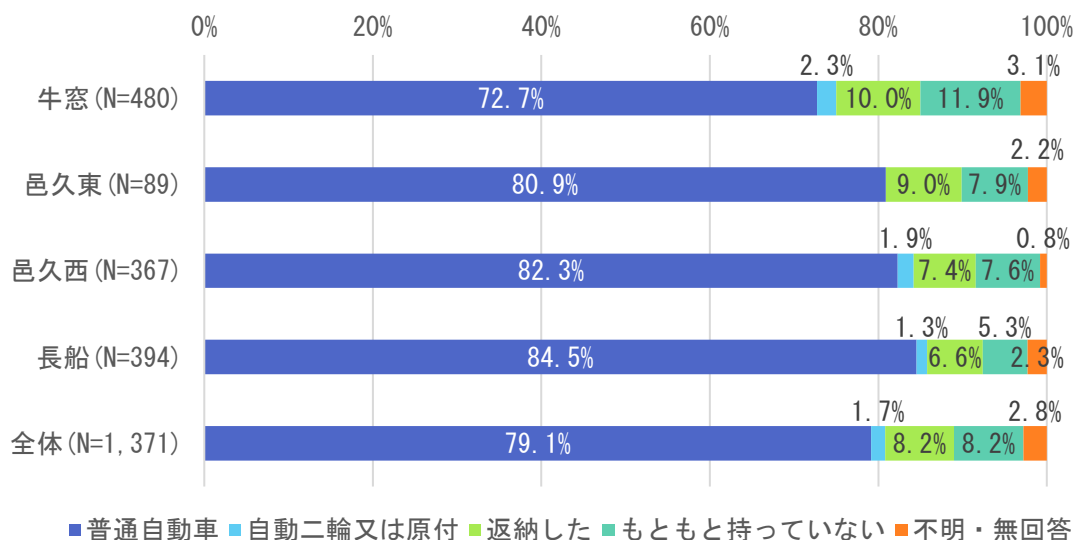


図 回答者の運転免許保有状況

(6) 自動車保有状況

- ・全体の約7割が「自分で自由に使える車がある」と回答している。
- ・居住地別に見ると、牛窓地域は「自分で自由に使える車がある」の回答割合が低く、「家族が運転し送迎してくれる車がある」「世帯に車はない」の割合が他地域に比べてやや高い。

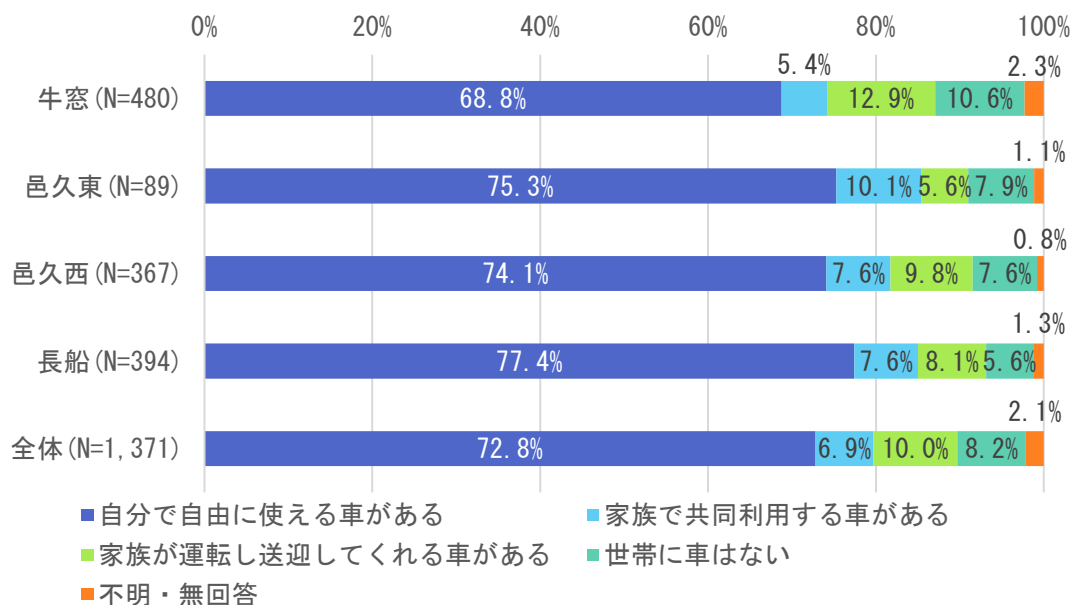


図 回答者の自動車保有状況

(7) 最寄り駅までの距離

- ・ 邑久西地域は、約 54%が「最寄り駅まで 1km 以内」と回答しており、他地域に比べてその割合が高い。次いで長船地域も高く、約 36%が「最寄り駅まで 1km 以内」と回答している。

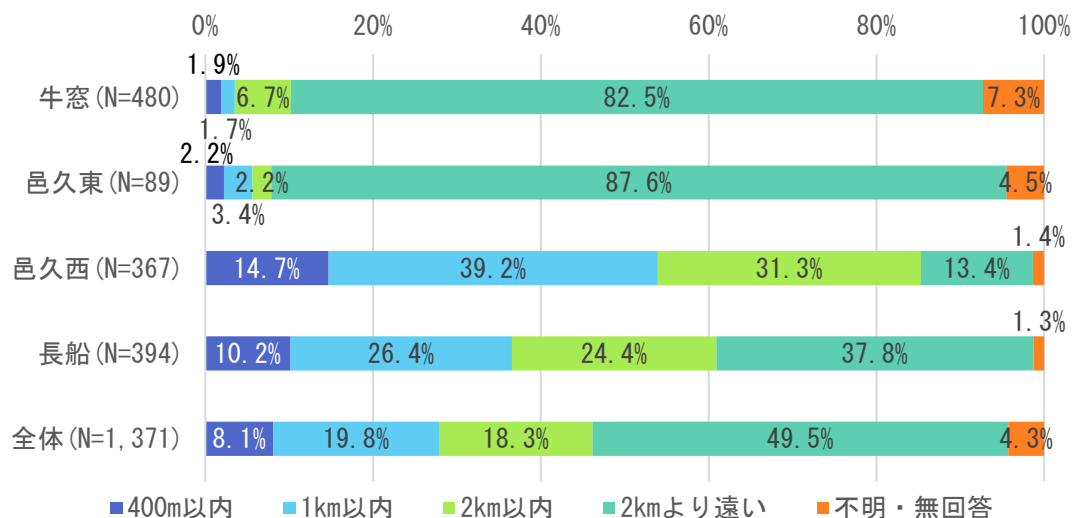


図 回答者の最寄り駅までの距離

※牛窓地域、邑久東地域は、最寄り駅まで 2km 以内と回答した方が若干いるが、誤記入と思われる。

(8) 最寄りバス停までの距離

- ・ 全体の約 5 割が「最寄りバス停まで 400m 以内」と回答している。
- ・ 居住地別に見ると、牛窓地域、邑久東地域は、「最寄りバス停まで 200m 以内」が約 30%であり、他地域に比べて高い。

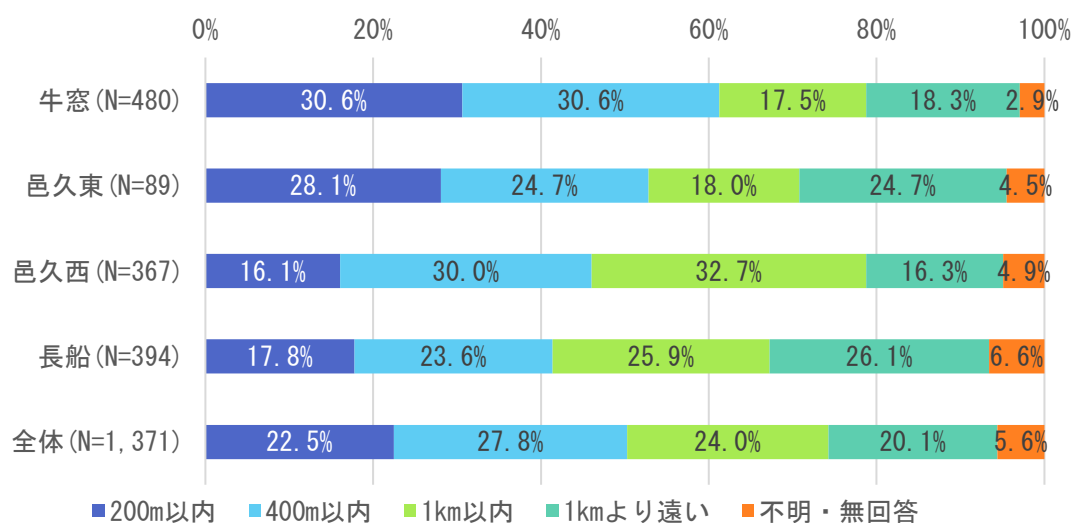


図 回答者の最寄りバス停までの距離

2-3. 公共交通の利用頻度

(1) 交通手段別の利用頻度

① 鉄道

・ 邑久西、長船、牛窓町、邑久東の順に利用頻度が高く、月1日以上利用すると回答した割合は、邑久西が約39%、長船が約32%、牛窓が約21%、邑久東が約20%である。

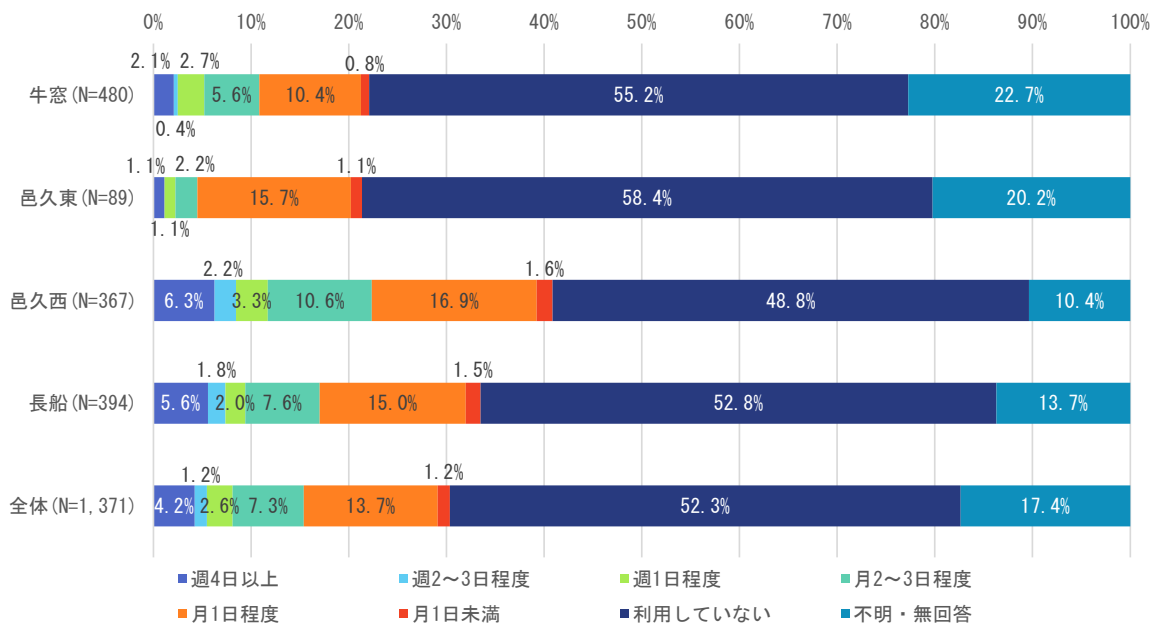


図 鉄道の利用頻度

② 瀬戸内市営バス

・ 牛窓、邑久東、邑久西、長船の順に利用頻度が高く、月1日以上利用すると回答した割合は、牛窓が約21%、邑久東が約16%、邑久西が約6%、長船が約5%である。

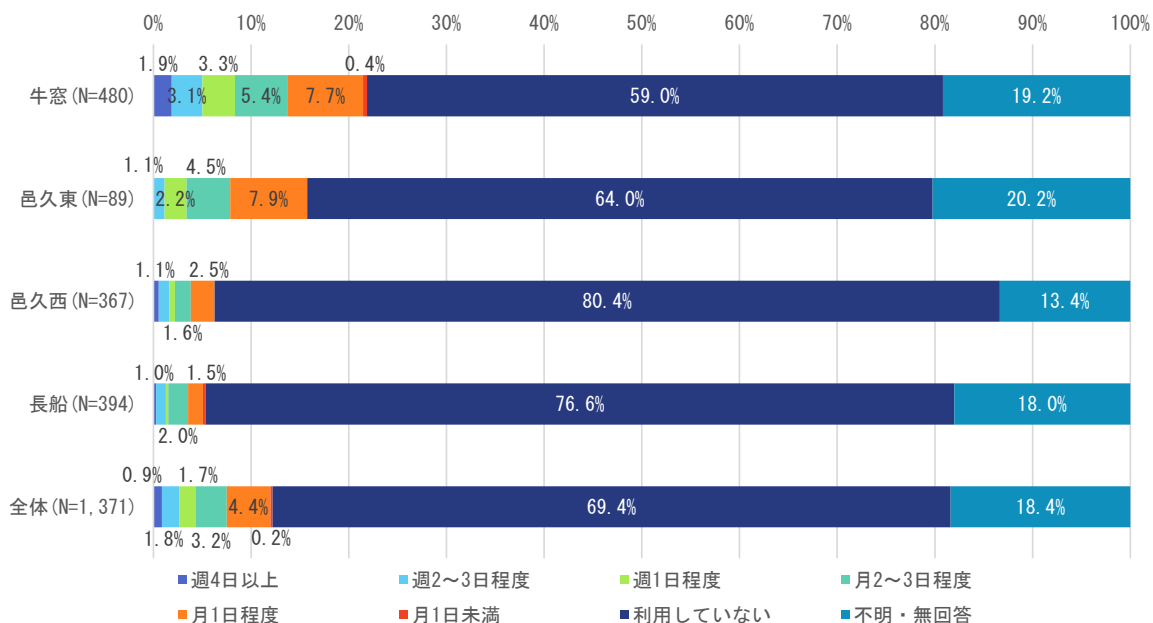


図 瀬戸内市営バスの利用頻度

③路線バス（瀬戸内市営バスを除く）

- ・牛窓、長船、邑久東、邑久西の順に利用頻度が高く、月1日以上利用すると回答した割合は、牛窓が約7%、長船が約4%、邑久東が約3%、邑久西が約2%である。

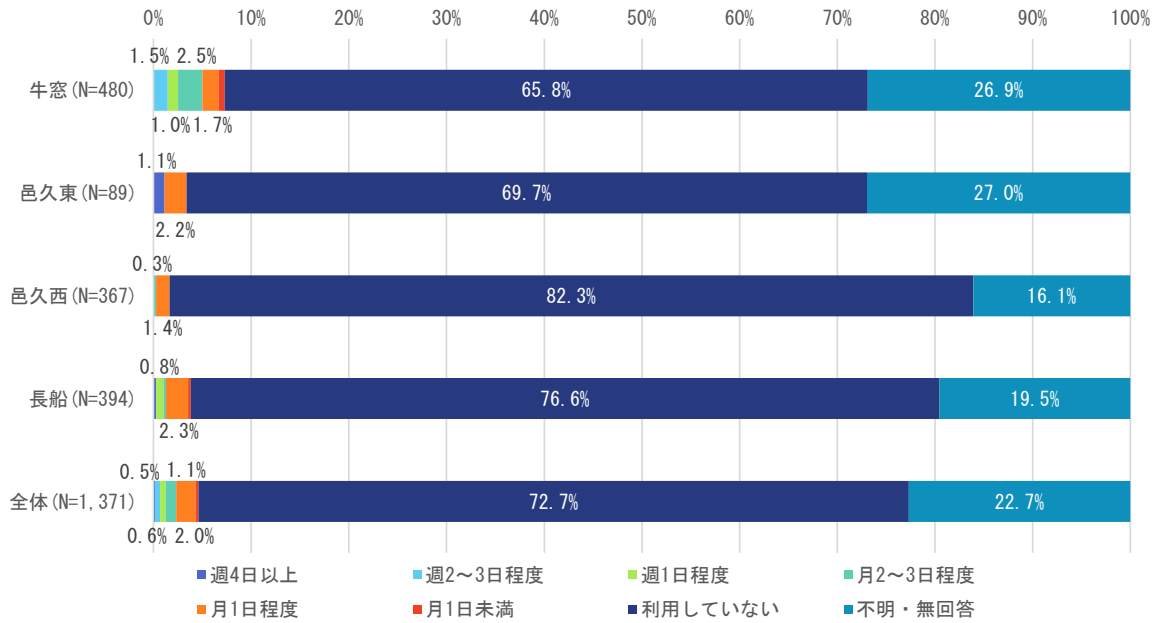


図 路線バス（瀬戸内市営バスを除く）の利用頻度

④タクシー

- ・いずれの地域も利用頻度に大きな差は見られず、月1日以上利用すると回答した割合は、10%前後である。

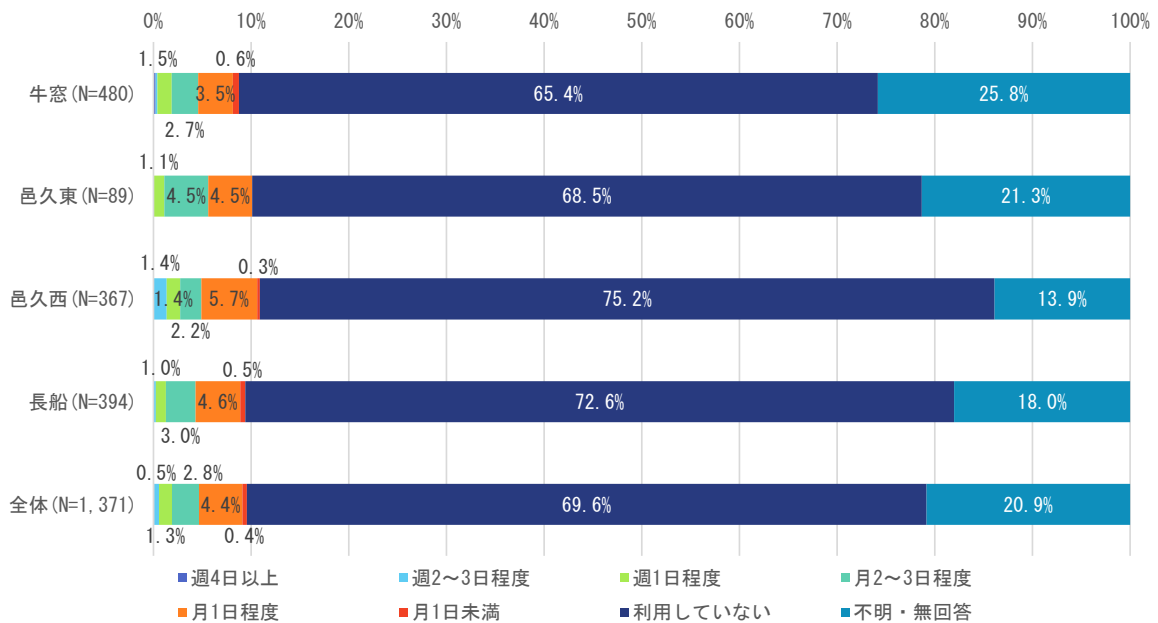


図 タクシーの利用頻度

(2) 2年前と比べた利用頻度の変化

①鉄道

- ・全体的に2年前と比べた利用頻度は「変わらない」が多く5割前後を占める。いずれの地域も、利用頻度が「増えた」より「減った」という回答の方が多い。

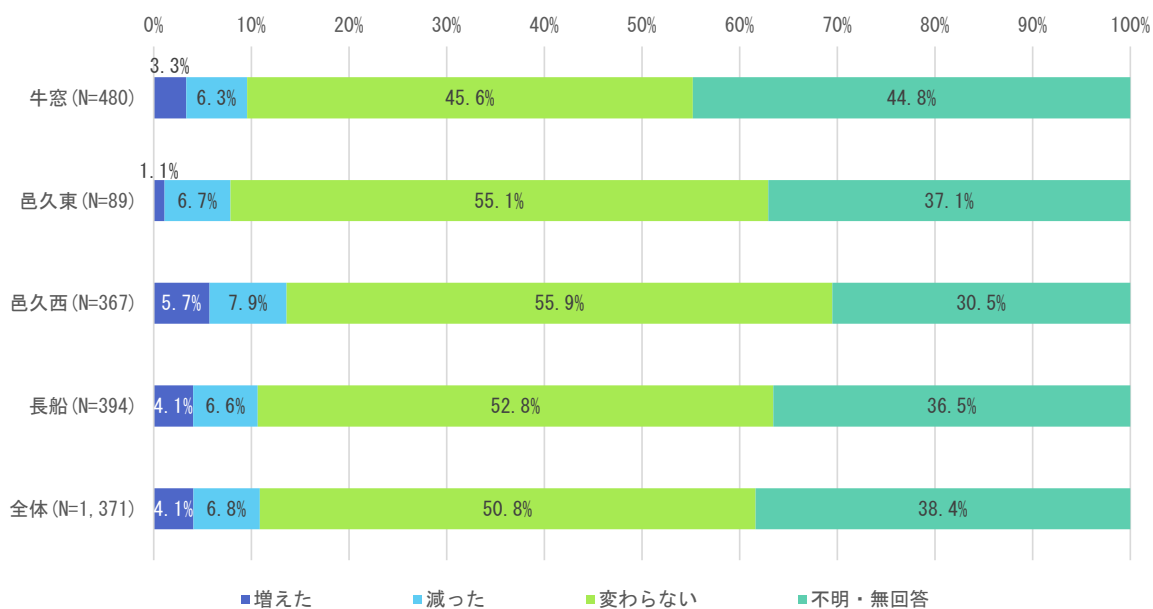


図 鉄道の利用頻度の変化

②瀬戸内市営バス

- ・全体的に2年前と比べた利用頻度は「変わらない」が多く5割前後を占める。牛窓地域、邑久西地域は、利用頻度が「減った」より「増えた」という回答の方が多い。

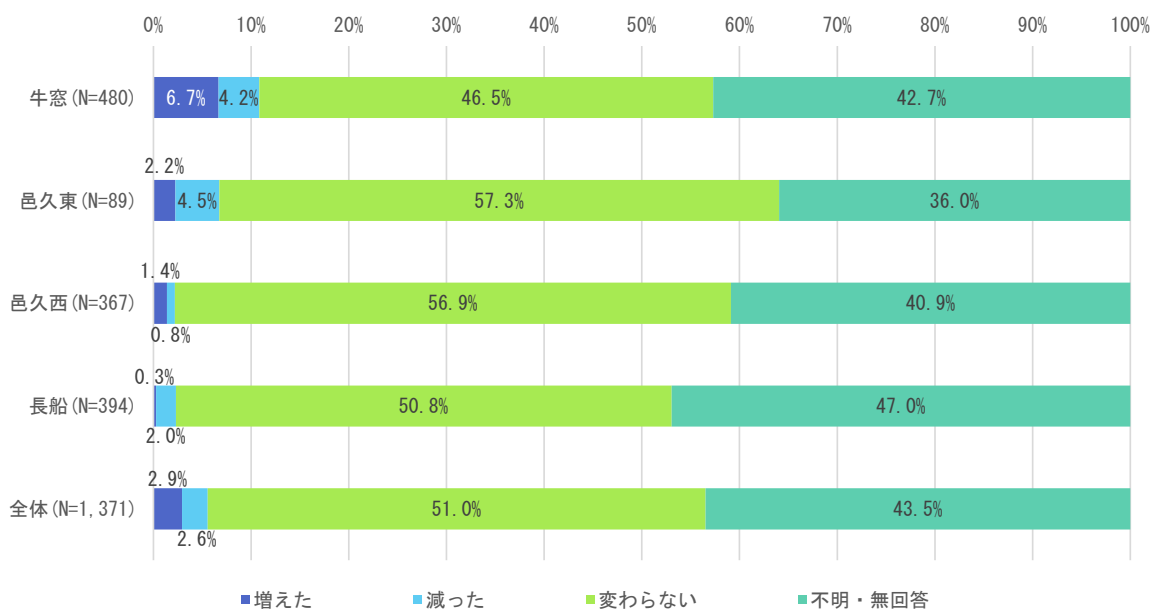


図 瀬戸内市営バスの利用頻度の変化

③路線バス（瀬戸内市営バスを除く）

- ・全体的に2年前と比べた利用頻度は「変わらない」が多く5割前後を占める。牛窓地域は、利用頻度が「増えた」より「減った」という回答の方が多い。

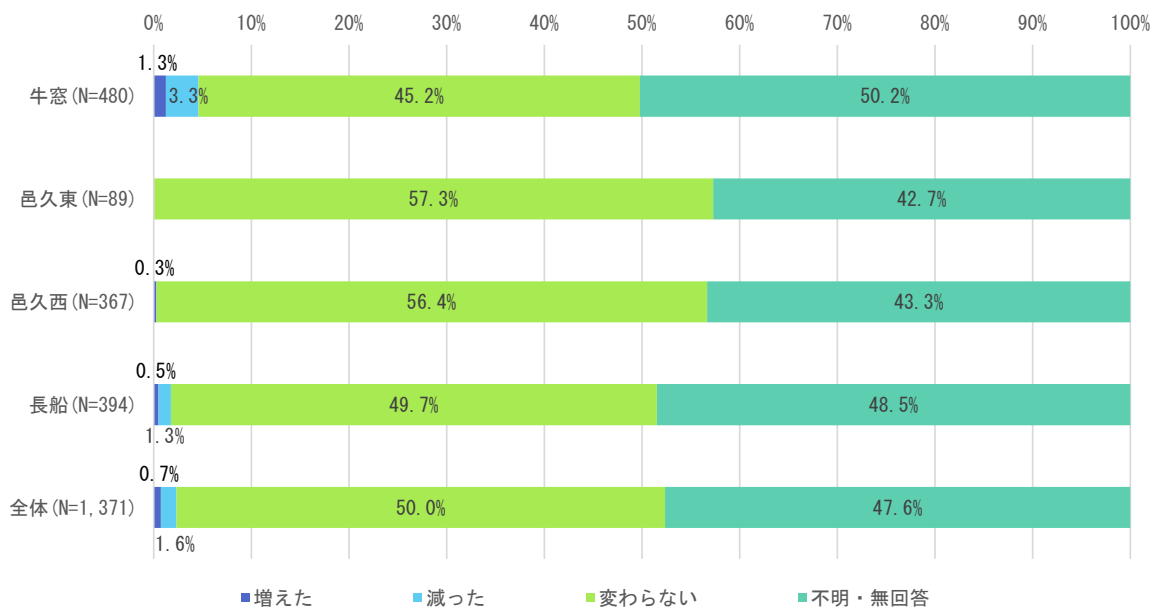


図 路線バス（瀬戸内市営バスを除く）の利用頻度の変化

④タクシー

- ・全体的に2年前と比べた利用頻度は「変わらない」が多く5割前後を占める。牛窓地域、邑久東地域、邑久西地域では、利用頻度が「減った」より「増えた」という回答の方が多い。

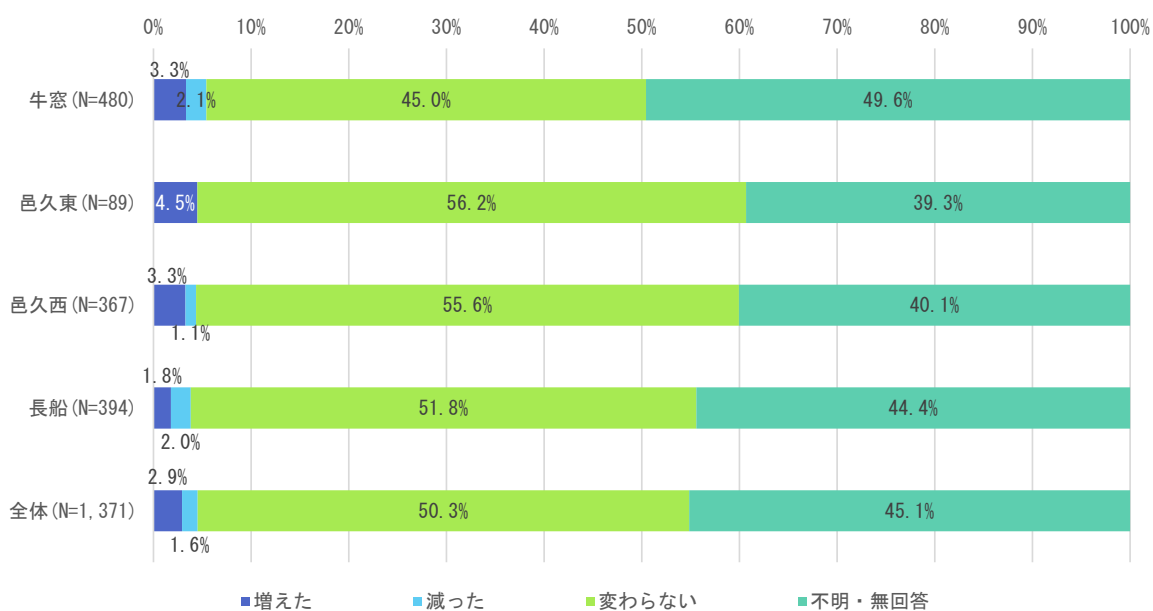


図 タクシーの利用頻度の変化

(3) 2年前と比べて利用頻度が変化した理由

①鉄道

【増えた理由】

- ・「目的地が変わった」が多い。
- ・「その他」では、「進学のため」、「転職したため」、「車の運転が大変・不安なため」、「子供とお出掛け」、「飲酒」といった回答があった。

【減った理由】

- ・「目的地が変わった」「公共交通が不便になった」が多い。
- ・「その他」では、「移動目的・外出が減った」、「退職した」、「子供が産まれた」といった回答があった。

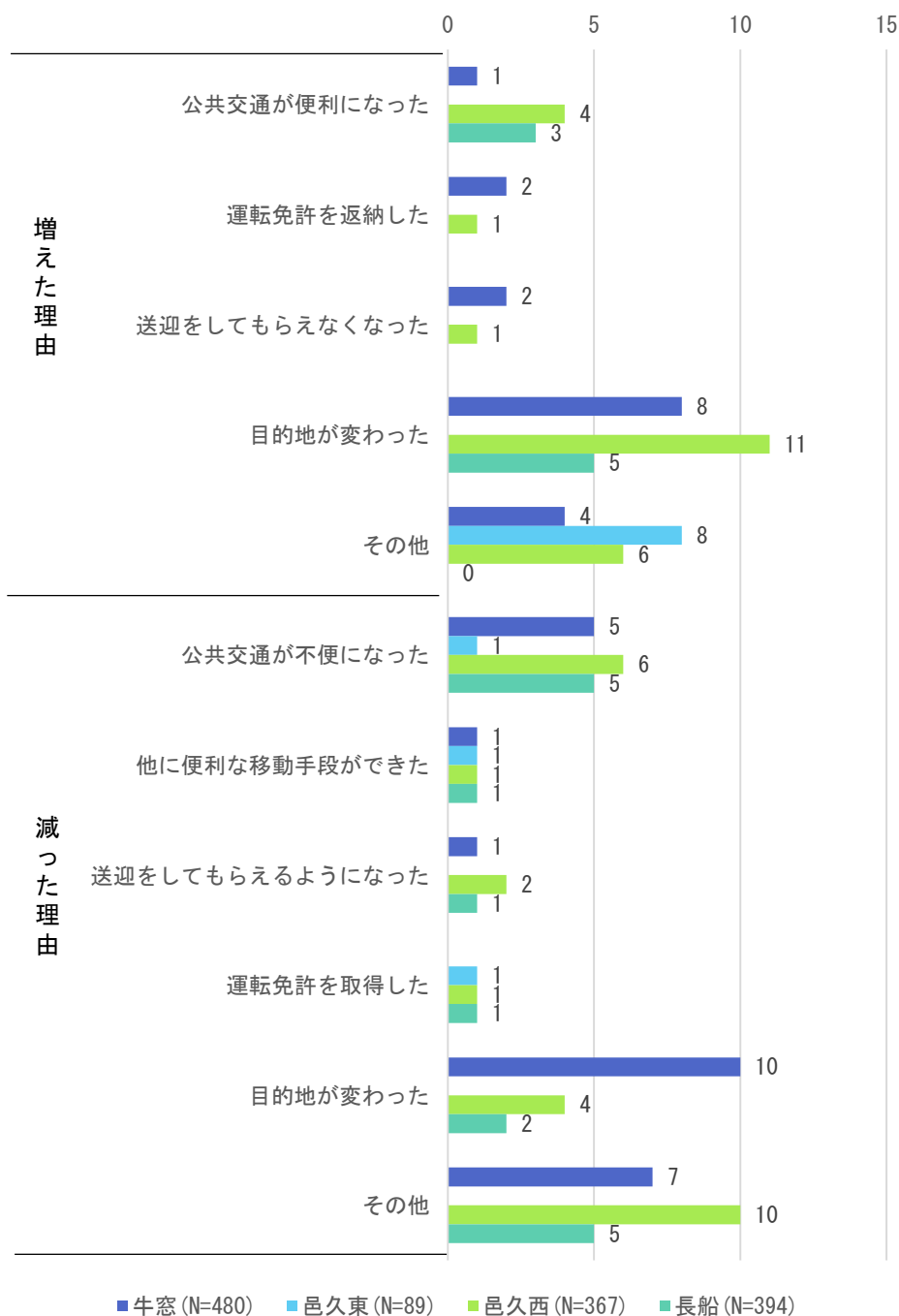


図 鉄道の利用頻度の変化理由 (※複数回答)

②瀬戸内市営バス

【増えた理由】

- ・牛窓地域は「公共交通が便利になった」が最も多く、「目的地が変わった」も多い。
- ・「その他」では、「運賃が安い」、「飲酒」といった回答があった。

【減った理由】

- ・牛窓地域は「目的地が変わった」「公共交通が不便になった」が多い。
- ・「その他」では、「移動目的・外出が減った」、「退職した」、「通院が減った」、「暑い」、といった回答があった。

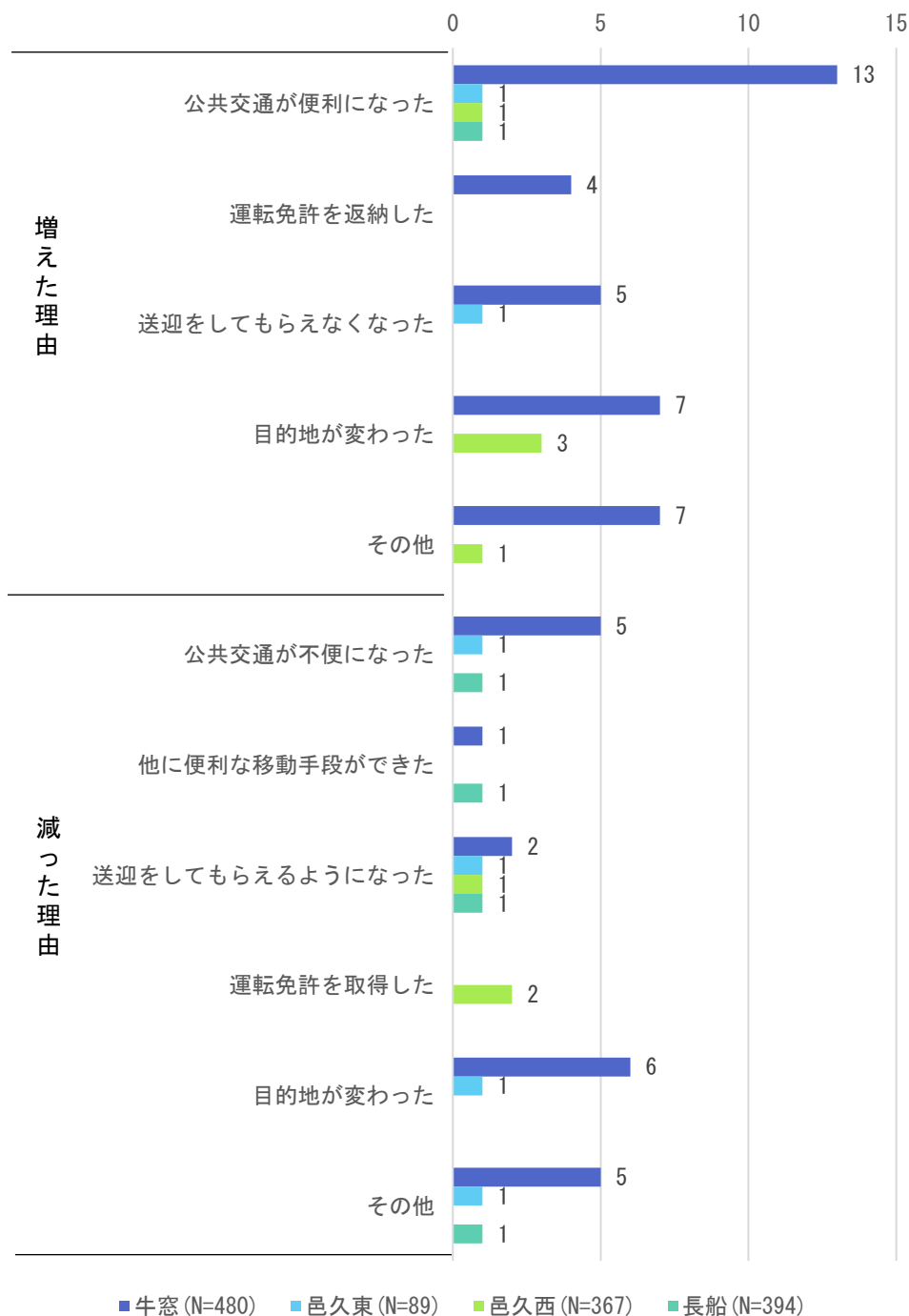


図 瀬戸内市営バスの利用頻度の変化理由（※複数回答）

③路線バス（瀬戸内市営バスを除く）

【増えた理由】

- ・牛窓地域は「目的地が変わった」が多い。

【減った理由】

- ・牛窓地域は「公共交通が不便になった」が多い。
- ・「その他」では、「移動目的・外出が減った」、「通院が減った」、「市営バスの利用が増えた」といった回答があった。

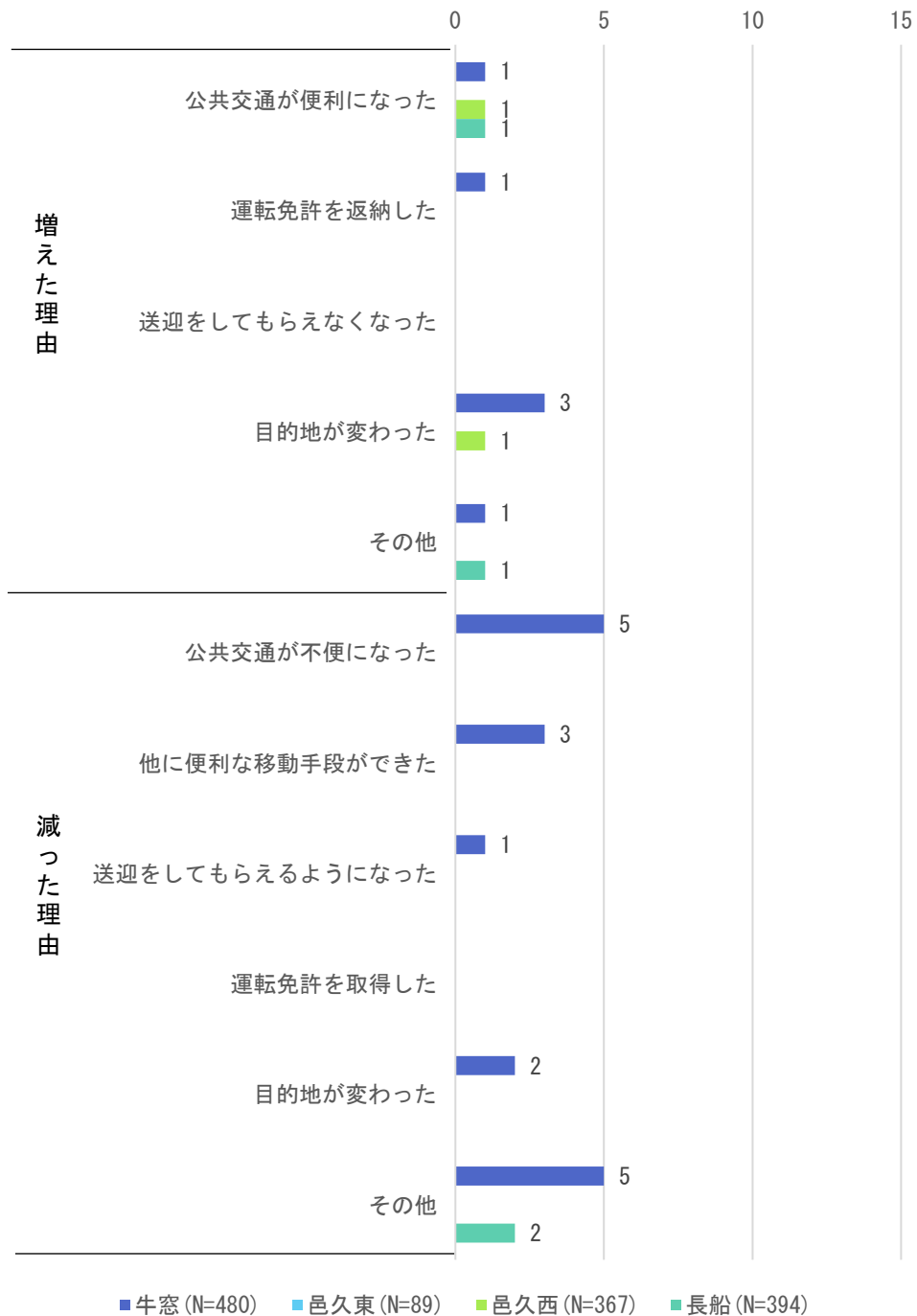


図 路線バス（瀬戸内市営バスを除く）の利用頻度の変化理由（※複数回答）

④タクシー

【増えた理由】

- ・「運転免許を返納した」「送迎をしてもらえなくなった」が多い。
- ・「その他」では、「タクシーチケットを利用」、「通院が増えた」、「バスとの時間が合わない」、「体力がなくなった」といった回答があった。

【減った理由】

- ・「公共交通が不便になった」が多い。
- ・「その他」では、「移動目的・外出が減った」、「運賃が高い」、「飲み会が減った」といった回答があった。

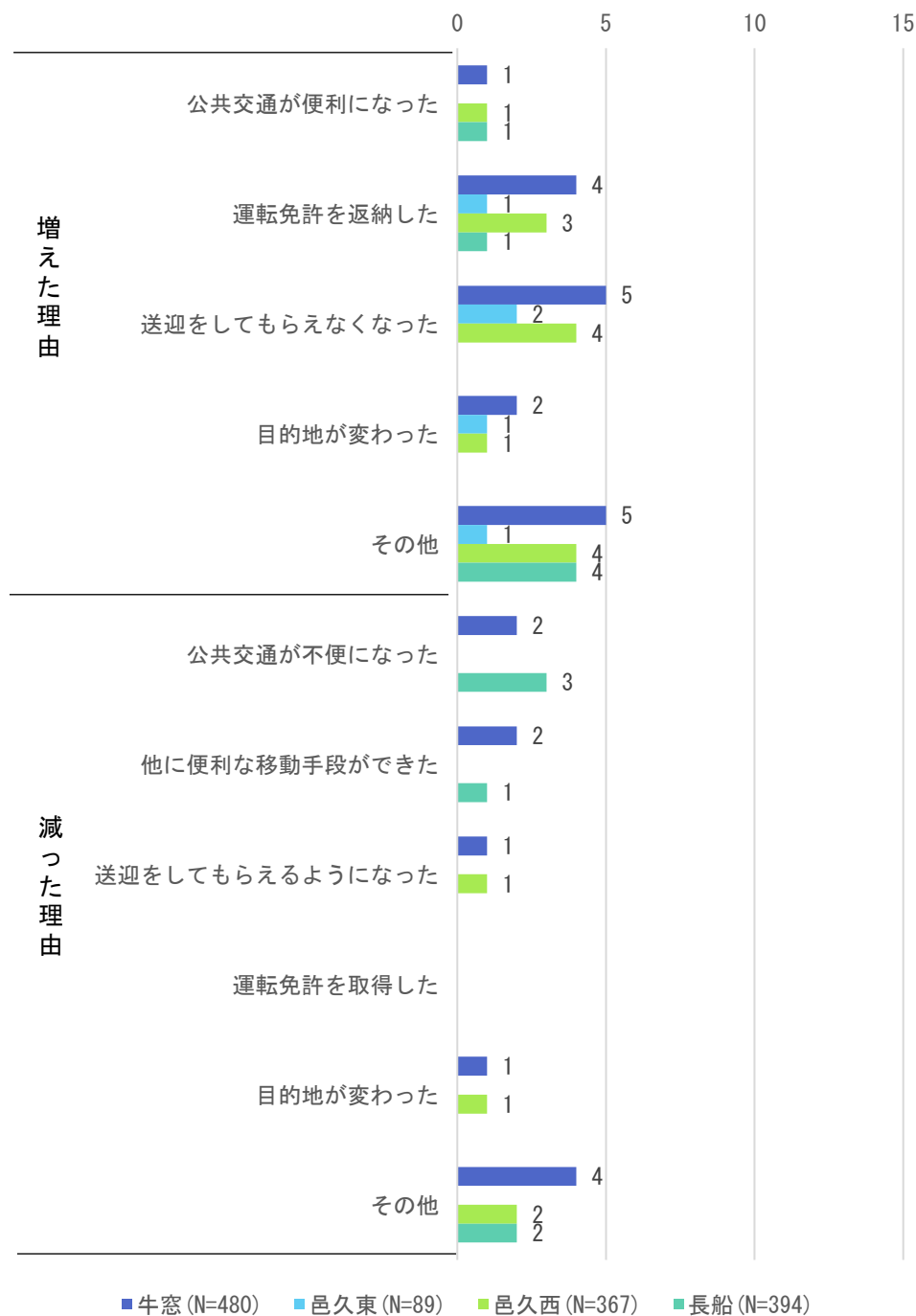


図 タクシーの利用頻度の変化理由（※複数回答）

2-4. 公共交通に関する取組の認知度

(1) 実施した取組の認知度

- ・「市営バスの運行」の認知度は9割以上である。一方で、「市営バスの運賃値下げ」や、「フリー乗車定期券」、「バスロケ導入」といった個別の取組については、認知度が低い。また、これらの取組は牛窓、邑久東地域が高く、その他の地域では認知度が低い。
- ・JR 駅前整備の認知度は、邑久地域、長船地域においては8割前後、牛窓地域においては約6割である。

タクシー活用事業、その他のタクシー助成事業の認知度は邑久東地域が高い。その他の地域は、タクシー活用事業の認知度は3割〜4割程度、その他のタクシー助成事業拡充の認知度は3割程度である。

- ・公共交通マップ・時刻表の配布の認知度は、牛窓地域、邑久東地域では約5割、その他の地域では4割程度である。

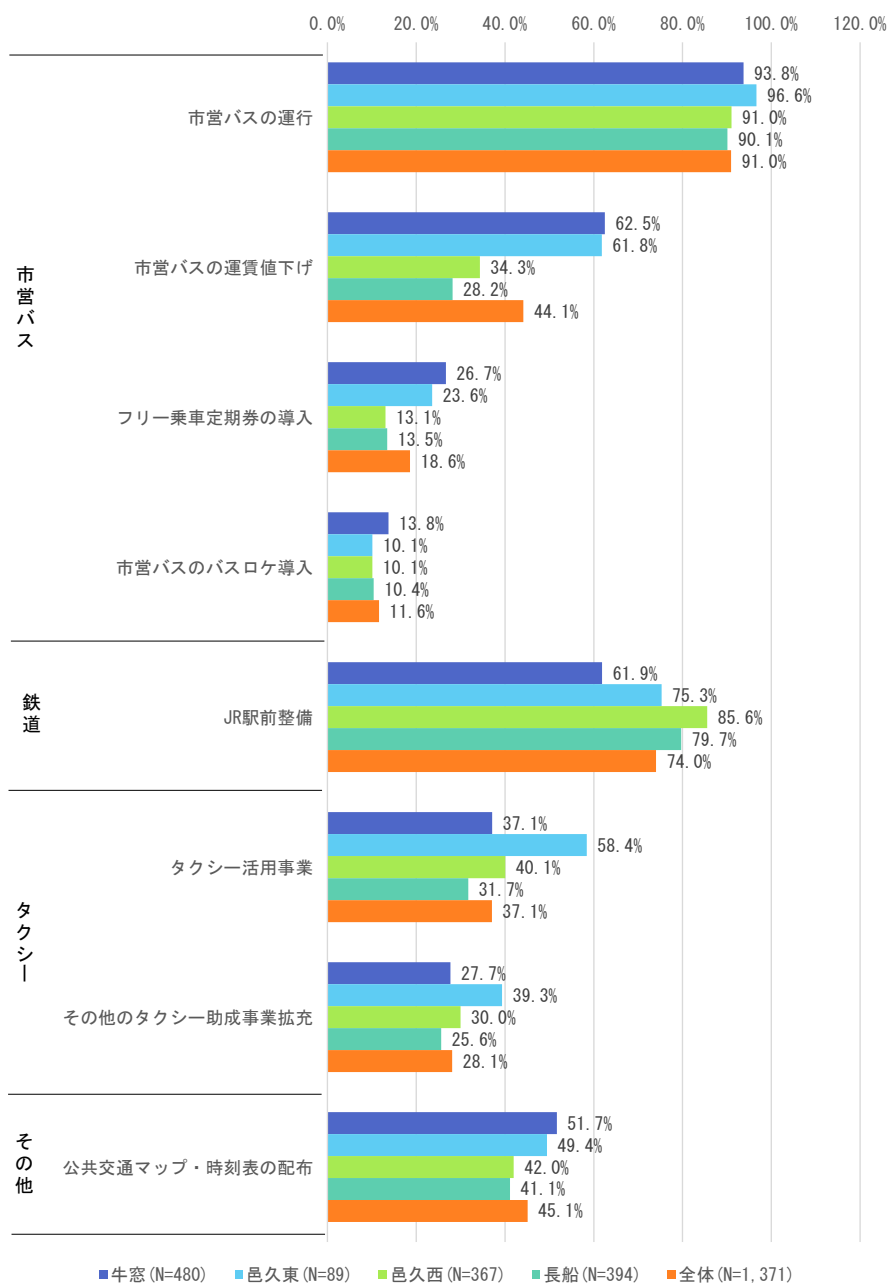


図 各種取組を「知っている」と回答した方の割合

(2) 実施した取組を踏まえた公共交通利用状況

①市営バスの運行

- ・牛窓地域は、約 22%が利用しており、最も利用している割合が高く、次いで邑久東地域が約 15%と高い。
- ・上記 2 地域と比較すると、邑久西地域、長船地域は利用している割合が低い。

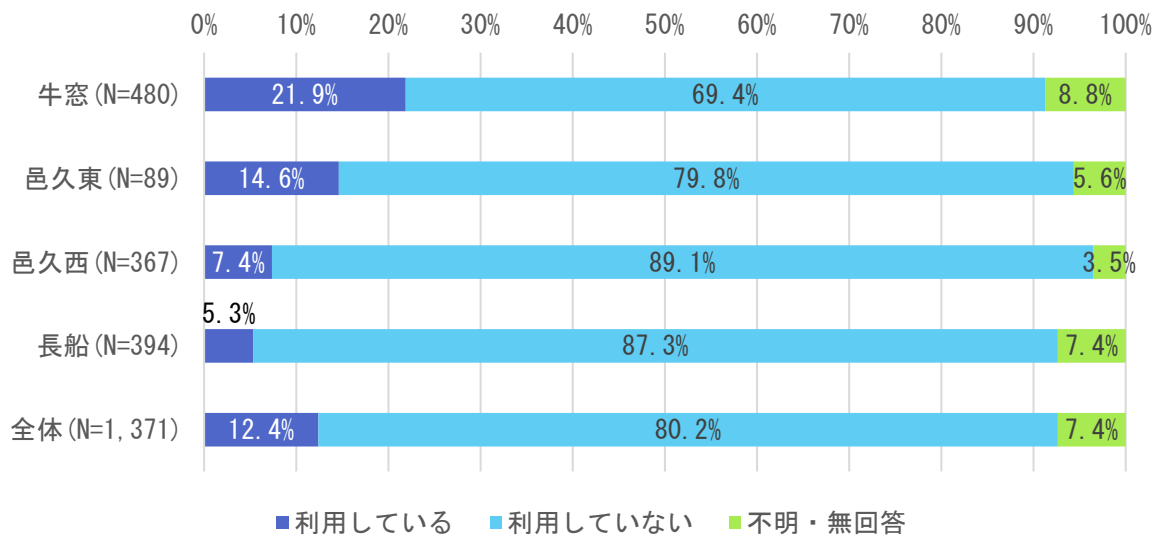


図 市営バスの運行に対する利用状況

②市営バス・鉄道・その他に関する取組

- ・市営バスの運賃値下げの取組により、牛窓地域、邑久東地域の約 16%が「利用するようになった」と回答している。
- ・フリー乗車定期券の導入、バスロケ導入については、「利用するようになった」と回答した方の割合が低い。
- ・JR 駅前整備については、邑久西地域は約 10%が「利用するようになった」と回答している。
- ・公共交通マップ・時刻表の配布については、牛窓地域は約 10%が「利用するようになった」と回答している。

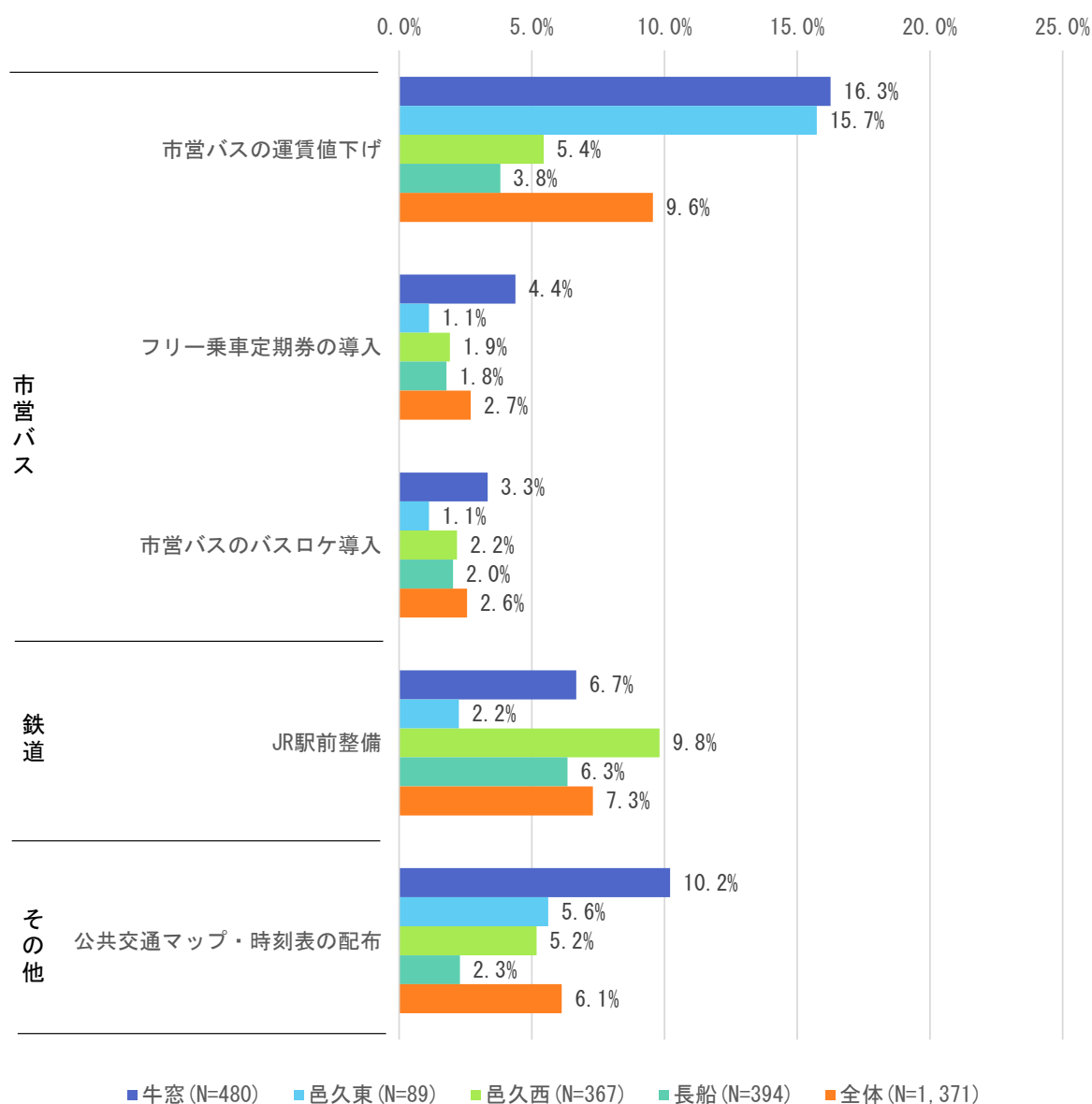


図 取組により「市営バス・公共交通を利用するようになった」と回答した方の割合

③タクシーに関する取組（活用事業、助成事業の拡充）

・タクシー活用事業、その他のタクシー助成事業の対象者であると回答した方は、牛窓地域、邑久東地域が約10～15%と高い。邑久西地域、長船地域では約7～8%である。

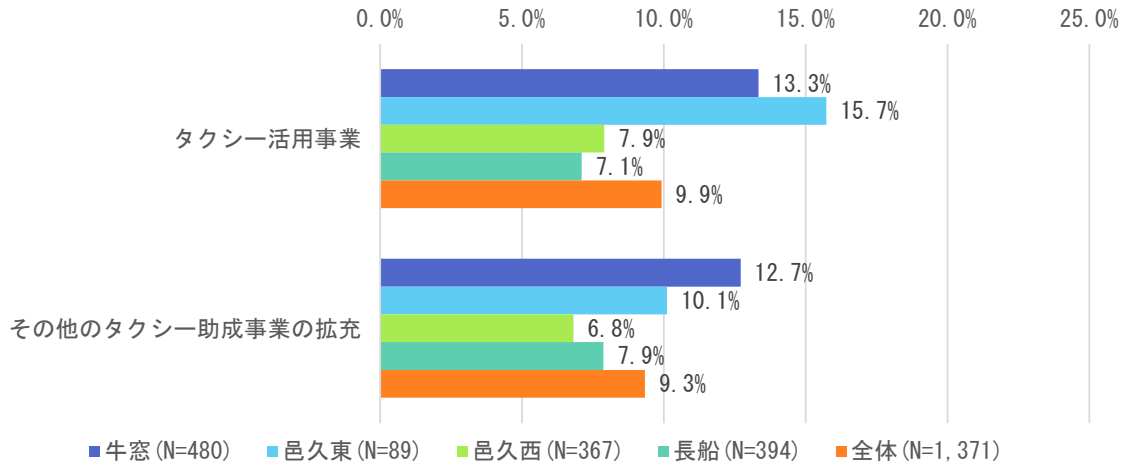


図 タクシーに関する取組に対し「制度の対象者である」と回答した方の割合

(3) 実施した取組の効果

①牛窓地域 (N=480)

・「効果あり」の回答が多かったのは、「市営バスの運賃値下げ」、「市営バスの運行」、「JR駅前整備」、「公共交通マップ・時刻表の配布」といった取組である。

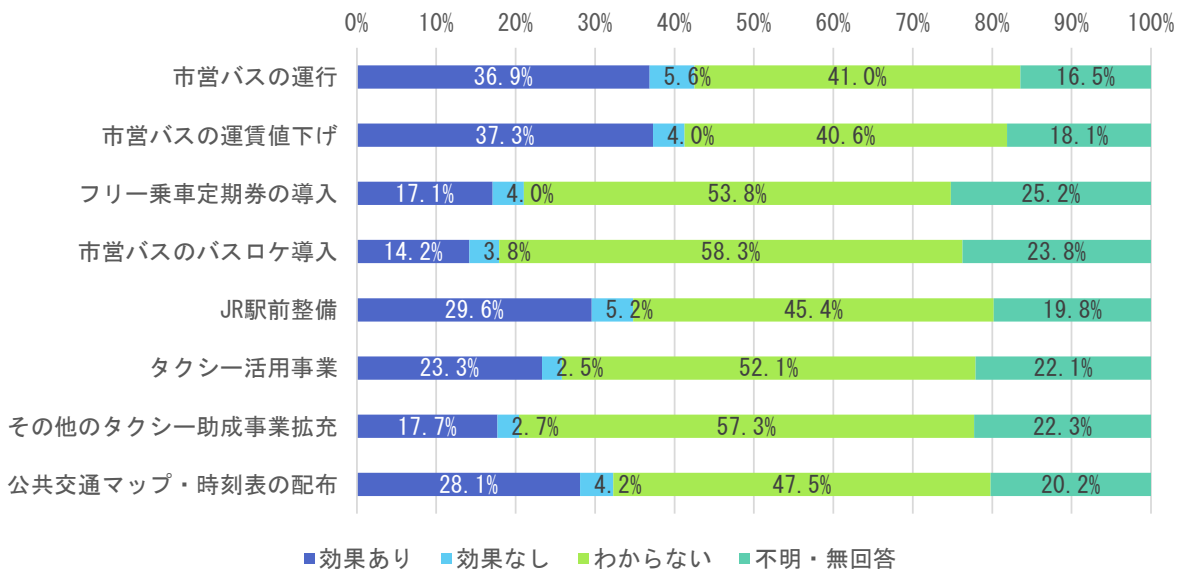


図 牛窓地域 (N=480) 公共交通の取組の効果

② 邑久東地域 (N=89)

・「効果あり」の回答が多かったのは、「市営バスの運賃値下げ」、「市営バスの運行」、「タクシー活用事業」、「JR 駅前整備」といった取組である。

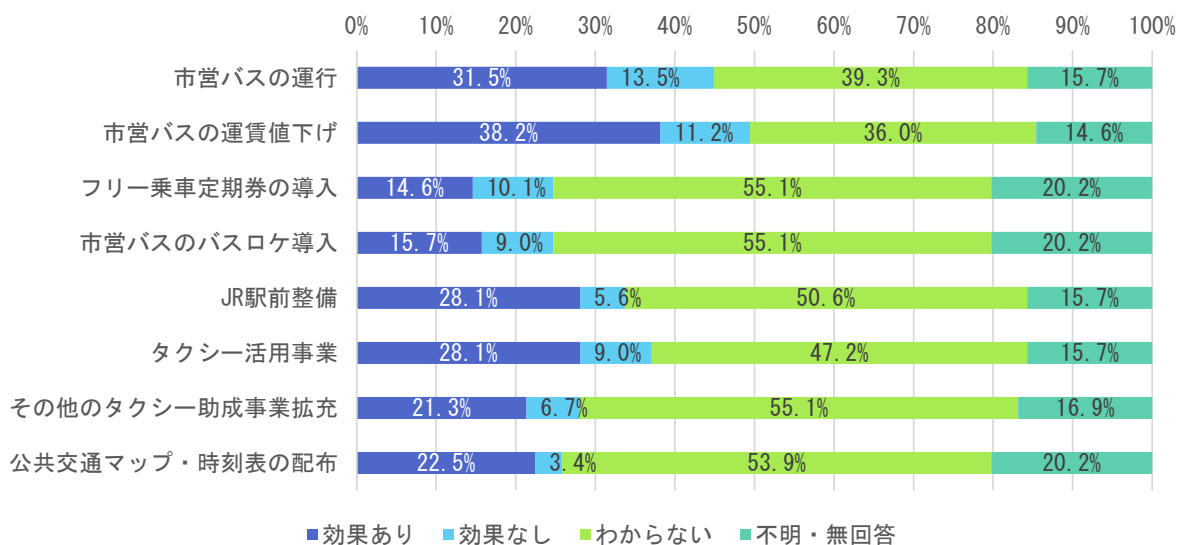


図 邑久東地域 (N=89) 公共交通の取組の効果

③ 邑久西地域 (N=367)

・「効果あり」の回答が多かったのは、「JR 駅前整備」の取組である。

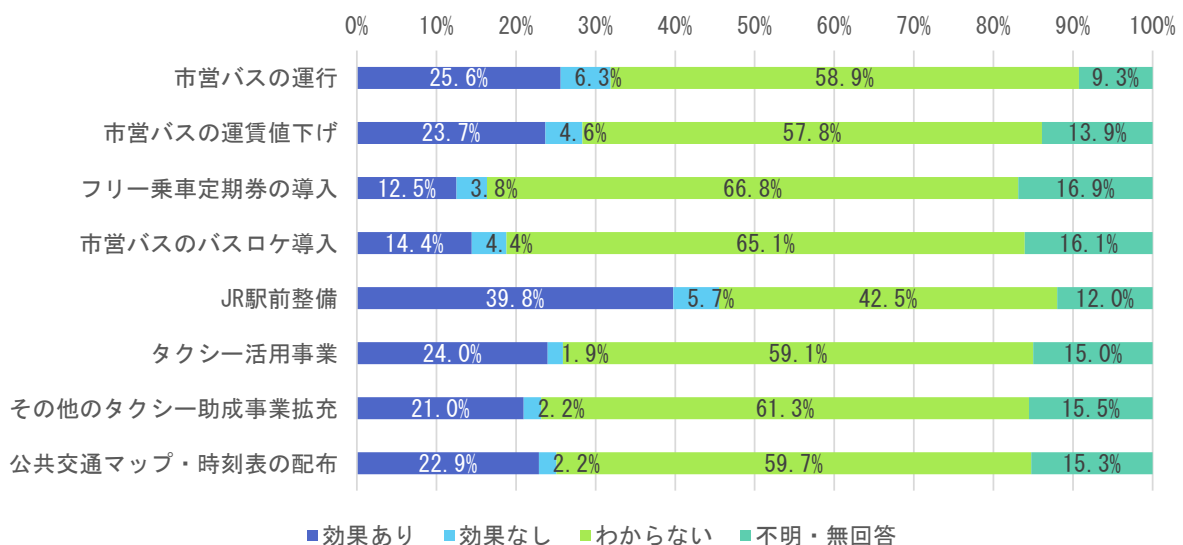


図 邑久西地域 (N=367) 公共交通の取組の効果

④長船地域 (N=394)

・「効果あり」の回答が多かったのは、「JR 駅前整備」の取組である。

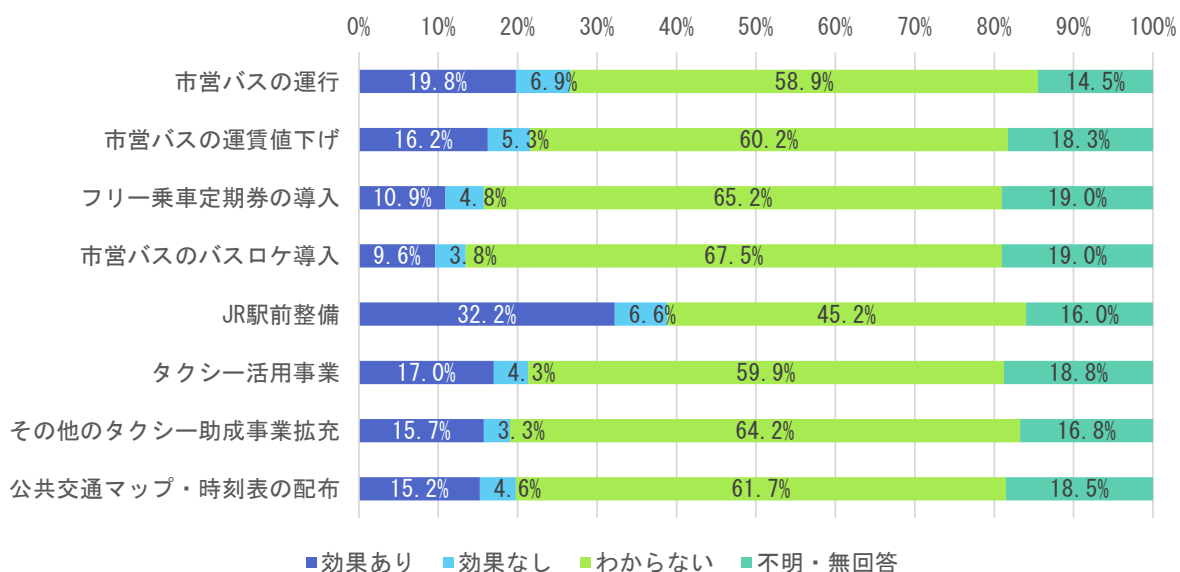


図 長船地域 (N=394) 公共交通の取組の効果

(4) 公共交通および市営バスの取組の総合的な満足度

・公共交通の取組、市営バスの取組に対する満足度は、ほぼ同じ傾向であり、「満足」「やや満足」が合わせて約 29%、「やや不満」「不満」が合わせて 19%であり、満足と回答した方の割合の方が多い。

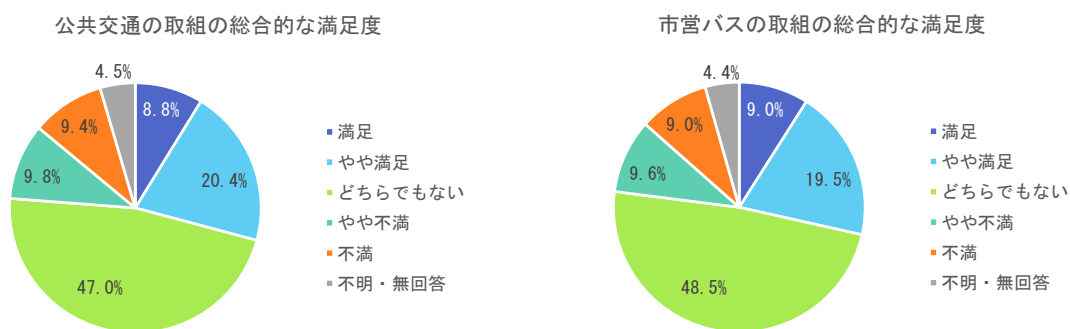


図 回答者全体 (N=1,371) の満足度

- ・居住地別に公共交通の取組の総合的な満足度を見ると、「満足」「やや満足」と回答した方の割合は、牛窓地域が最も高く約37%、邑久東地域が約30%、邑久西地域が約29%、長船地域が約22%であり、地域による差が見られる。
- ・居住地別に市営バスの取組の総合的な満足度を見ると、「満足」「やや満足」と回答した方の割合についても、牛窓地域が最も多く約38%、邑久東地域が約27%、邑久西地域が約28%、長船地域が約20%であり、これも地域による差が見られる。

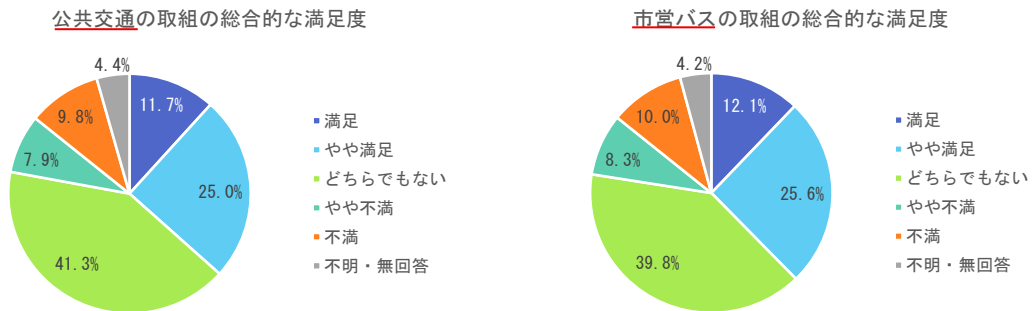


図 牛窓地域 (N=480) の満足度

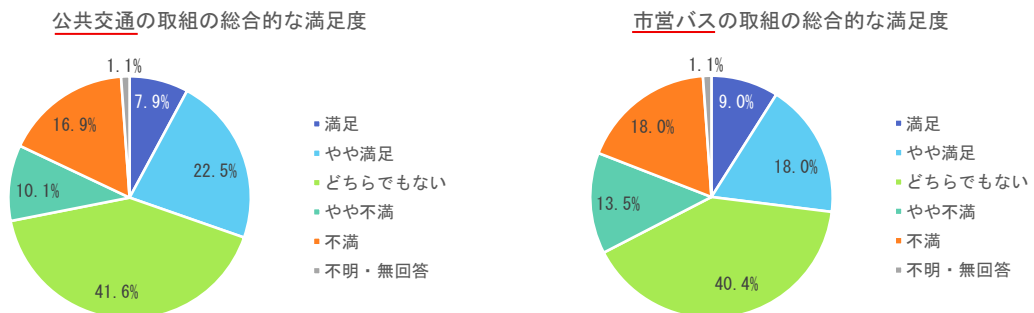


図 邑久東地域 (N=89) の満足度

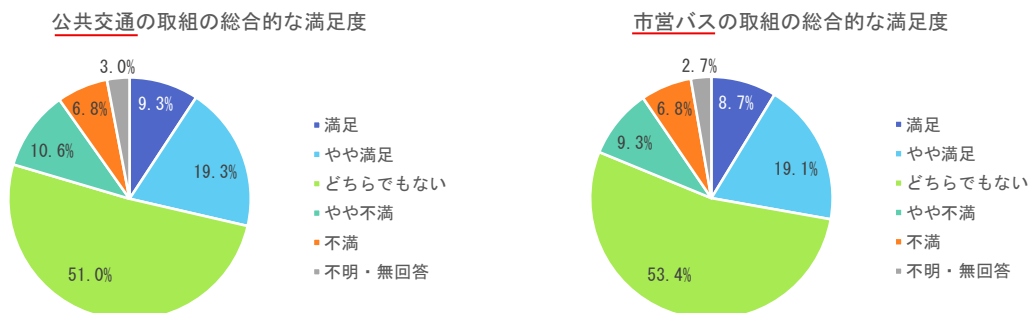


図 邑久西地域 (N=367) の満足度

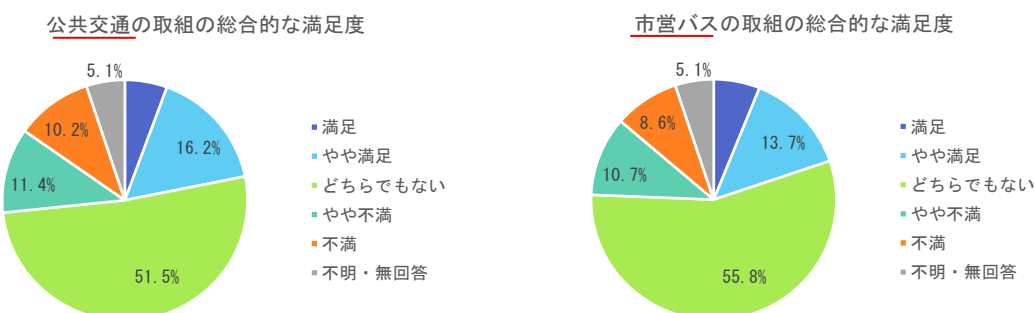


図 長船地域 (N=394) の満足度

2-5. 普段の外出

2-5-1. 通勤について

(1) 通勤者数

- ・居住地別の通勤者数は、牛窓地域、邑久西地域、長船地域は 200 人前後、邑久東地域は 38 人である。

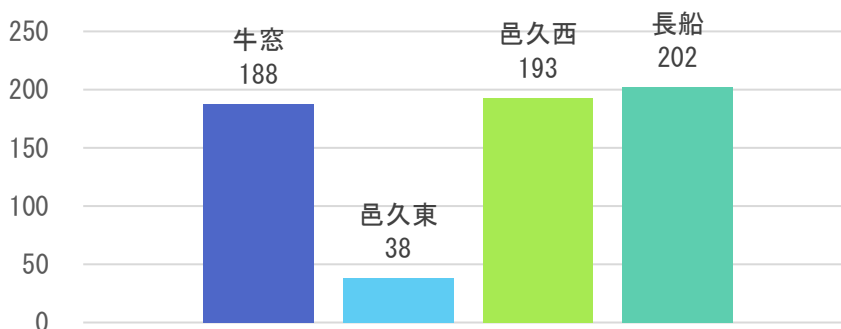


図 居住地別の通勤者数

(2) 通勤先

- ・牛窓地域の居住者の通勤先は、牛窓町内が最も多く、次いで岡山市東区、邑久町が多い。
- ・邑久東地域の居住者の通勤先は、邑久町内がほとんどである。
- ・邑久西地域の居住者の通勤先は、邑久町内が最も多く、次いで岡山市東区、岡山市北区が多い。
- ・長船地域の居住者の通勤先は、長船町内が最も多く、次いで岡山市北区、岡山市東区、邑久町が多い。

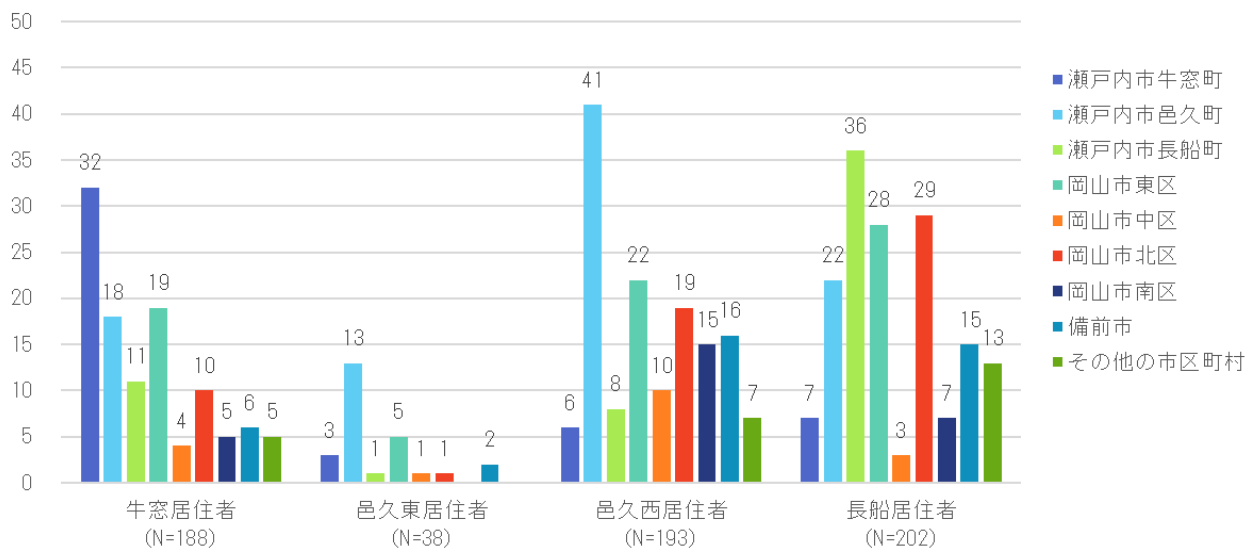


図 通勤先の市区町村（通勤先が不明・無回答は除く）

(3) 通勤先への主な交通手段

- ・「不明・無回答」が多いものの、いずれの地域も5割以上が「車（自分で運転）」で通勤している。
- ・牛窓地域、邑久東地域は、少数ではあるが「瀬戸内市営バス」の利用者がいる。
- ・邑久西地域、長船地域は、10%未満ではあるが「鉄道」の利用者がいる。

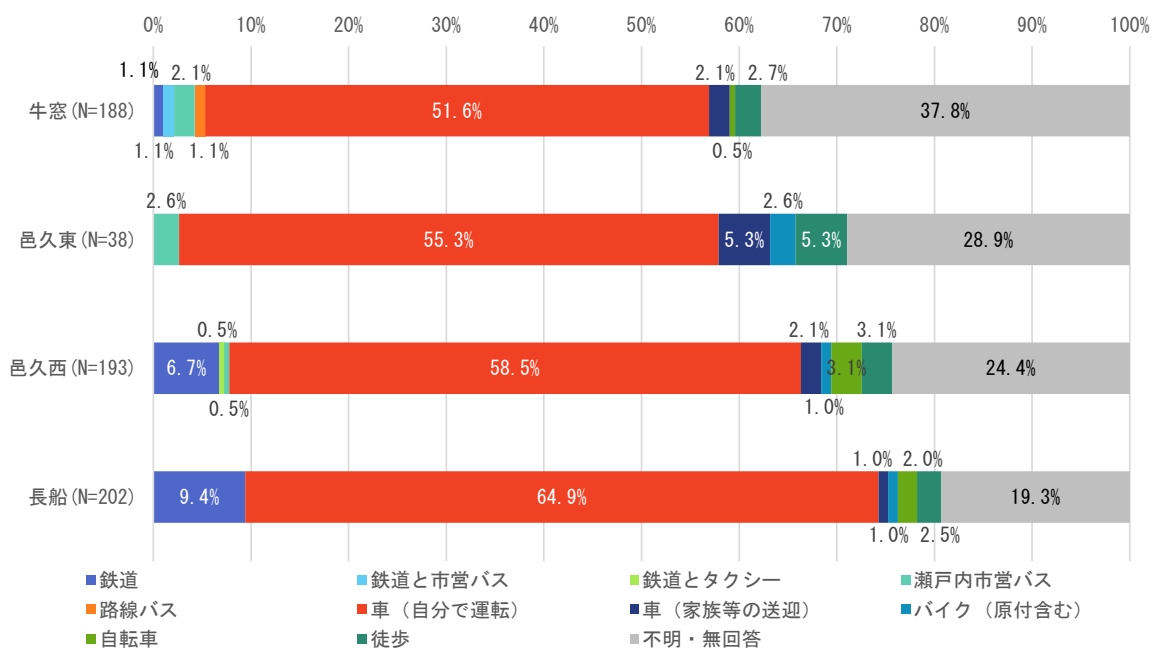


図 通勤時の主な交通手段

(4) 通勤時の主な交通手段の選択理由

- ・どの地域でも「目的地に早く行ける」「好きな時間に移動できる」が多い。
- ・牛窓地域は「目的地に早く行ける」の割合が他地域に比べてやや低い。
- ・長船地域は「他に利用できる移動手段がない」の割合が他地域に比べてやや高い。
- ・その他では、「自分で運転できる」「仕事で車が必要」「荷物を運ぶ」といった回答が見られた。

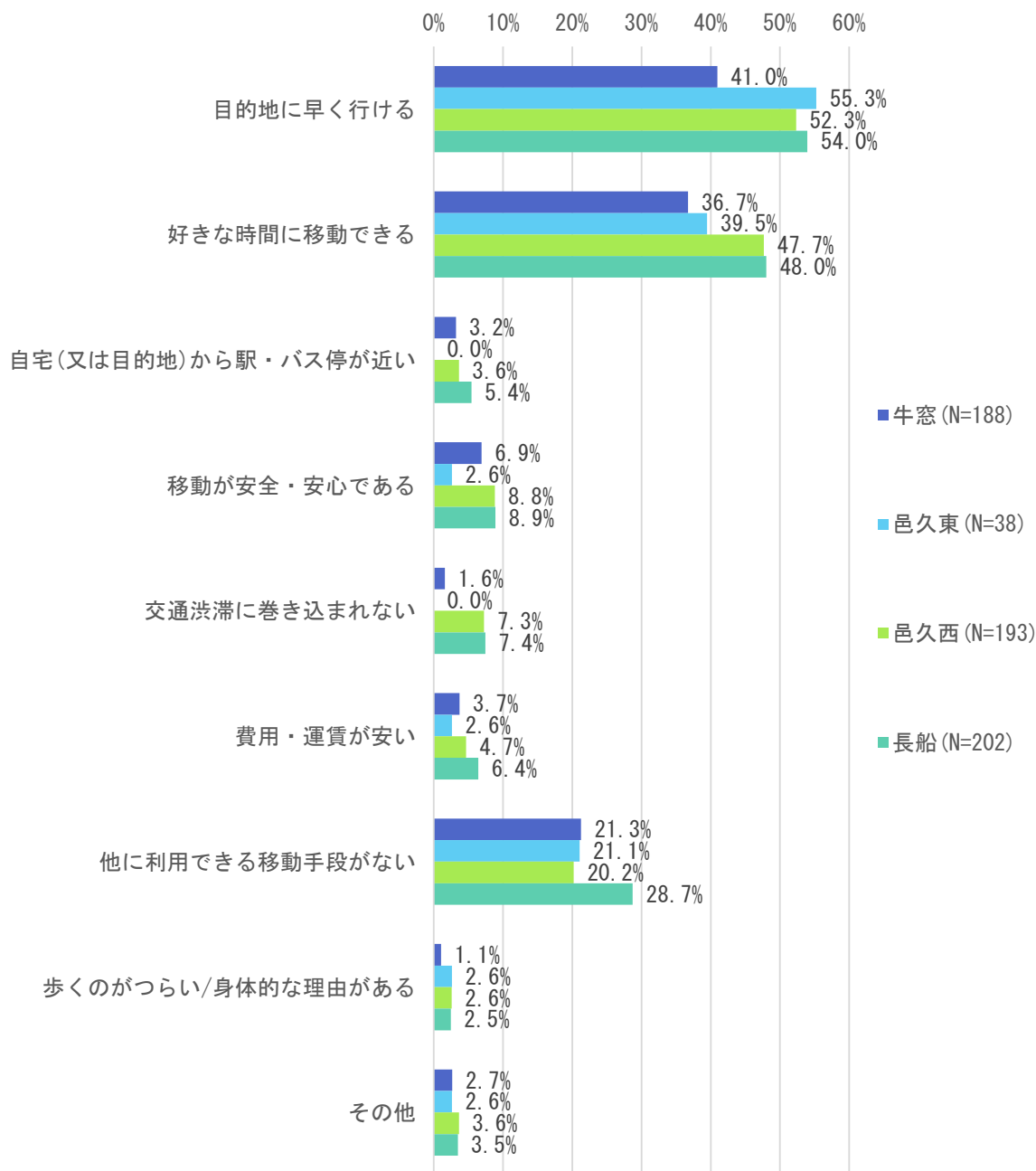


図 主な交通手段の選択理由（※複数回答）

(5) 通勤時に公共交通を利用しない理由

- ・全体的に「時間帯が合わない」「時間がかかる」が多い。
- ・長船地域は「自宅付近に駅・バス停がない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・邑久西地域、長船地域は「目的地付近に駅・バス停がない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・その他では、「自分で運転できる」「仕事で車が必要」「子供の送迎が必要」「人混みがいや」「利用する程の距離ではない」「歩行が困難」といった回答が見られた。

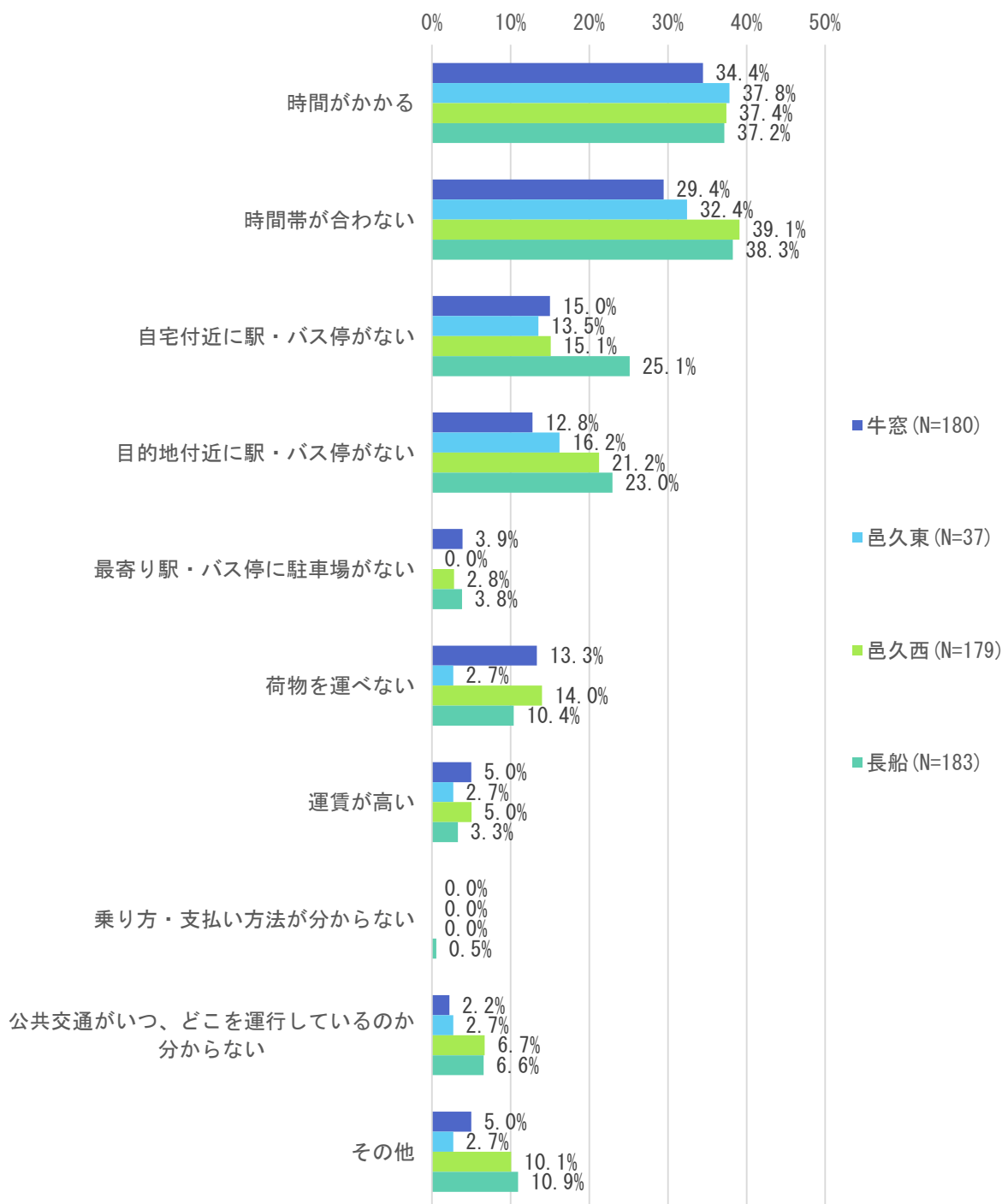


図 公共交通を利用しない理由 (※複数回答、公共交通を利用していない方のみ)

2-5-2. 通学について

(1) 通学者数

- ・回答のうち、通学者数は23人で、構成は邑久西地域が10人、牛窓地域が6人、長船地域が5人、邑久東地域が1人であった。

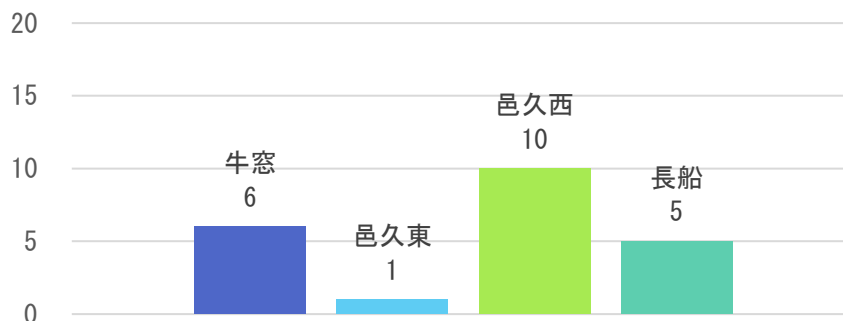


図 居住地別の通学者数

(2) 通学先および主な交通手段

- ・ほとんどの学生が鉄道を利用して通学している。

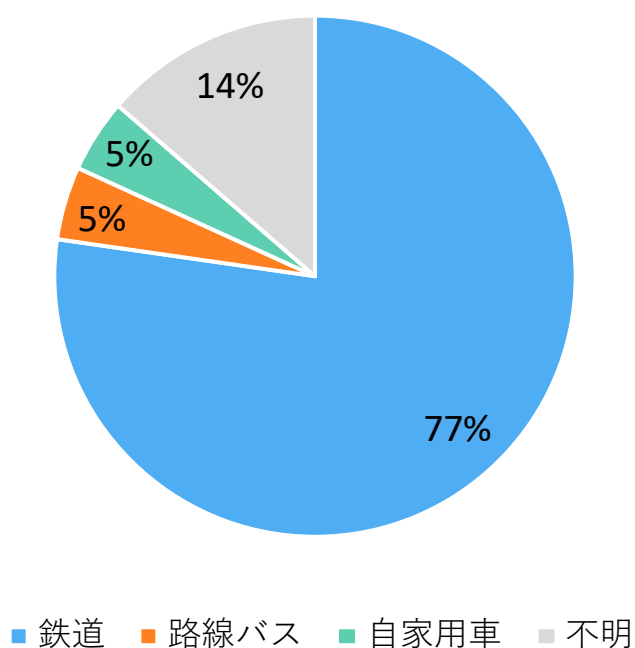


図 居住地別の通学先および主な交通手段 (N=22)

(3) 通学時の主な交通手段の選択理由

・「目的地に早く行ける」「他に利用できる移動手段がない」が多い。

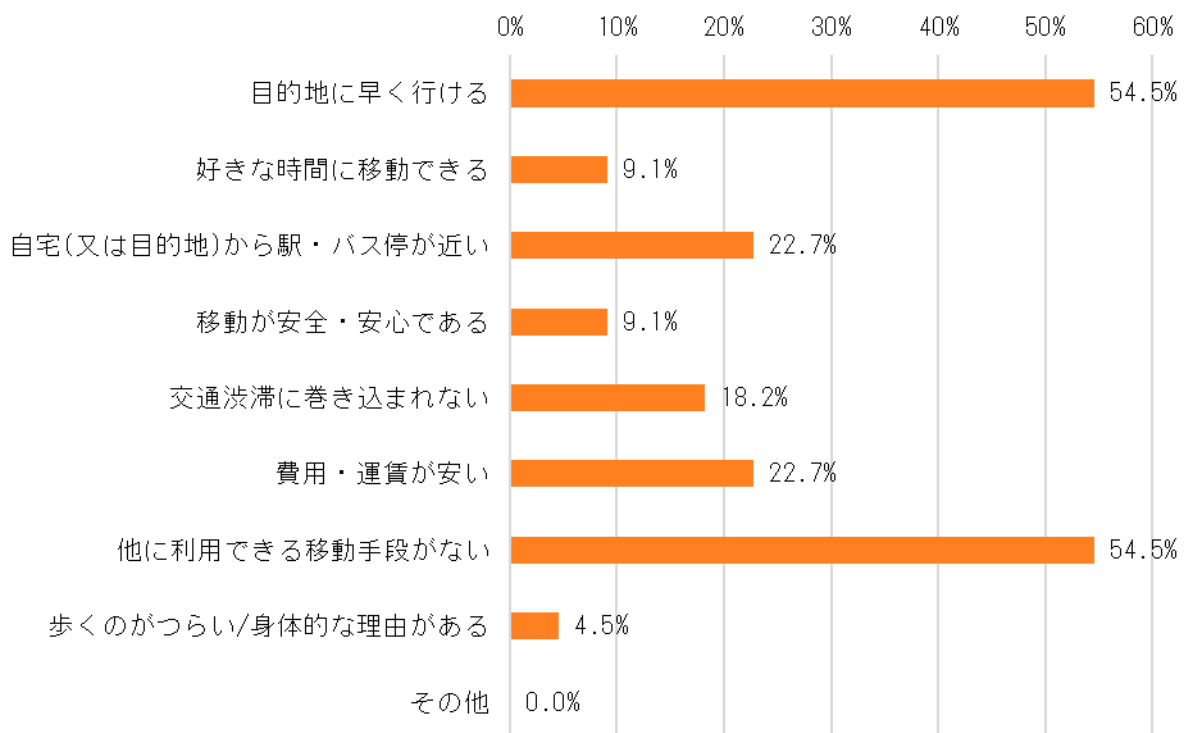


図 主な交通手段の選択理由 (N=22) (※複数回答)

2-5-3. 買い物について

(1) 買い物の外出頻度

- ・最もよく行く行先への外出頻度は、「週2〜3日」が最も多い。全体では7割近くが週1日以上外出すると回答している。地域別にみると、邑久西地域、長船地域は外出頻度が高く、邑久東地域、牛窓地域は低い。
- ・2番目によく行く行先への外出頻度は、「週1日程度」「月に2〜3日程度」が多い。地域別の傾向は最もよく行く行先と同様である。

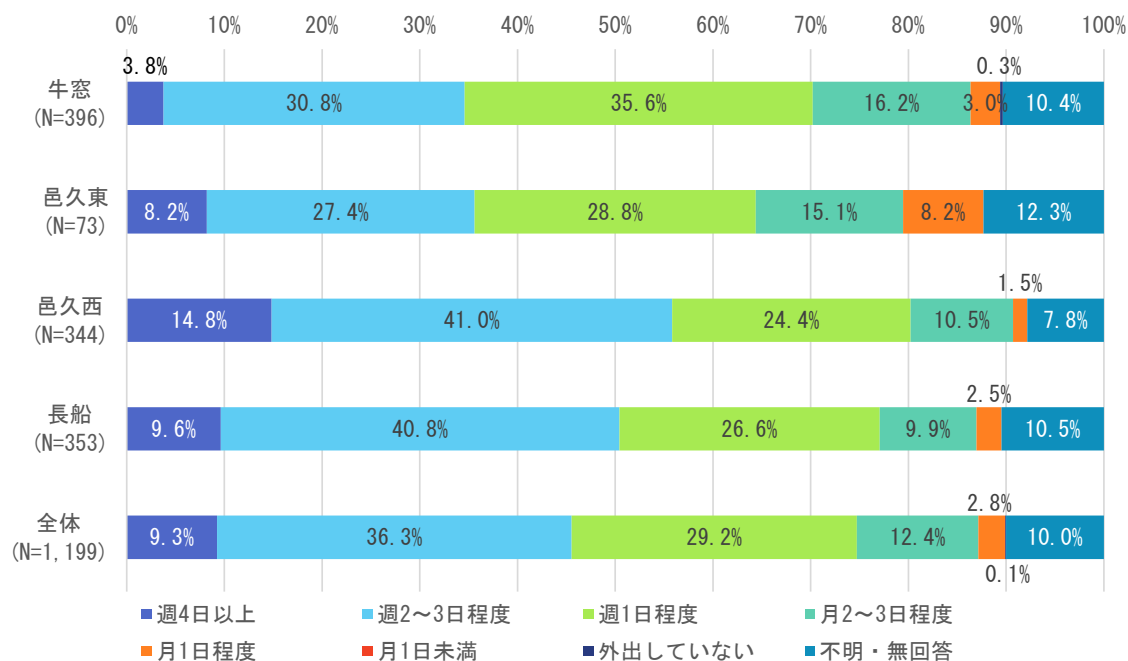


図 最もよく行く行先への外出頻度（※行先の回答者のみ）

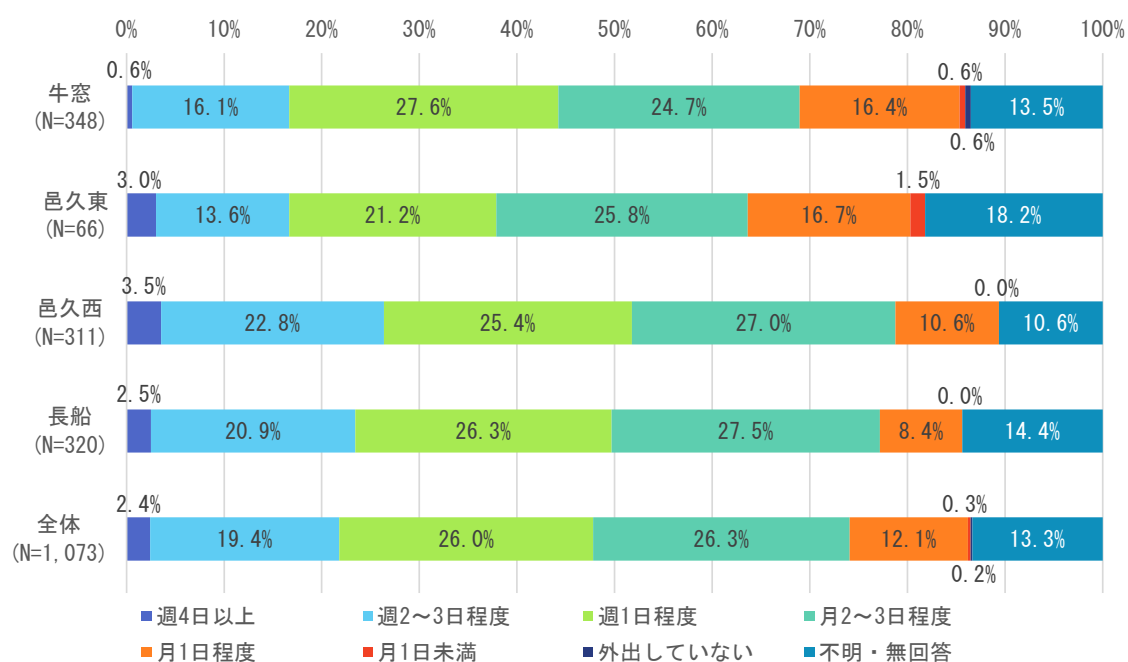


図 2番目によく行く行先への外出頻度（※行先の回答者のみ）

(2) 買い物に行くときの交通手段

- ・最もよく行く行先、2番目によく行く行先ともに、「車（自分で運転）」が約7割と最も多く、「車（家族等の送迎）」と合わせて8割以上が車を利用しているとの回答である。
- ・公共交通の利用はほとんどなく、地域別の傾向に大きな違いは見られない。

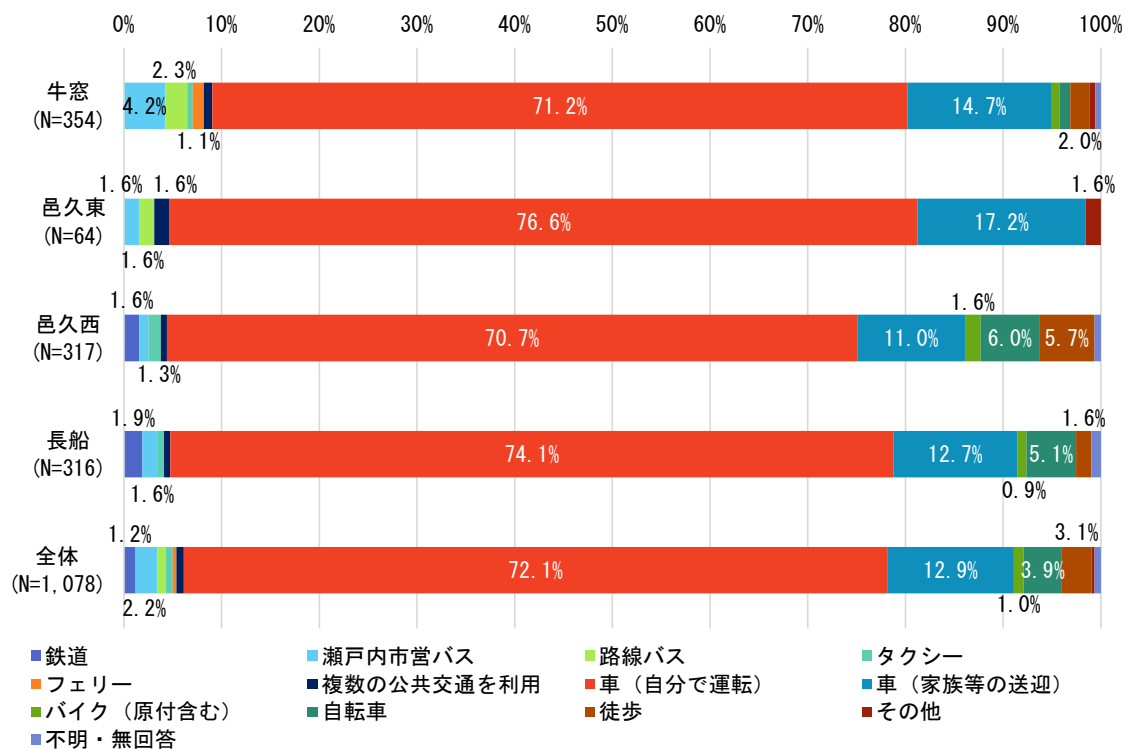


図 最もよく行く行先への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

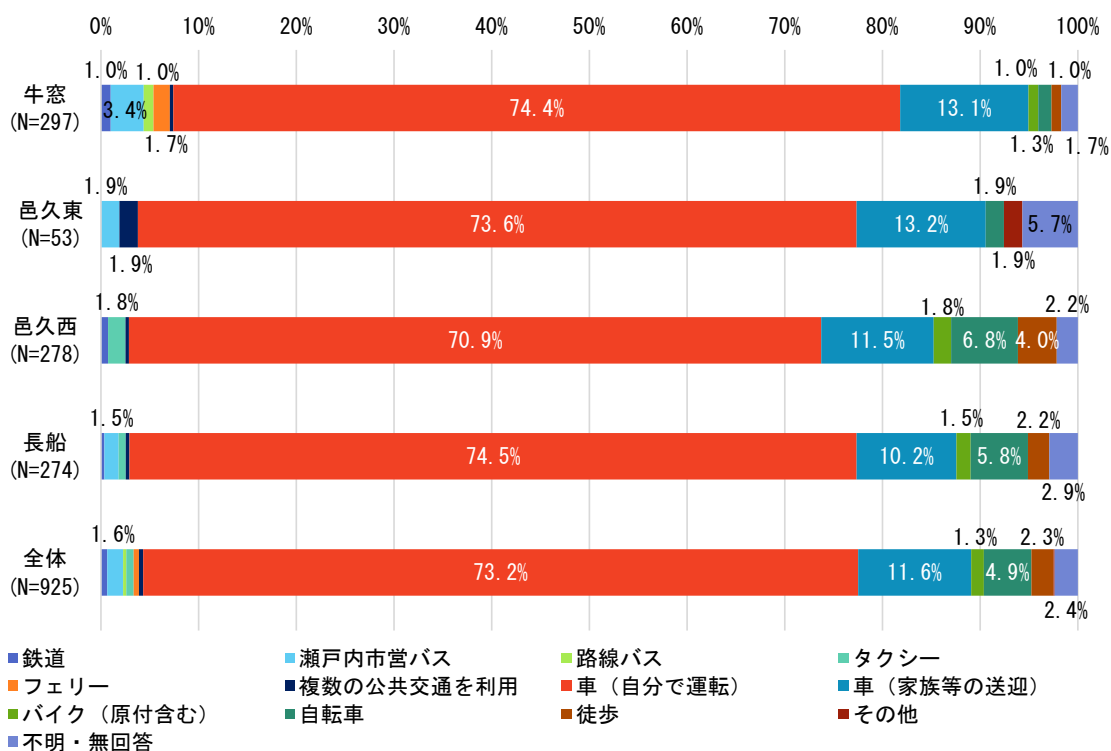


図 2番目によく行く行先への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

(3) 交通手段選択理由

①最もよく行く行先への交通手段選択理由

- ・全体的に「目的地に早く行ける」「好きな時間に移動できる」が多い。
- ・邑久東地域は「目的地に早く行ける」の割合が他地域に比べて低く、「他に利用できる移動手段がない」の割合がやや高い。
- ・その他では、「荷物を運びやすい」「好きな場所に寄れる」といった回答が見られた。

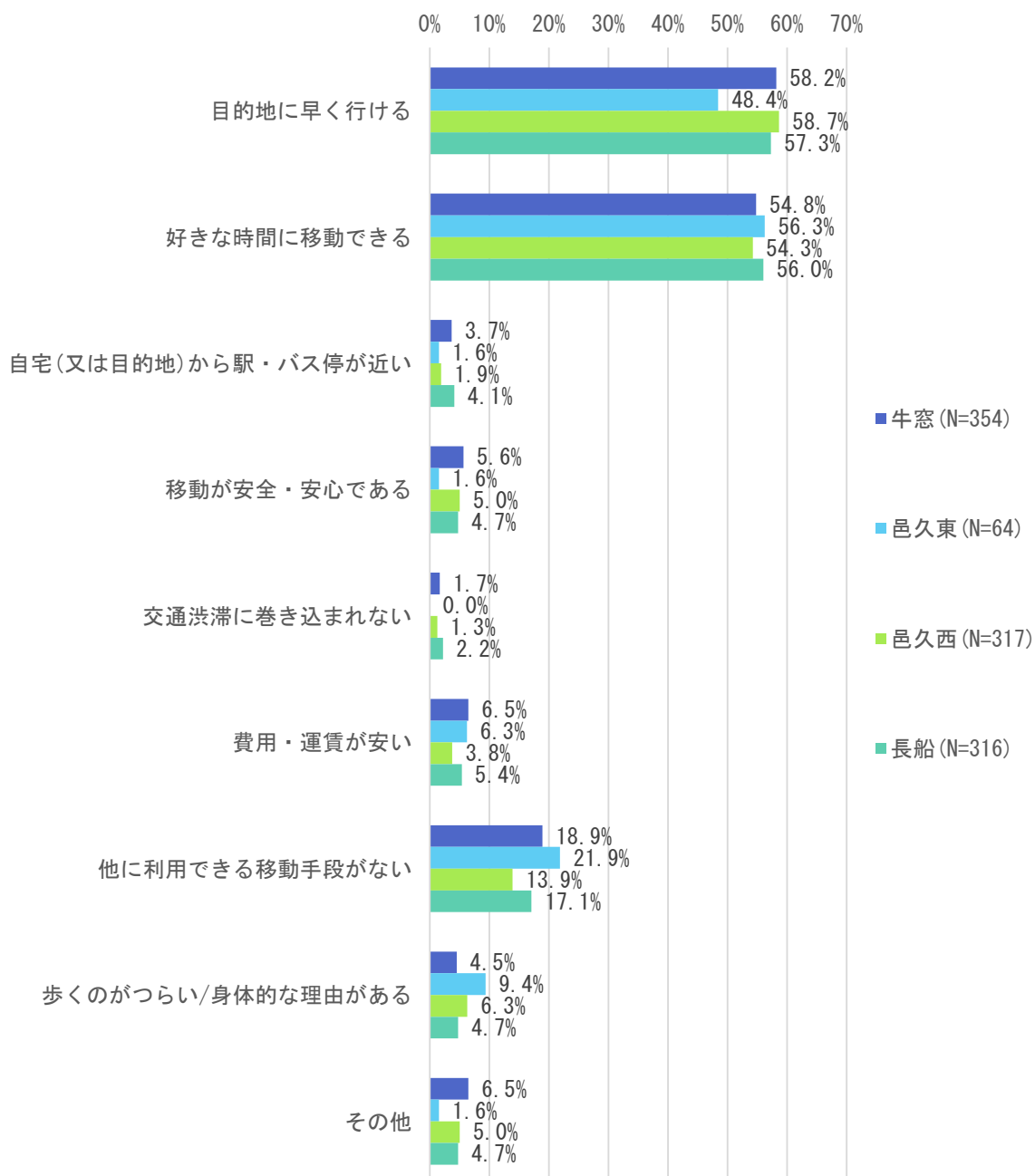


図 最もよく行く行先への交通手段選択理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

② 2番目によく行く行先への交通手段選択理由

・最もよく行く行先の集計結果と同様の傾向である。

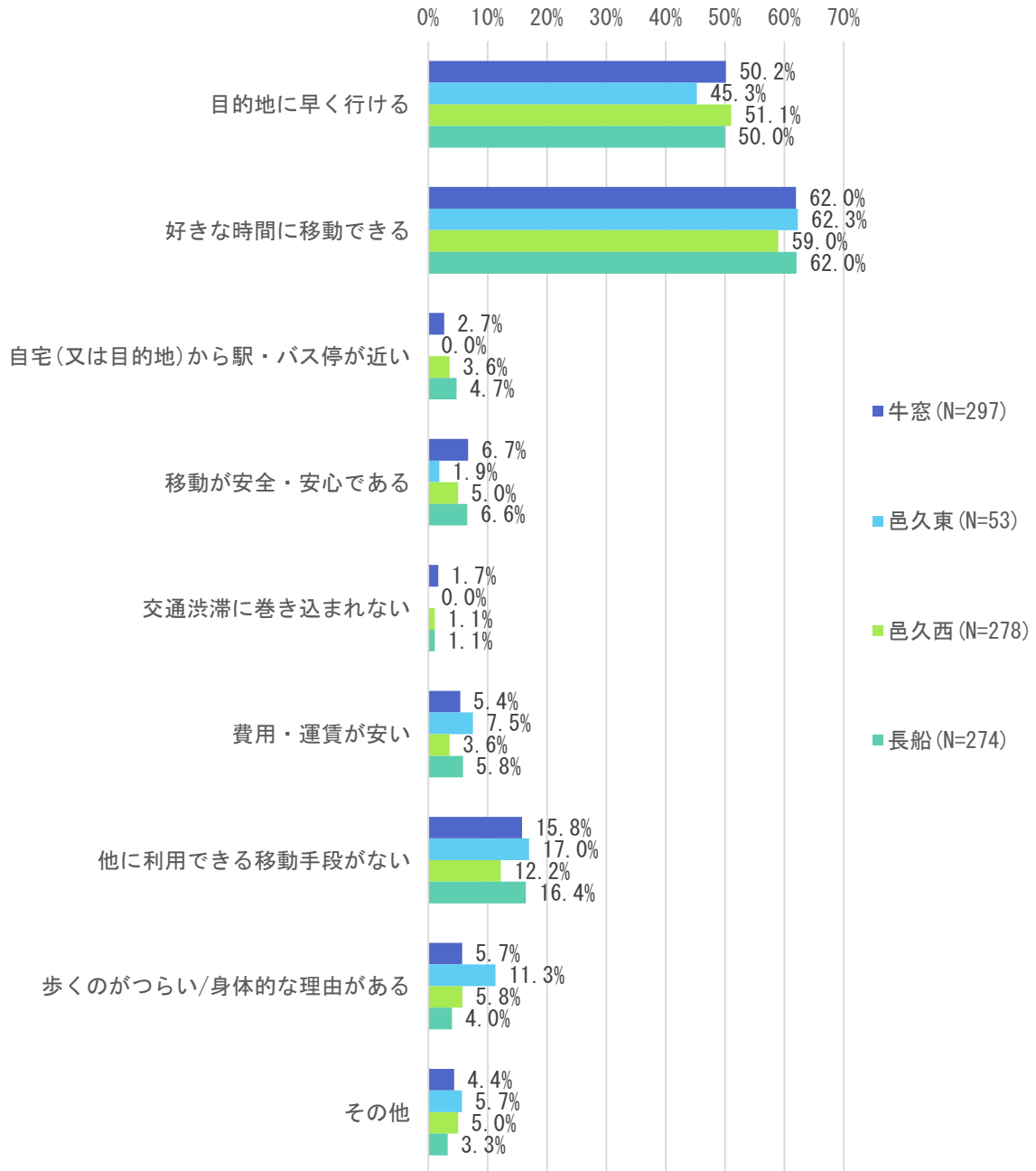


図 2番目によく行く行先への交通手段選択理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

(4) 公共交通を利用しない理由

①最もよく行く行先への交通手段で公共交通を利用しない理由

- ・全体的に「時間がかかる」「時間帯が合わない」「荷物を運べない」の回答が多い。
- ・邑久東地域は「自宅付近に駅・バス停がない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・邑久西地域、長船地域は「公共交通がいつ、どこを運行しているのかわからない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・その他の内容は、「車が便利だから」「自分で運転できるから」「公共交通を必要としていない」といった回答が多かった。

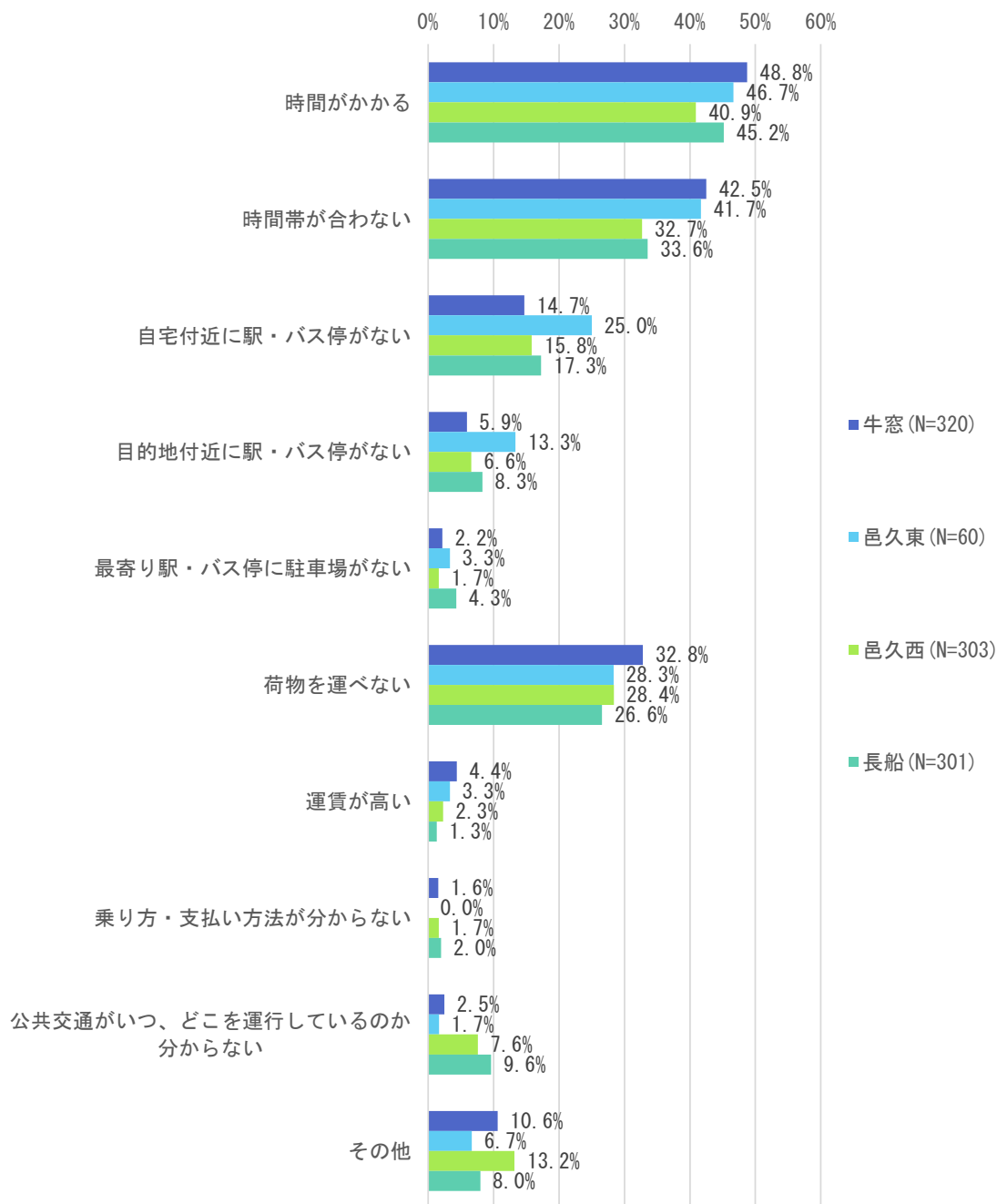


図 最もよく行く行先への交通手段に公共交通を利用しない理由

(※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

② 2番目によく行く行先への交通手段で公共交通を利用しない理由

・最もよく行く行先の集計結果と同様の傾向である。

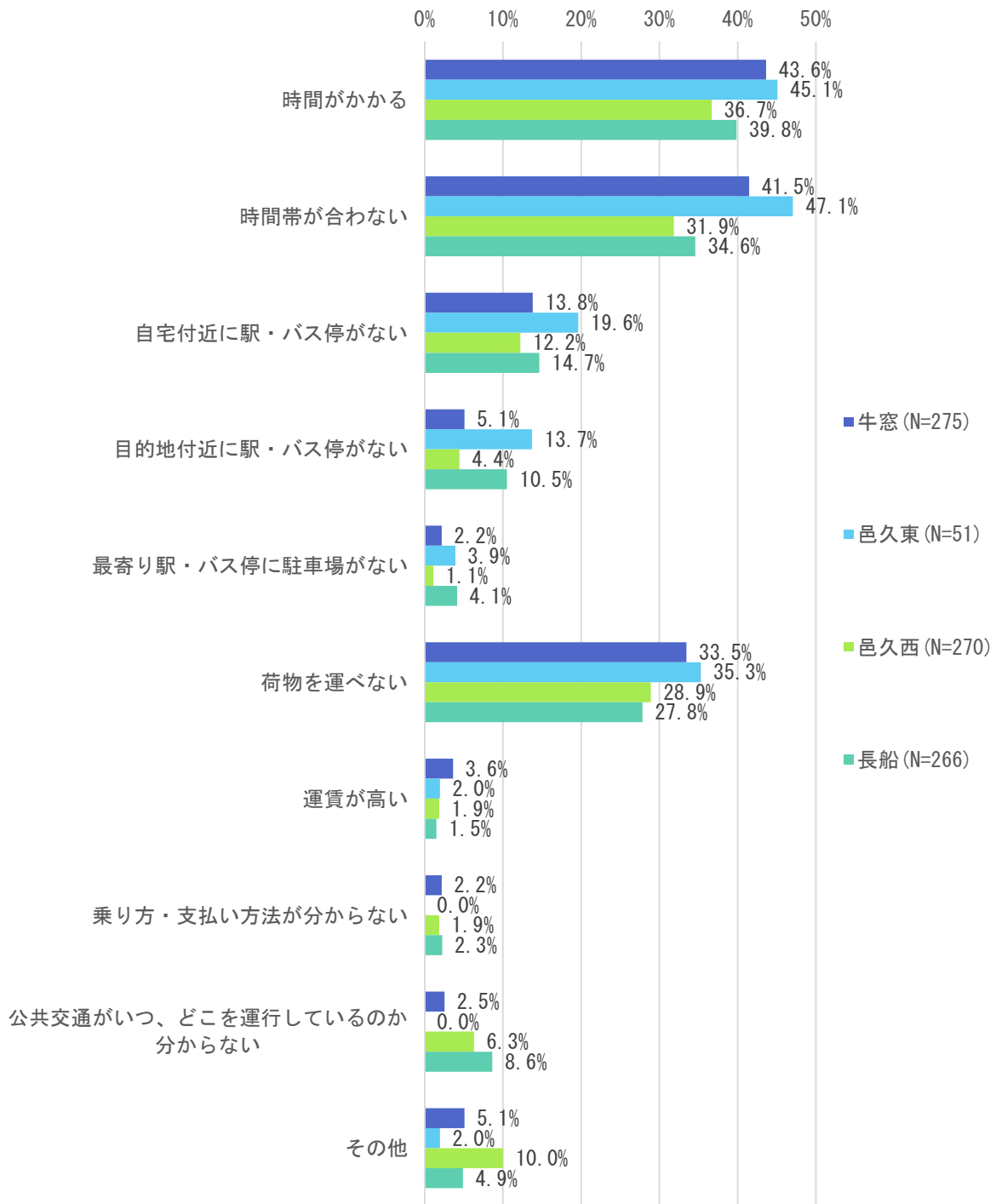


図 2番目によく行く行先への交通手段に公共交通を利用しない理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

2-5-4. 通院について

(1) 通院頻度

- ・全体では、通院頻度は「月1日程度」が最も多く、7割近くが回答している。
- ・2番目によく行く病院への通院頻度は、「月1日程度」「月1日未満」が多い。

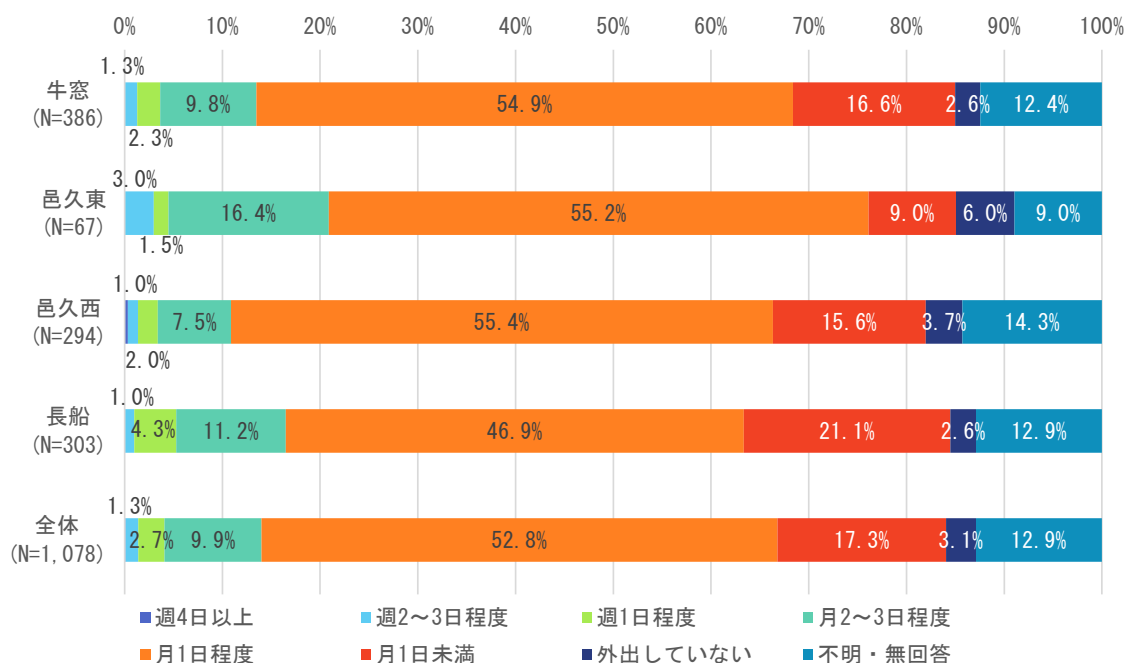


図 最もよく行く病院への通院頻度（※行先の回答者のみ）

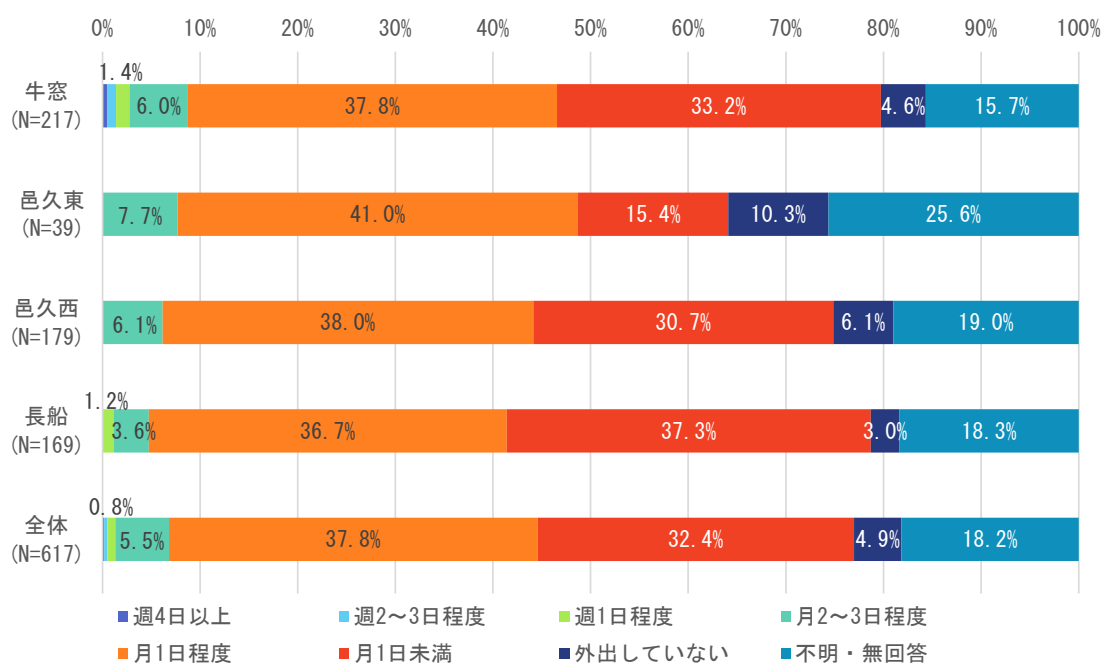


図 2番目によく行く病院への通院頻度（※行先の回答者のみ）

(2) 通院するときの交通手段

- ・最もよく行く病院、2番目によく行く病院ともに、「車（自分で運転）」が約6割と最も多く、「車（家族等の送迎）」と合わせて約8割が車を利用しているとの回答である。
- ・公共交通の利用は合わせて約1割程度であり、牛窓地域はやや割合が高い。

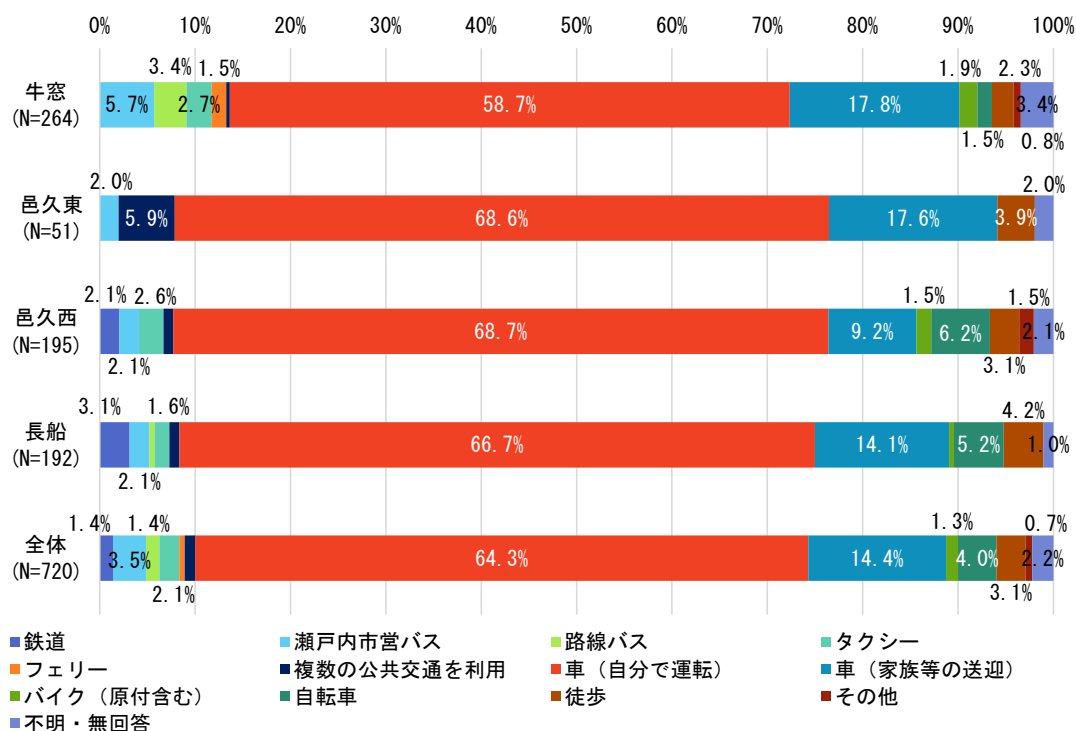


図 最もよく行く病院への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

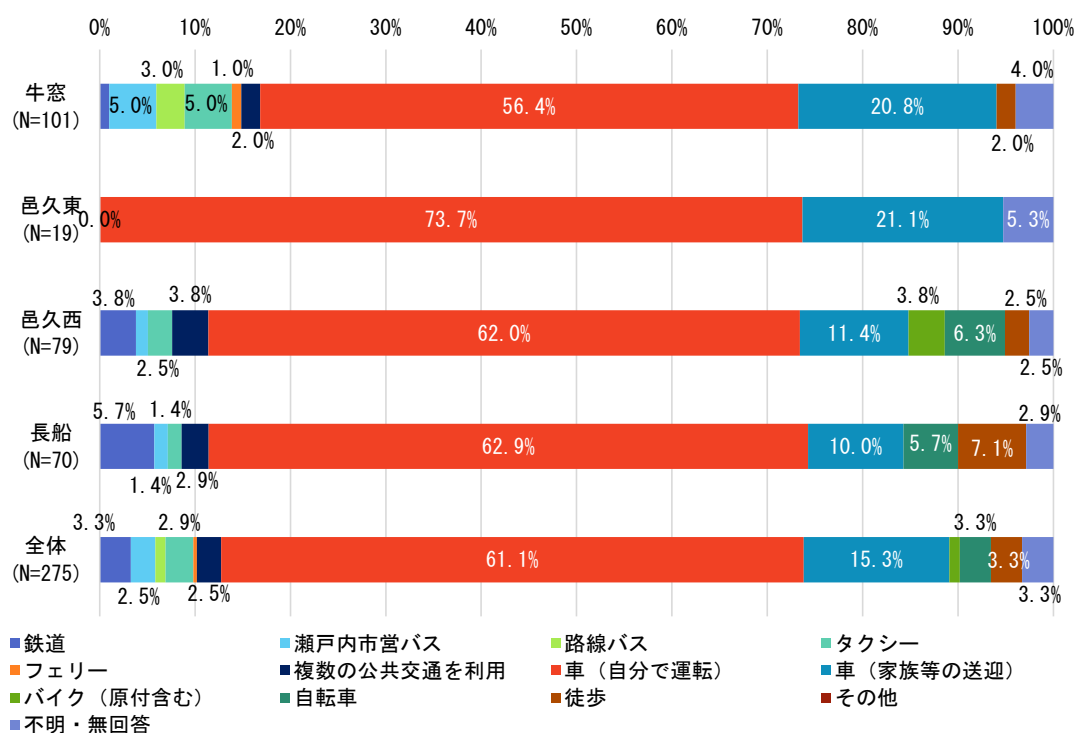


図 2番目によく行く病院への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

(3) 交通手段選択理由

①最もよく行く行先への交通手段選択理由

- ・全体的に「目的地に早く行ける」「好きな時間に移動できる」が多い。
- ・牛窓地域、邑久東地域は「他に利用できる移動手段がない」の割合が高い。
- ・その他では、「近いから」「自分で運転できるから」「車が便利だから」といった回答が見られた。

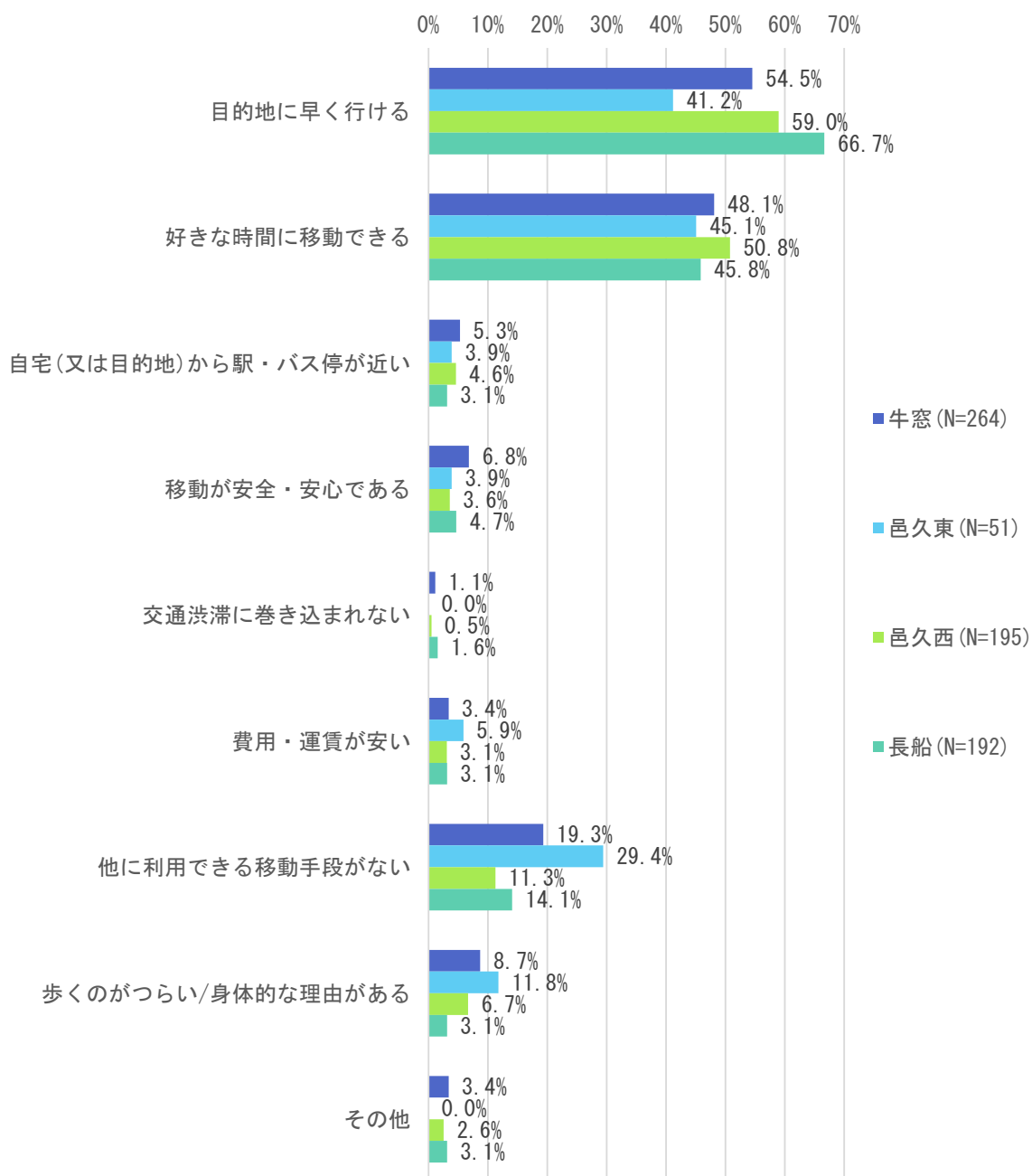


図 最もよく行く病院への交通手段選択理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

② 2番目によく行く病院への交通手段選択理由

・最もよく行く病院の集計結果と同様の傾向である。

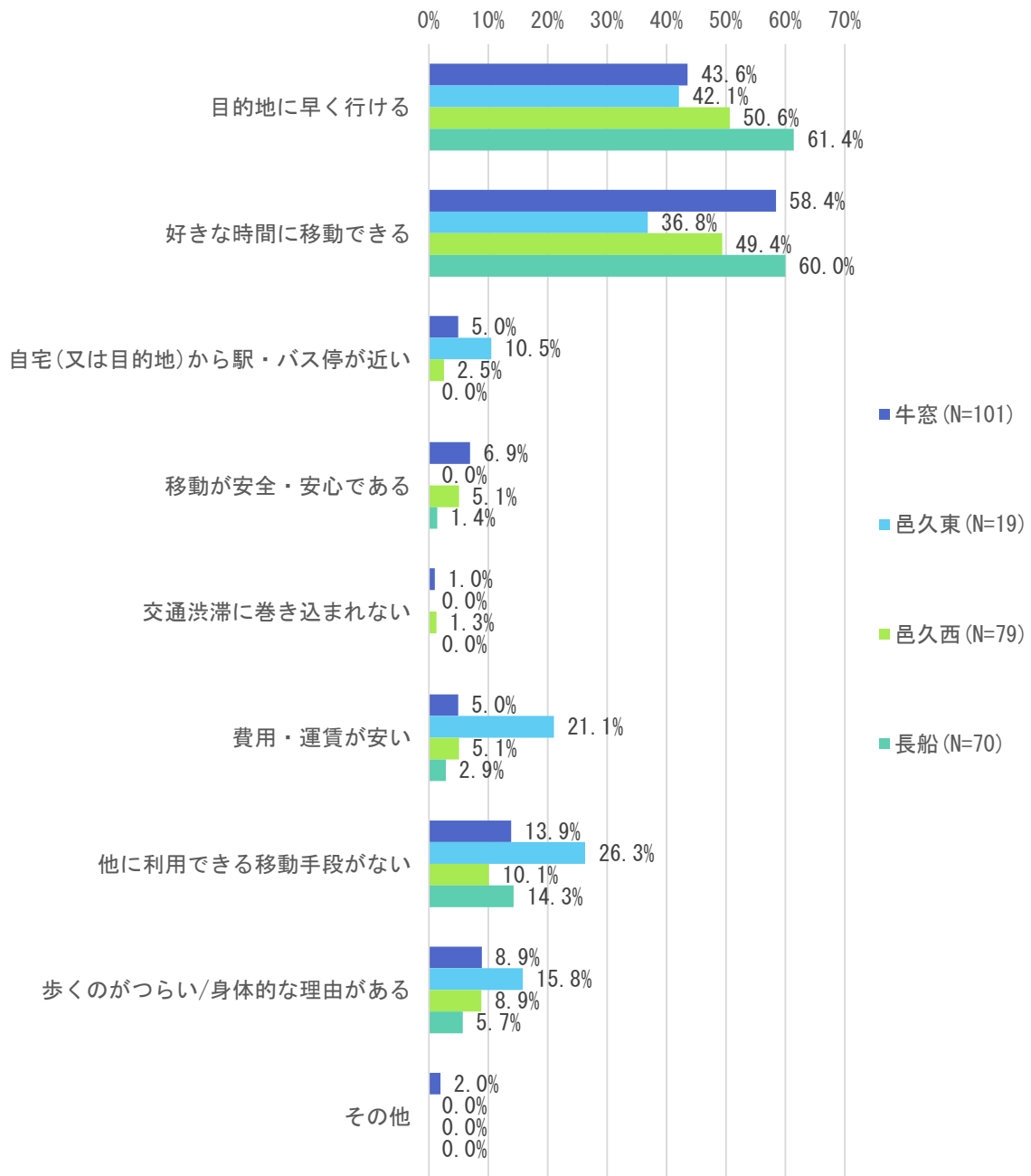


図 2番目によく行く病院への交通手段選択理由
(※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

(4) 公共交通を利用しない理由

①最もよく行く病院への交通手段で公共交通を利用しない理由

- ・全体的に「時間がかかる」「時間帯が合わない」「自宅付近に駅・バス停がない」の回答が多い。
- ・邑久東地域は「自宅付近に駅・バス停がない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・長船地域は「時間がかかる」「公共交通がいつ、どこを運行しているのかわからない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・その他では、「車が便利だから」「自分で運転できるから」「近いから」といった回答が多かった。

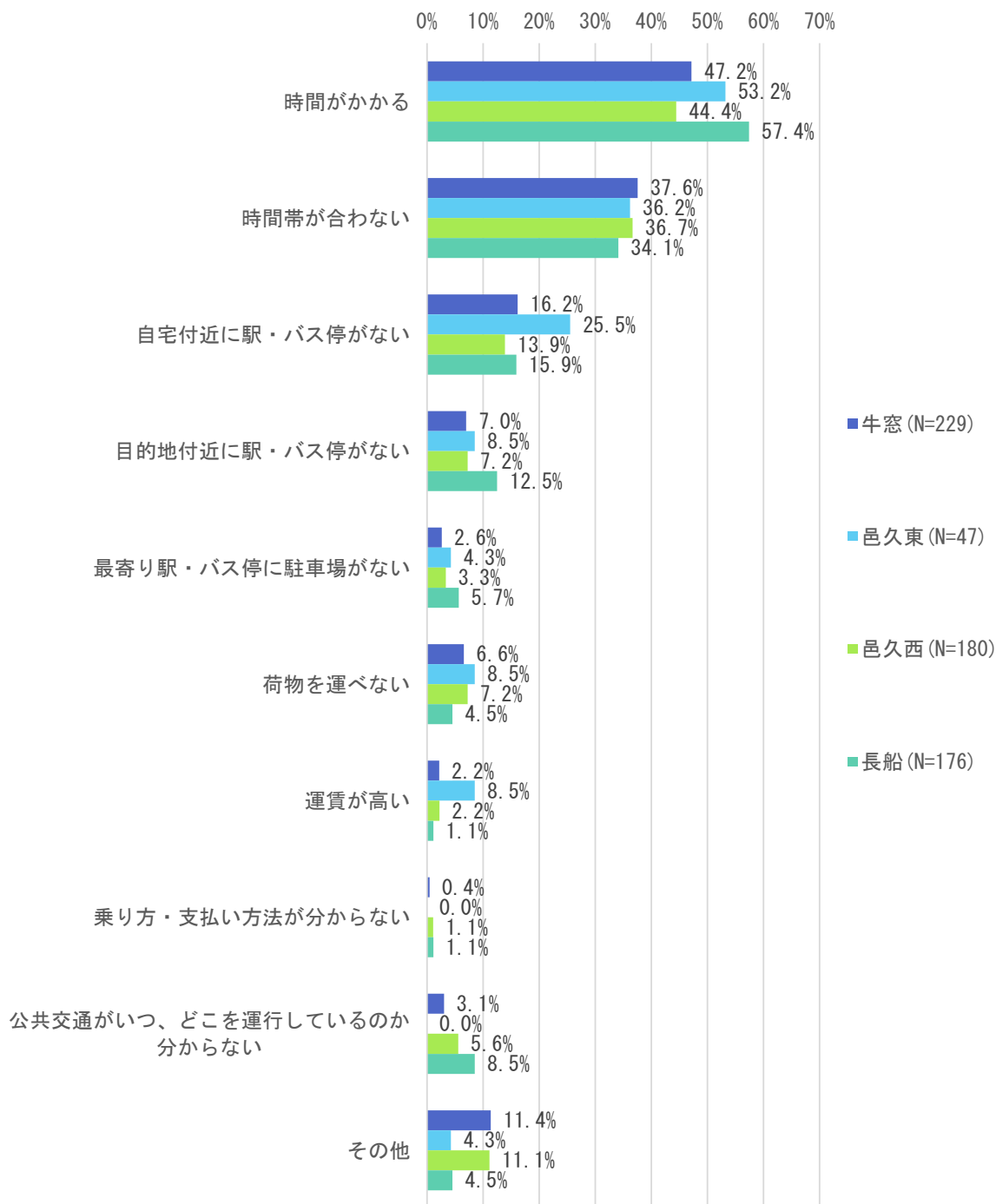


図 最もよく行く病院への交通手段に公共交通を利用しない理由

(※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

② 2番目によく行く病院への交通手段で公共交通を利用しない理由

・最もよく行く病院の集計結果と同様の傾向である。

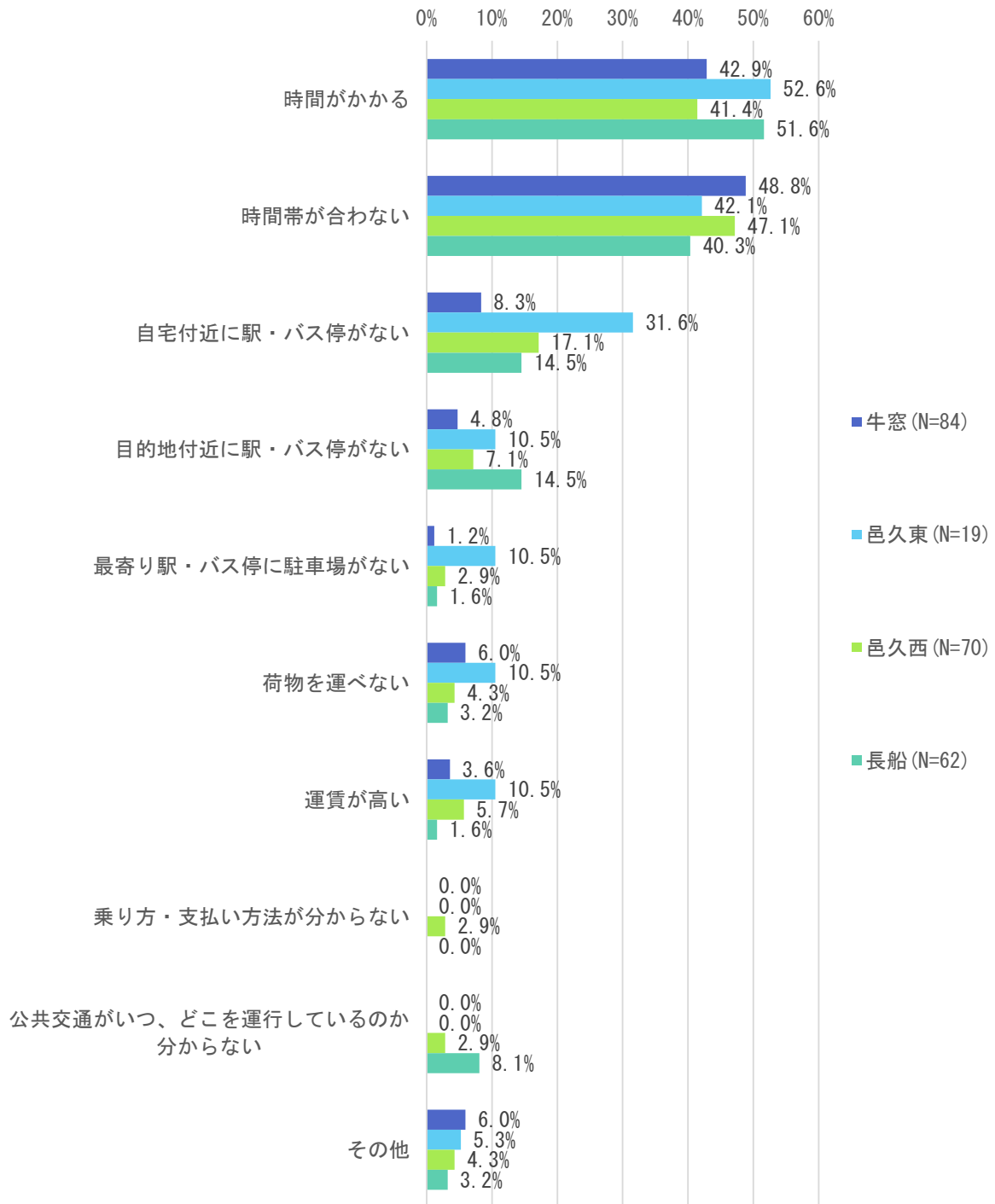


図 2番目によく行く病院への交通手段に公共交通を利用しない理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

2-5-5. その他（娯楽・外食・休日のお出かけなど）について

(1) その他の外出頻度

- ・最もよく行く行先への外出頻度は、「月1日程度」「月2～3日程度」が最も多い。全体では7割近くが月1日以上外出すると回答している。
- ・2番目によく行く行先への外出頻度は、「月1日程度」の割合が大きくなる。

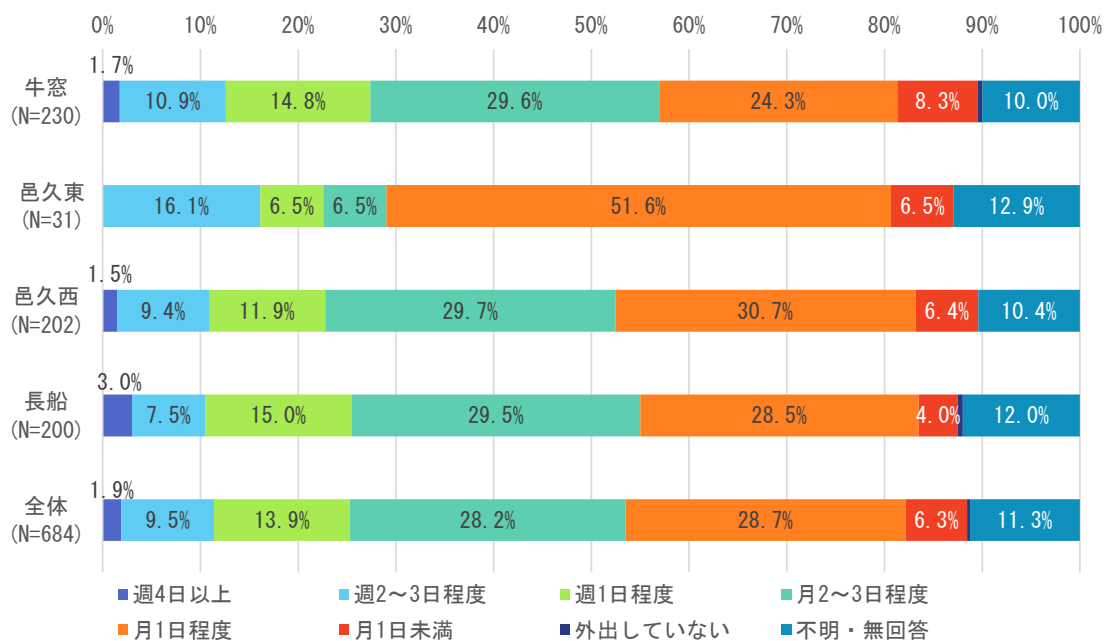


図 最もよく行く行先への外出頻度（※行先の回答者のみ）

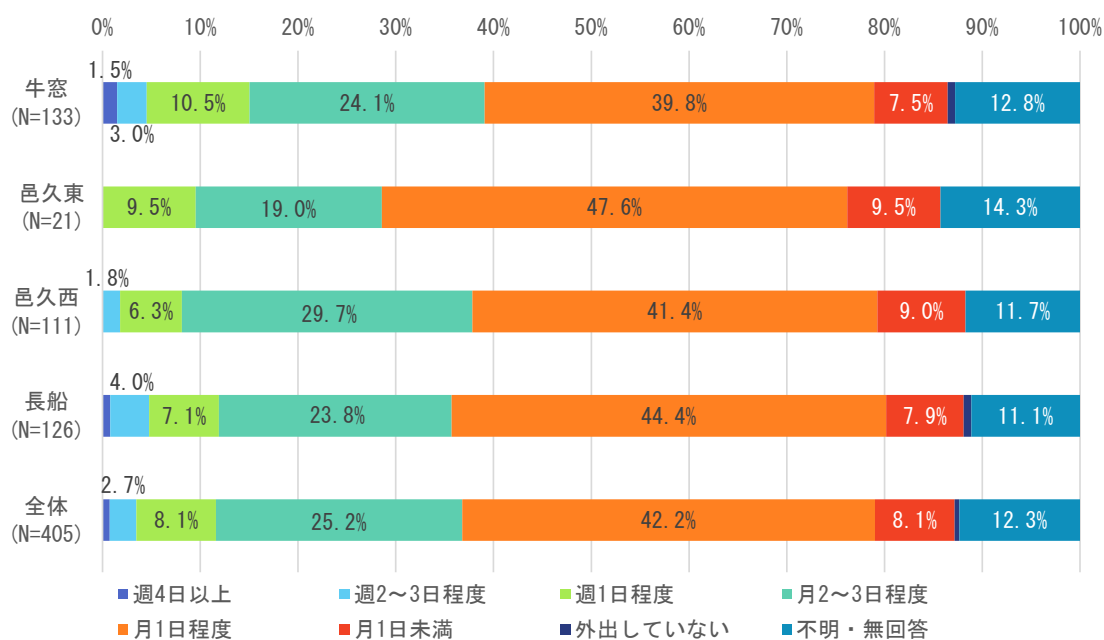


図 2番目によく行く行先への外出頻度（※行先の回答者のみ）

(2) その他の外出の交通手段

- ・最もよく行く行先、2番目によく行く行先ともに、「車（自分で運転）」が約7割と最も多く、「車（家族等の送迎）」と合わせて8割以上が車を利用しているとの回答である。
- ・邑久東地域を除いて、公共交通の利用は約1割程度であり鉄道が多い。
- ・牛窓地域は「瀬戸内市営バス」が4.3%と多い。

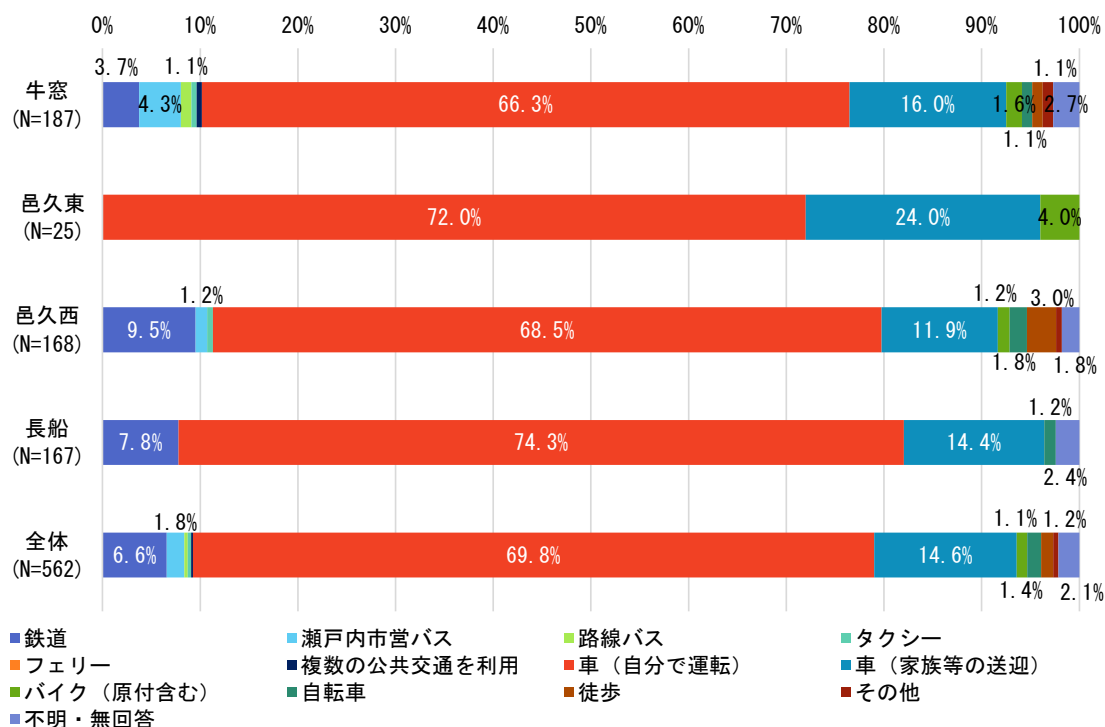


図 最もよく行く行先への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

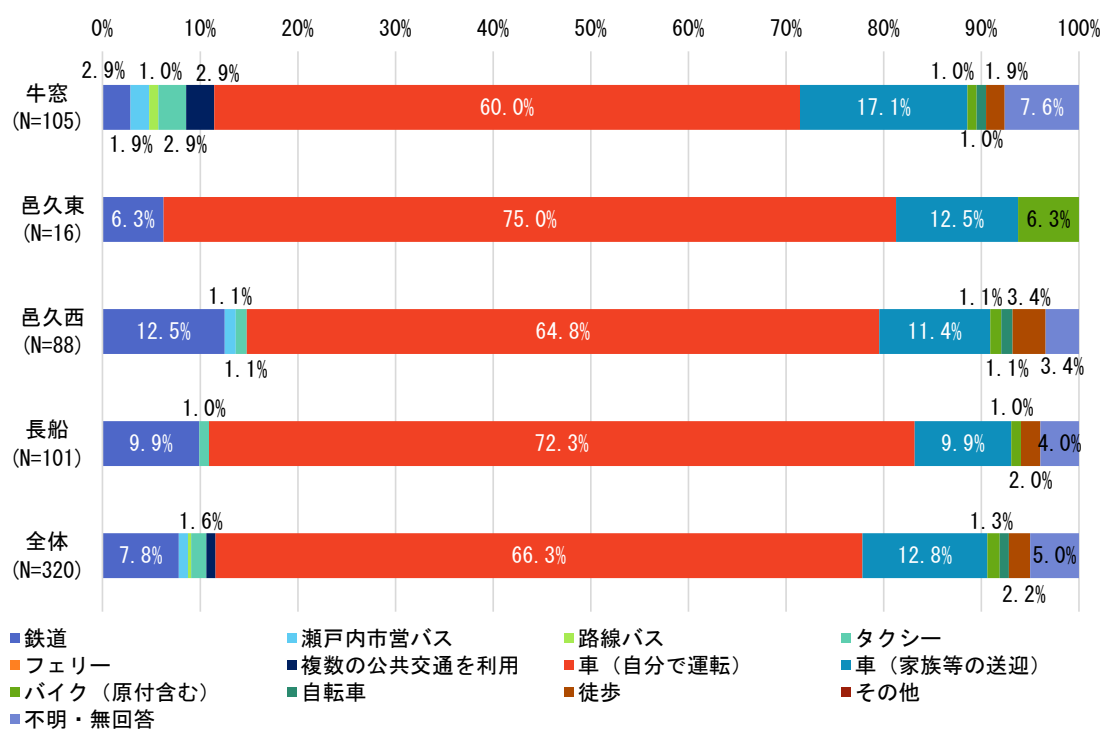


図 2番目によく行く行先への交通手段（※行先の回答者、月1日以上外出者のみ）

(3) 交通手段選択理由

①最もよく行く行先への交通手段選択理由

- ・全体的に「目的地に早く行ける」「好きな時間に移動できる」が多い。
- ・牛窓地域、邑久東地域、長船地域は「他に利用できる移動手段がない」の割合が高い。
- ・その他では、「自分で運転できるから」「車が便利だから」「好きな場所に寄れるから」といった回答が見られた。

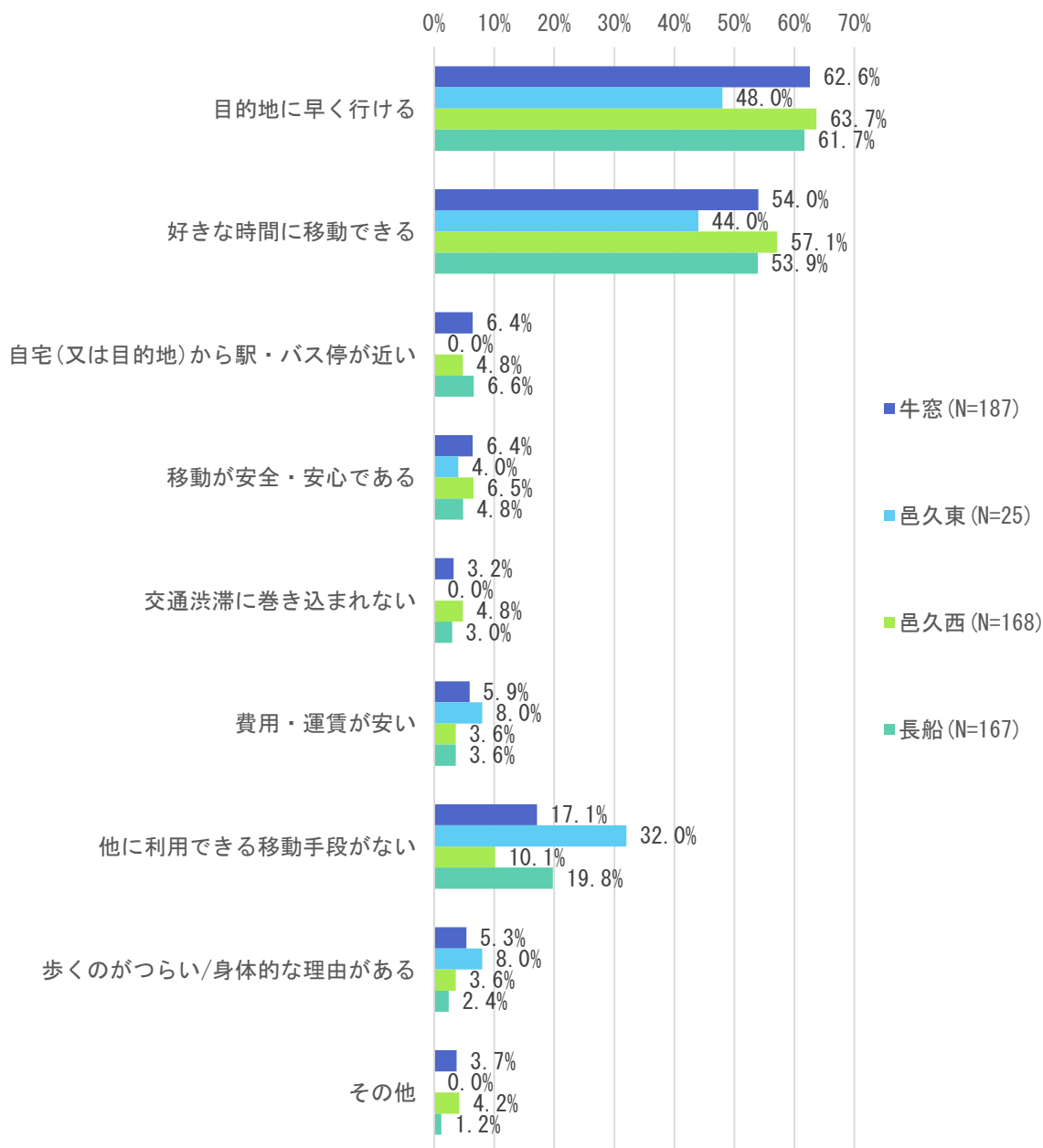


図 最もよく行く行先への交通手段選択理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

② 2番目によく行く行先への交通手段選択理由

・最もよく行く行先の集計結果と同様の傾向である。

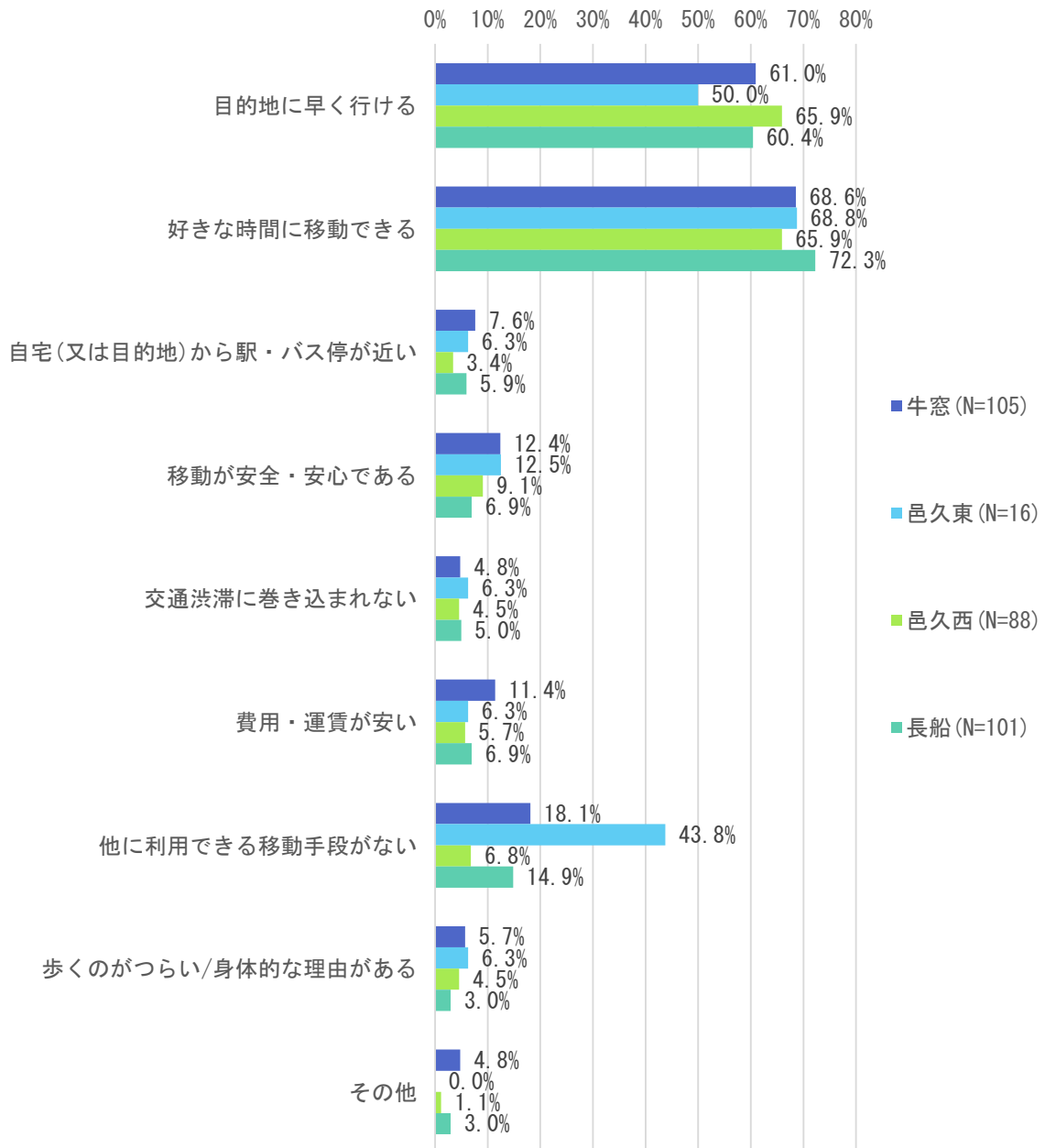


図 2番目によく行く行先への交通手段選択理由
(※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、複数回答)

(4) 公共交通を利用しない理由

①最もよく行く行先への交通手段で公共交通を利用しない理由

- ・全体的に「時間がかかる」「時間帯が合わない」「自宅付近に駅・バス停がない」「荷物を運べない」の回答が多い。
- ・邑久東地域は「自宅付近に駅・バス停がない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・邑久西地域は、「荷物を運べない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・長船地域は「荷物を運べない」「公共交通がいつ、どこを運行しているのかわからない」の割合が他地域に比べて高い。
- ・その他では、「車が便利だから」「自分で運転できるから」といった回答が多かった。

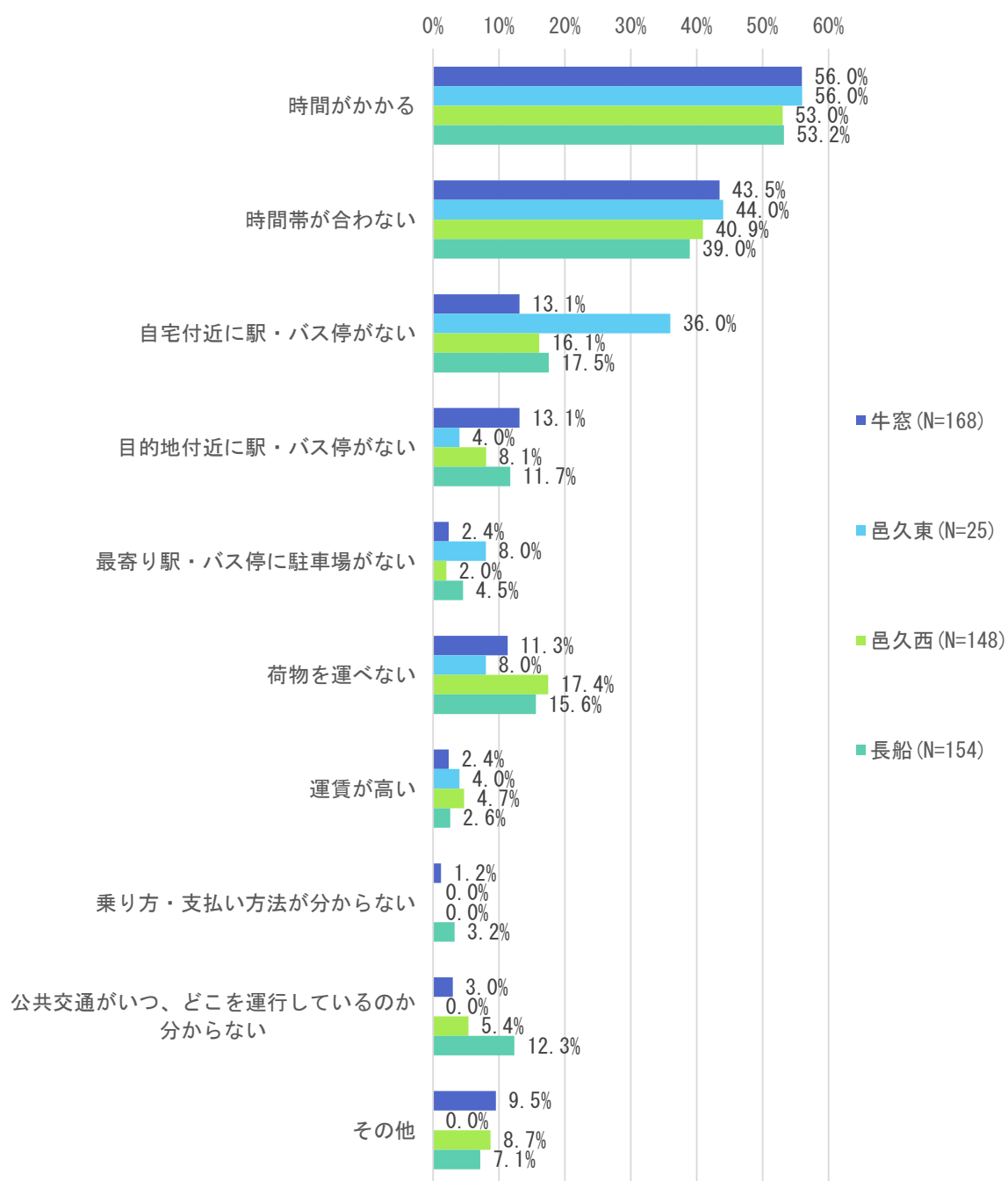


図 最もよく行く行先への交通手段に公共交通を利用しない理由

(※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

② 2番目によく行く行先への交通手段で公共交通を利用しない理由

・最もよく行く行先の集計結果と同様の傾向である。

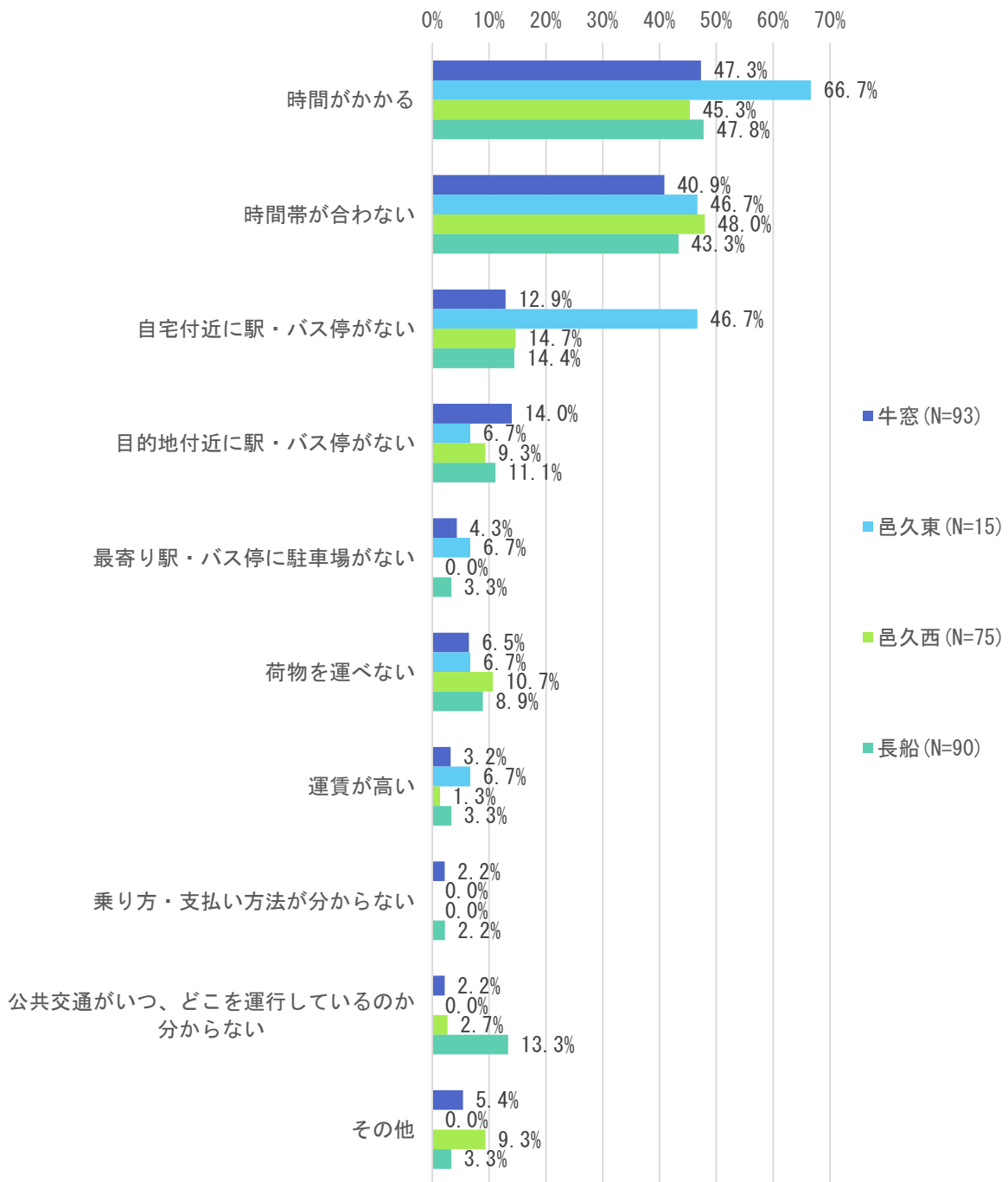


図 2番目によく行く行先への交通手段に公共交通を利用しない理由
 (※行先の回答者、月1日以上外出者のみ、公共交通を利用していない方のみ、複数回答)

2-6. 公共交通の改善要望

(1) 外出控えの状況

- ・回答者全体の17.4%が、自分で使える車や利用しやすい公共交通がないことで普段の外出を「控えることがある」と回答している。

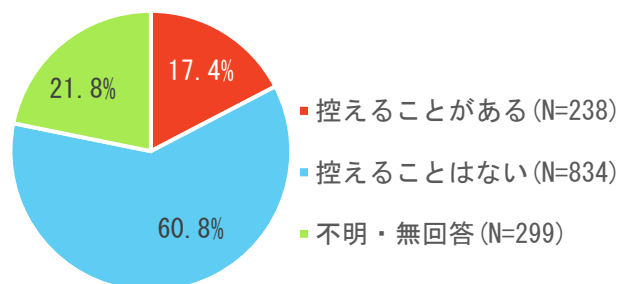


図 交通手段がなく普段の外出を「控えることがある」方の割合 (N=1,371)

- ・普段の外出を「控えることがある」方の、外出内容は、「買い物」が最も多く、次いで「通院」が多い。
- ・その他では、「イベント」「雨天時」「外食」「帰省」「銀行」といった内容が見られた。

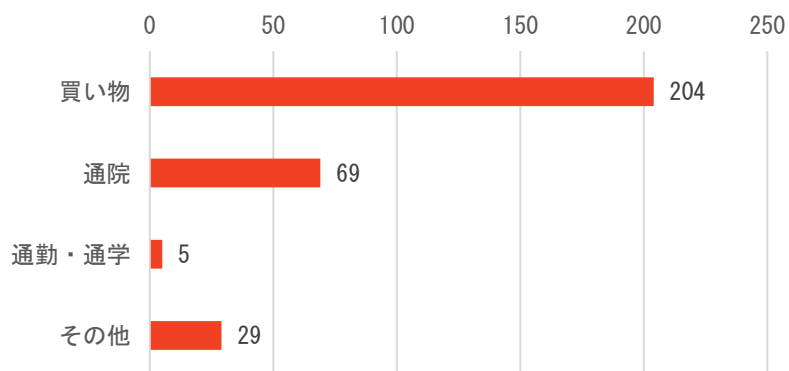


図 「控えることがある」外出の内容 (N=238) (※複数回答)

- ・外出を「控えることがある」と回答した方の年齢は、70代以上が多い。

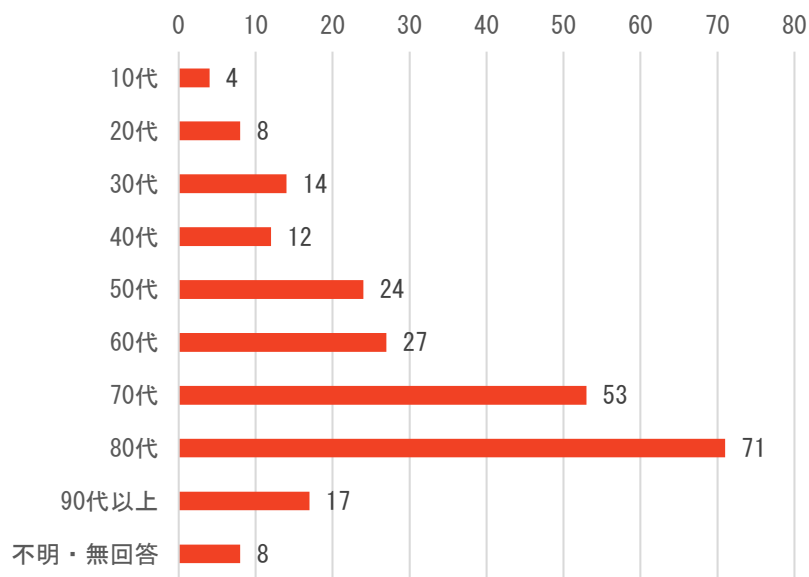


図 外出を控えることがある方の年齢 (N=238)

- ・外出を「控えることがある」方の運転免許保有状況は、約52%が「普通自動車運転免許」を保有しており、約23%が「返納した」、約18%が「もともと持っていない」と回答している。
- ・また自動車の保有状況は、「自分で自由に使える車がある」が約40%となっており、次いで「世帯に車はない」「家族が運転し送迎してくれる車がある」の回答がそれぞれ約24%である。

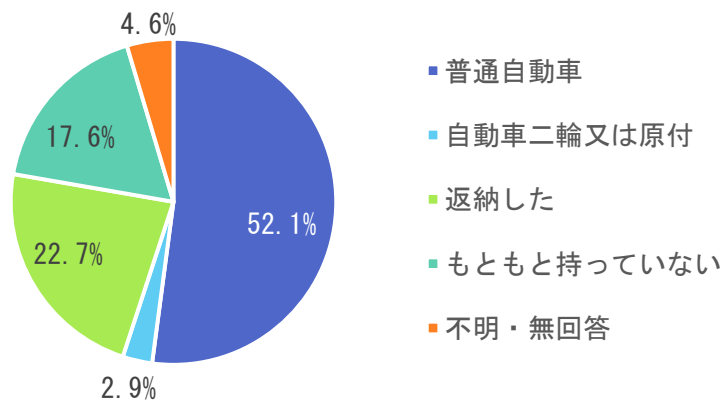


図 外出を控えることがある方の運転免許保有状況 (N=238)

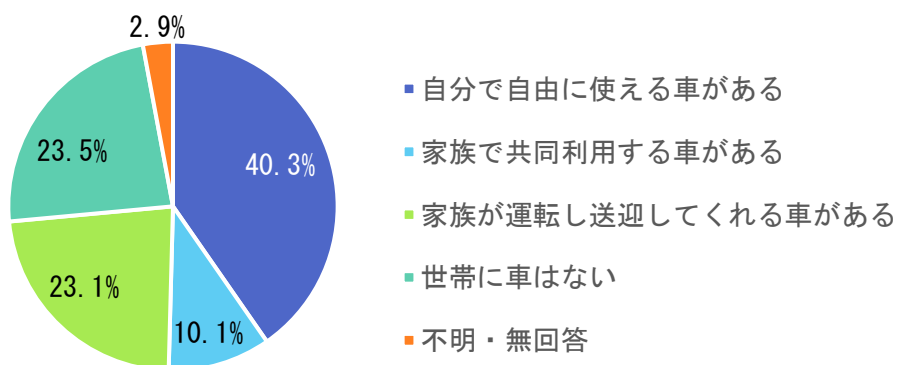


図 外出を控えることがある方の自動車保有 (N=238)

(2) 外出を控えることがある場合の理由

- ・外出を控えることがある場合の理由は、「公共交通の時間帯が合わない」「公共交通では荷物が運べない」「駅やバス停までの距離が遠い」といった回答が多い。
- ・その他では、「身体的理由・歩行が困難」「一人で外出できない」「頼みにくい」といった内容が見られた。

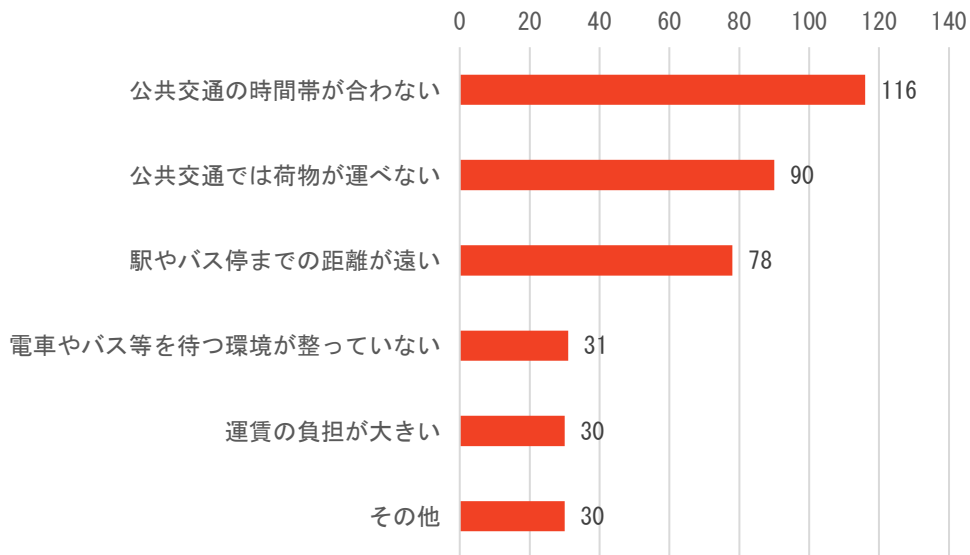


図 外出を控えることがある場合の理由 (N=238) (※複数回答)

(3) 市内の公共交通の改善点

- ・バスについては、「運行本数を増やす」「運行ルート・バス停位置を改善する」「市営バスと JR の乗継ぎ時間を短くする」が多い。
- ・鉄道については、「運行本数を増やす」が最も多く、次いで「日中のダイヤを改善する」が多い。
- ・タクシーについては、「配車がよりスムーズになる」が多い。
- ・待合・環境等については、「屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する」が最も多い。

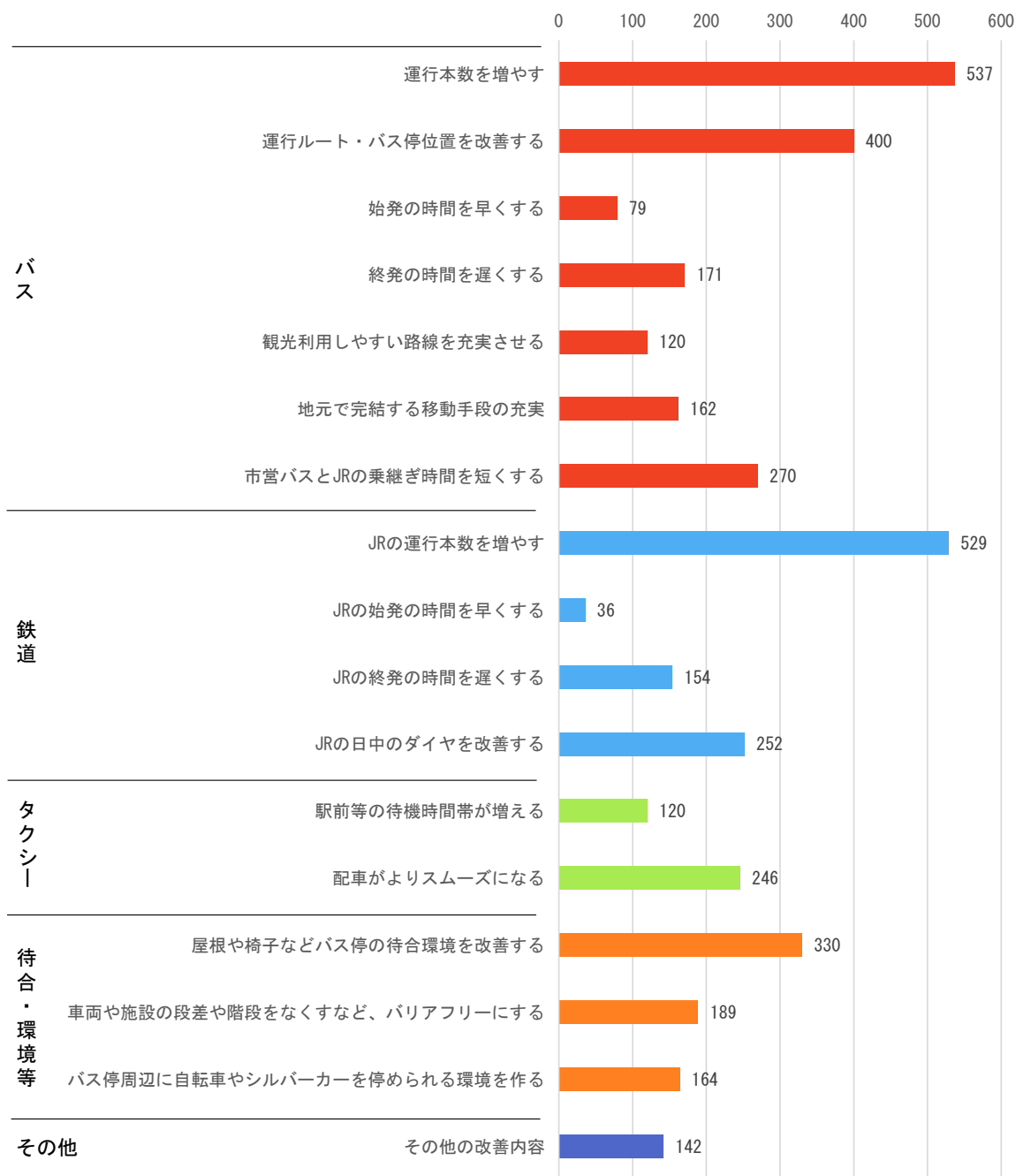


図 市内の公共交通の改善点 (N=1, 371) (※複数回答)

【回答が多かった改善点】

- バス : 運行本数を増やす (537 件) / 運行ルート・バス停位置を改善する / (400 件)
市営バスと JR の乗り継ぎ時間を短くする (270 件)
- 鉄道 : JR の運行本数を増やす (529 件) / JR の日中のダイヤを改善する (252 件)
- タクシー : 配車がよりスムーズになる (246 件)
- 待合・環境等 : 屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する (330 件)

- ・「バスの運行本数を増やす」と回答した割合をみると、「外出を控えている」「通勤・通学している」「公共交通の利用者」「牛窓地域居住者」といった方のニーズが高い。

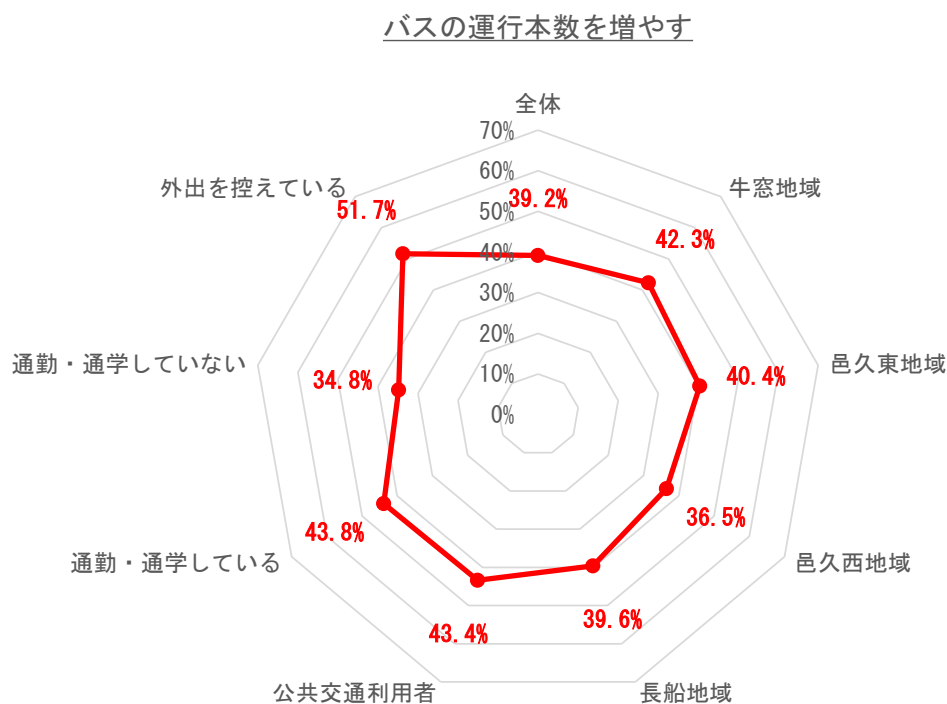


図 「バスの運行本数を増やす」のニーズが高い属性

- ・「バスルート・バス停位置を改善する」と回答した割合をみると、「牛窓地域」「邑久東地域」の方のニーズが高い。

バスルート・バス停位置を改善する

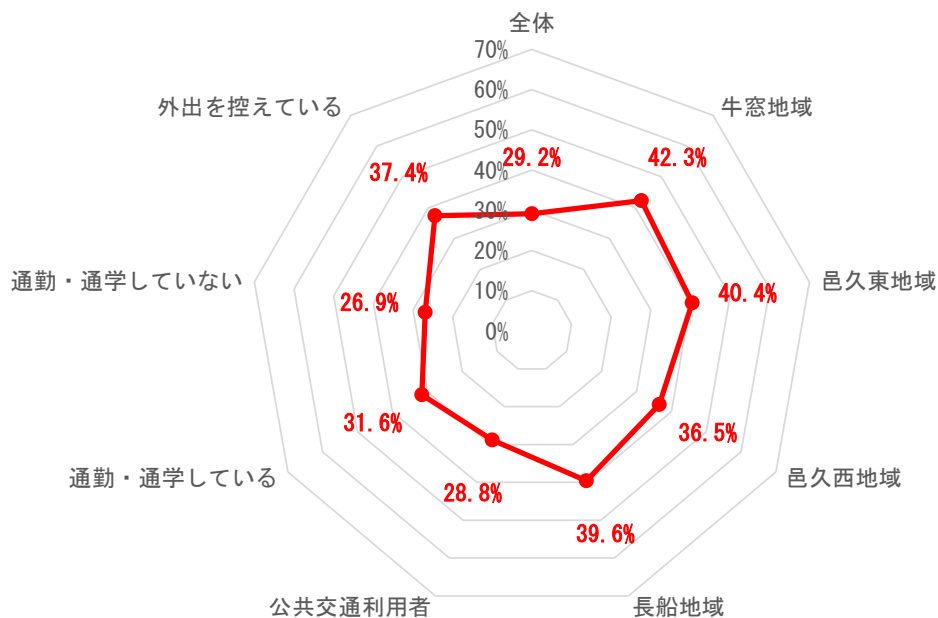


図 「バスルート・バス停位置を改善する」のニーズが高い属性

- ・「市営バスと JR の乗り継ぎ時間を短くする」と回答した割合をみると、「外出を控えている」「牛窓地域」「邑久東地域」の方のニーズが高い。

市営バスと JR の乗り継ぎ時間を短くする

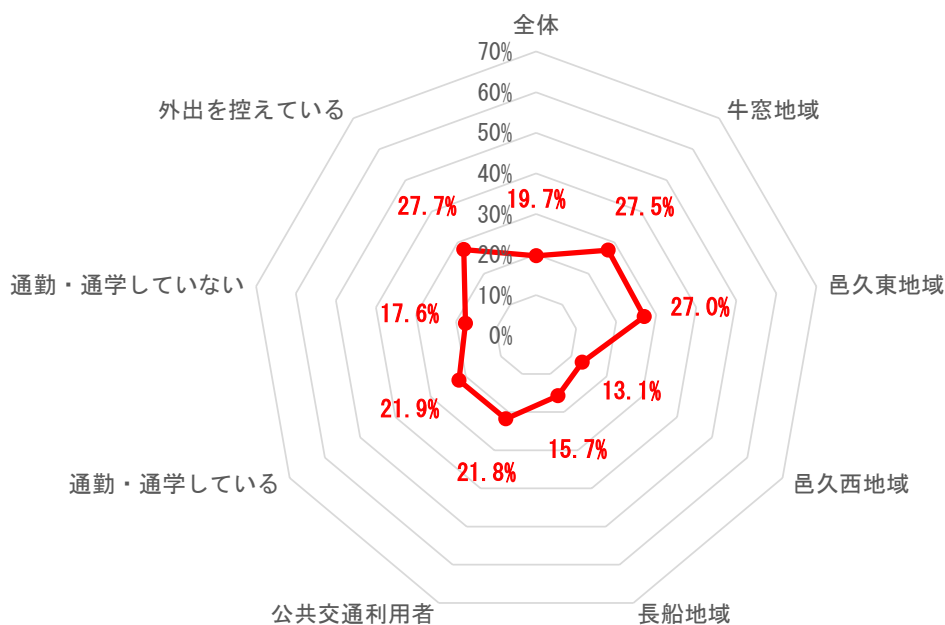


図 「市営バスと JR の乗り継ぎ時間を短くする」のニーズが高い属性

- ・「JRの運行本数を増やす」と回答した割合をみると、
「通勤・通学している」「長船地域」「邑久西地域」「公共交通の利用者」の方のニーズが高い。

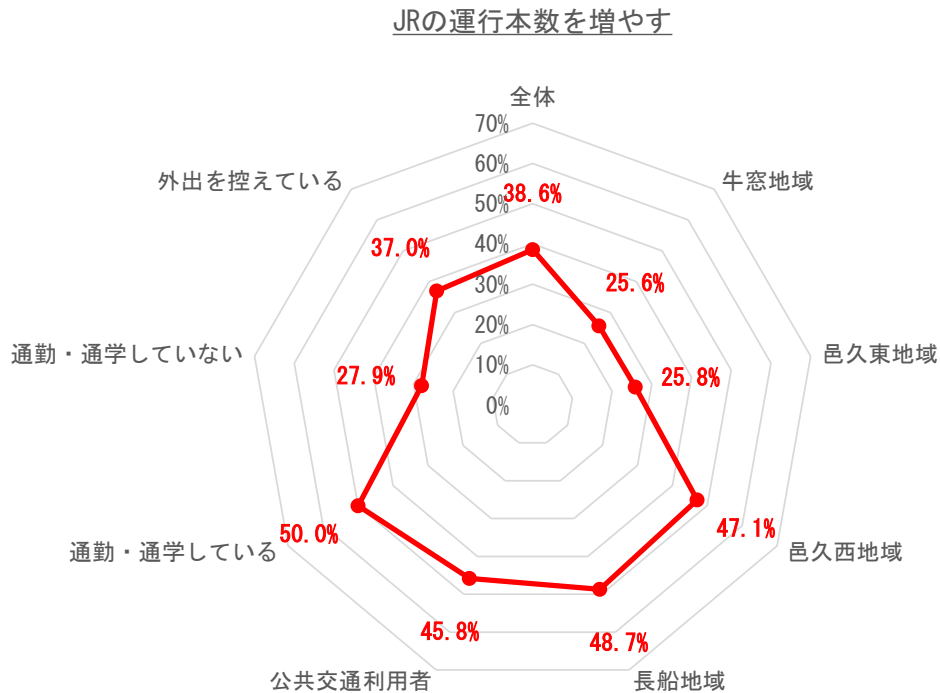


図 「JRの運行本数を増やす」のニーズが高い属性

- ・「JRの日中のダイヤを改善する」と回答した割合をみると、
「公共交通利用者」「長船地域」「邑久東地域」の方のニーズが高い。

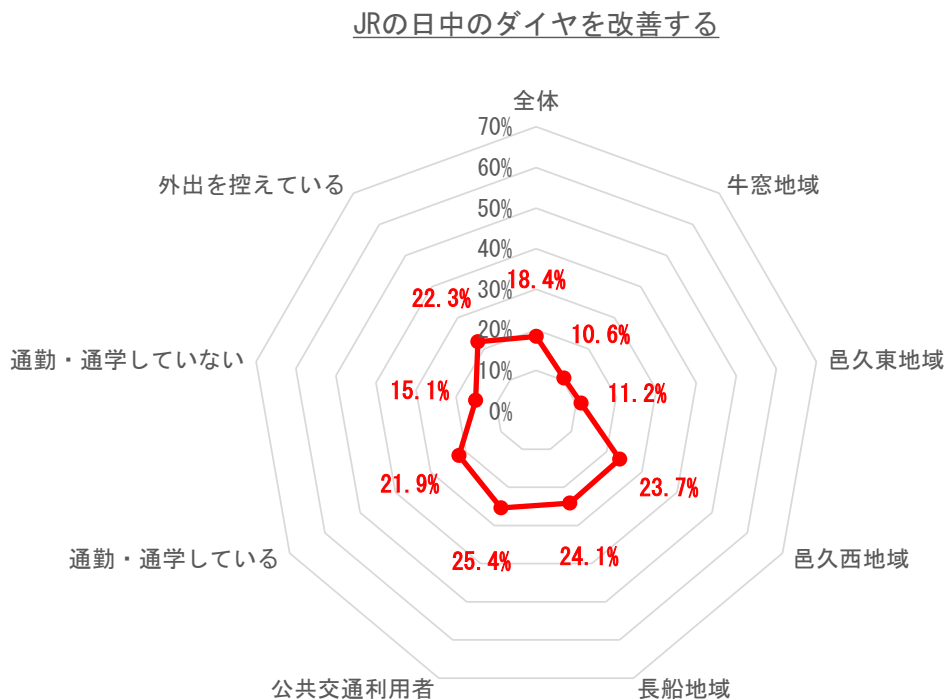


図 「JRの日中のダイヤを改善する」のニーズが高い属性

- ・「タクシー配車がよりスムーズになる」と回答した割合をみると、「外出を控えている」「邑久東地域」「邑久西地域」の方のニーズが高い。

タクシー配車がよりスムーズになる

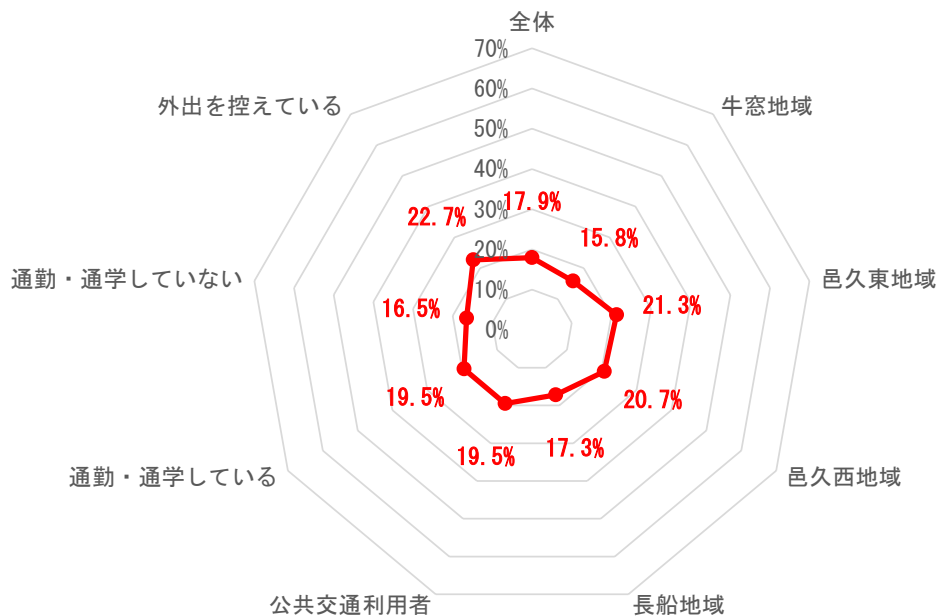


図 「タクシー配車がよりスムーズになる」のニーズが高い属性

- ・「屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する」と回答した割合をみると、「外出を控えている」「通勤・通学している」の方のニーズが高い。

屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する

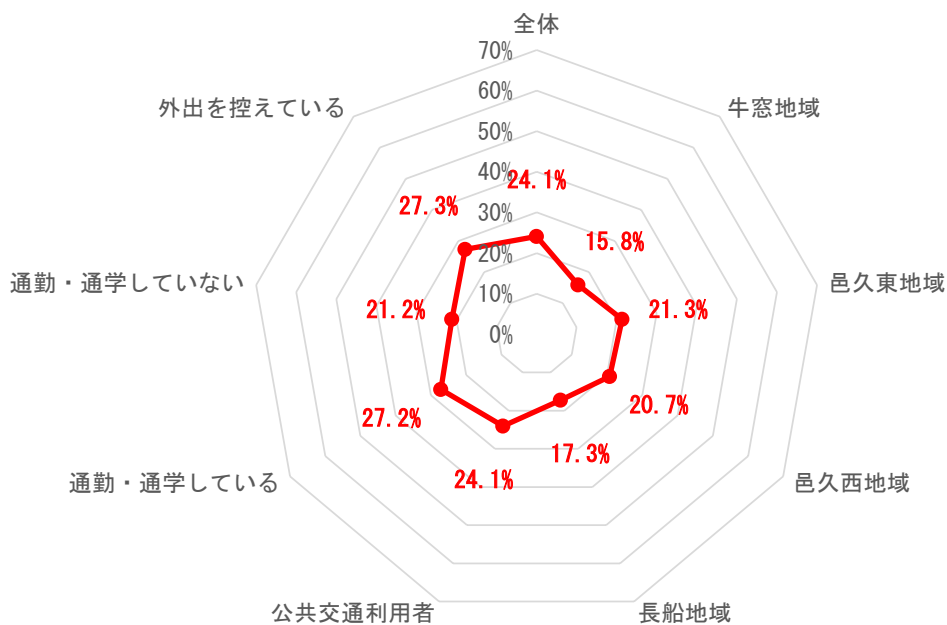


図 「屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する」のニーズが高い属性

市内の公共交通の改善点における「その他」の回答内容を以下に示す。

表 市内の公共交通の改善点「その他」の内容（牛窓地域 N=46）

牛窓地域 (N=46)
1人での行動・歩行不可能
かいものができやすい時間ほしい
この年であまり出る事がないので…
すべて、自家用車です。
タクシーは費用的に利用しがたい。
とにかく車の方が便利なので思いつきません
バスに乗るときの段差が、年寄りには高い。もう少し低いと乗りやすい。
バスの土・日運営（市営）牛窓駅ない
バス停まで安くタクシーの利用が出来るように
バス停まで徒走で15分掛る。しんどい。
バス停を増やしてほしい
フェリーとバスの乗継ぎが悪く待つ時間がながいので、困っています。運転手さんは、みなさん親切です。ありがとう。
フェリーとバスの連けいが悪く長時間待ち
フェリーのじかんとあわせてください。
まづ橋
わからない
わかりません
駅と路線の多さが実現すればよい。
駅の駐車場料金を安くする
休日に（土・日祝日）に催物がある場合、市バスが運行されないため、参加・出席できないので淋しい不便である
牛窓支所まで行くとよい
現行制度で十分満足。行政の予算にも限度があります。お金をかける必要はないです。ほどほどに、キリがありません。
現在主人が運転してくれているので困ってはいません
現状に特に不満はなし
今のところ、車での移動ができるのでわからない
今のところ必要なし
今はまだ利用しないのでわかりません
自家用車で十分
自動車を運転できる間は利用しない。
自分で運転できるので考えたことがない。
鹿忍から牛窓へ行く市営バスがほしい。ぜひお願いします。
車があるから使わない
車を運転出来なくなったら利用させてもらいます。
終発を遅くするなら飲食店の夜営業も要検討
乗継の待ち時間が時間帯によって長すぎる。せめて20分迄とする
身体的理由で利用できない
駐車場を広くする。夜使える手段を増やす
駐車料金を安くしてほしい
土、日、祝日の運行。
買物が多い時バスの中迄持って入れない（重いので）
必要と思わない
部活をする高校生が利用する時間帯のバスの本数を増やす（朝・夜ともに。）多くのご家庭が、朝も夜も送迎しています。このことが原因で高校生の子を持つ家庭が瀬戸内市から転出するケースもあるほどです。
平日のテスト期間中、12時～15時ぐらいの間が、電車もバス（市営）もなさすぎて牛窓まで帰れない。
利用がない為分かりません。
利用した事がないので分らない。
利用していないので選べない。

表 市内の公共交通の改善点「その他」の内容（邑久東地域 N=6）

邑久東地域 (N=6)
どこに行くのも遠いので費用の負担がかかる
バス運行時刻の変更。邑久駅から裳掛小に通える時間に。
今後、免許証返納時には考えなければとは思
土・日・祝のバスの本数を増やしてほしい
利ようなしわからない。
利用しないのでわからない

表 市内の公共交通の改善点「その他」の内容（邑久西地域 N=43）

邑久西地域（N=43）
J Rと路線バスとの連系、交通路線の組方が間違っている（市別）（区別）ではなく岡山県全体で路線図を作るべきで、岡山県市民のニーズに有っていません、又、地域の各家庭に路線図と時刻表を作製して配布すべきである。
J Rの遅延情報が視角的に分かるとよい。／駅に自販機の設置（大富駅）
インターネット、アプリで予約。
グリーンタウン南公園と北公園にバス停を、便利になります。
タクシーも待つ時間が長くなると不便。巡回（市の）バスの利用が団地内等でもまわってほしい
タクシー券の使用できる会社が少なすぎる。
バスの土日運行や夕方以降の便を作ってほしい
バス停にもトイレを配置
バス停の位置がわかりにくい。今は利用が少ないですが、この先利用したいと思います。
まだ交通手段に公共交通サービスを考えてない。
わからない
一般人利用のタクシー料金を安くする
運行ルートを表示をくわしくバス停に表示する
運転ができる間自分で運転して行きます。
駅にエアコンを入れて下さい。
駅に駐車場を増やす
駅のホームに屋根がほしい。
駅のホームに屋根をつける。
駅近くの駐車料金を1日200円位にする。
駅前でもタクシーをおりられるようにしてほしい。一周回るとメータが1つ上がってしまう
可能であれば乗車、降車をフリーに出来れば
家が山の住宅の為歩くのが困勤
興味のある施設の充実
今は自分の体調が一番でよくなるにつれ使用させていただきます
今は必要性がない
使用なし
市営バスの停留所と家までが遠いので歩くのがつらい。たぶん、車に乗れなくなっても利用しないと思う。
自宅までの送迎があればうれしい
車に乗れる限り使用しない
手を上げたらこの場所でも乗れるようにする（市バス）
少子高令化が進行する現状からして、有効な対策はない
早朝、深夜にタクシーを利用可能な環境（お店）があると大変助かる
大富駅前にコインパーキングを作してほしい
虫明線のバスを小型にし、本数を増やす
停留所のバス停の案内が不十分。もっと詳しく、わかりやすく。バス運転手さんが不愛想！聞きたいことも聞けない
当分、自家用車で
特になし
目立つバス停
邑久駅が整備され、自転車等止めやすく良くなった。
邑久駅スロープの上に屋根がなく車イスの方の誘導でぬれた。
利用しないので今のままでいい。
利用者の声を聞くこと
列車の編成が短い日中は座れないので、座席を増やす

表 市内の公共交通の改善点「その他」の内容（長船地域 N=40）

長船地域（N=40）
J Rエレベーターをつける。渡り部は屋根をつける
J Rの駅が家近くにできる
J Rの最終までタクシーは営業してほしい。
J R駅の陸橋をなくし、エレベーターに改善してほしい。足が悪い人が利用出来ない
J R駅をふやす。J Rを高架にする。
J R車輛を増やす
タクシーが不便かつ不親切
バスはどこでも乗り降り出来る様にする！
バスよりも第一交通のやり方がよいと思う
バス停ではなく、自由に
バス停の場所が遠い（磯上、柏山、多賀神社前に変更して欲しい）
まったく考えてない
よくわからない
悪いけど今のところ必要感じない！
駅にエレベーター
駅の移動（上り下り）をスムーズにできるようにする
駅近くの道路があまりにも貧弱
駅前を整備しても裏門をつくってないので利用効果改善につながっていないのみの整備である。何の解決にもなってない。
現在は利用していませんので、具体的な事は判りません。
現在利用していない為、不明
高令者となると出掛けたく無い
今のままでいいと思います。
市のバスの停車の所をもっとわかりやすく大きなカンパン等を作る。
市営タクシー化
時刻表・ルート等配付してほしい
自家用車の外は利用していない
自分で車を運転する
自分で車運転出来る間は車です。
乗り合いタクシーを作る
駐車を広げる。
長船駅で荷物を持って陸橋を渡るのは苦痛です。
長船駅にエレベーターの設置が必要／西口にも改札口を設置して欲しい。
長船駅にエレベーターをつけて下さい。高令者は階段は大変です
長船駅の改札口は、東からだけでなく西からもまわり道なしで利用出来たら
長船駅の駐車が少くない不便
長船駅ローターで一方通行になるため渋滞するを改善する。
当分公共交通は、利用する事は無し
特にない
特に意識した事はない。公共利用の場合は、予定時刻に合わせて利用、行動する
目的地が共通する場所から各方面へ行くルートを増やす。

(4) 公共交通が改善された場合の利用の増加

①利用が増える曜日

・いずれの交通手段においても、平日の利用が増えるという回答が多い。

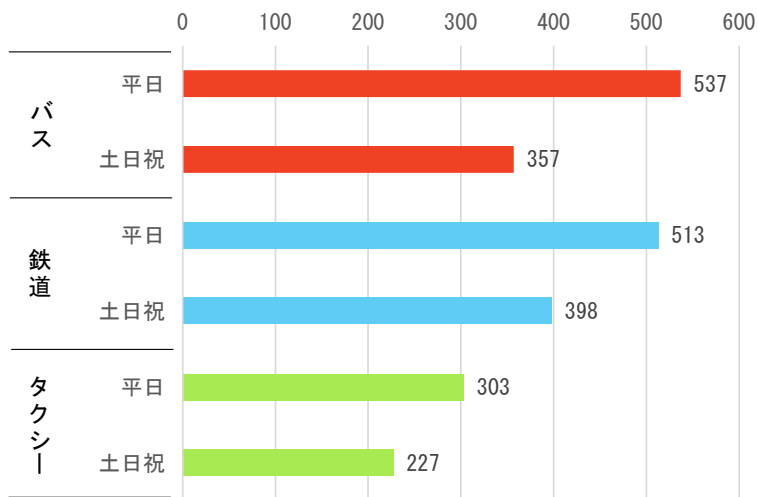


図 利用が増える曜日 (N=1,371) (※複数回答)

②利用が増える時間帯

・いずれの交通手段においても、昼の利用が増えるという回答が最も多い。

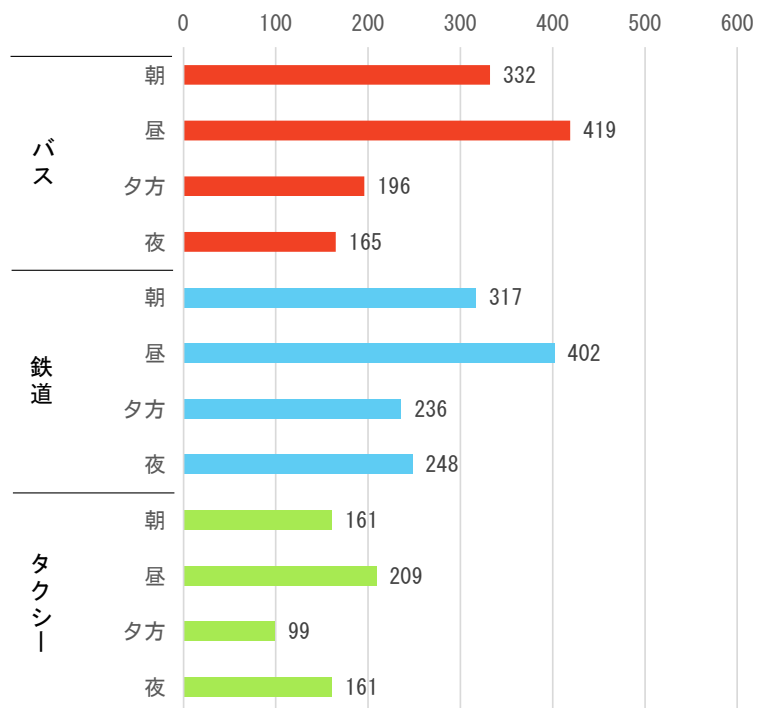


図 利用が増える時間帯 (N=1,371) (※複数回答)

③利用が増えるバス路線

・瀬戸内市営バスの「1. 牛窓－邑久駅線」の利用が増えるという回答が最も多く、次いで両備バスが多い。

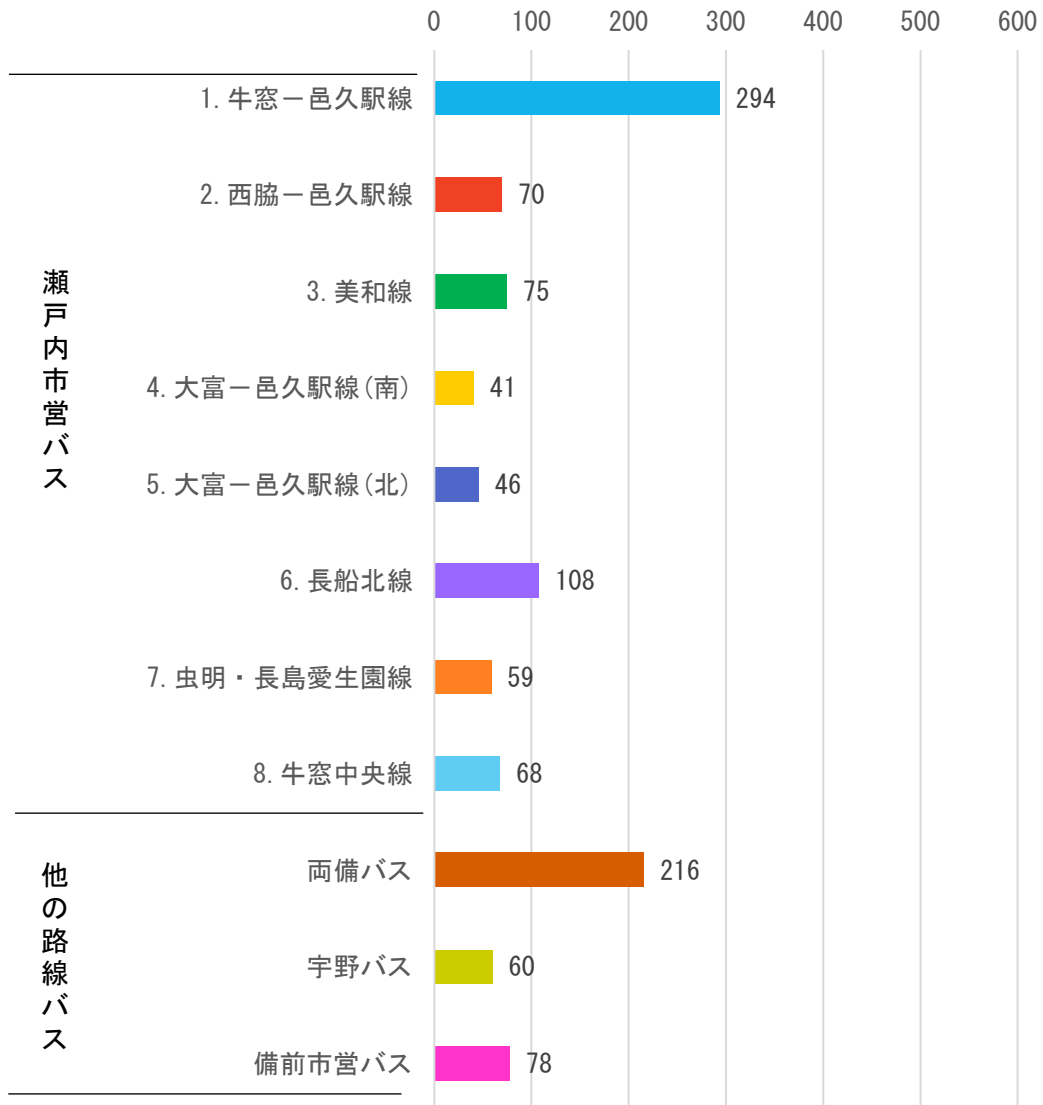


図 利用が増えるバス路線 (N=1,371) (※複数回答)

2-7. その他

(1) 公共交通のメリットについての認知

- ・公共交通のメリットについては、「すべて」または「一部知っていた」と回答した方が7割程度となっている。

【公共交通の利用で生じるメリット】

- ・車を保有するよりも家計の負担が小さくなる
- ・歩く機会が増え、健康寿命が伸びる
- ・運転による事故リスクがない
- ・車よりCO₂排出量が少なく、環境にやさしい

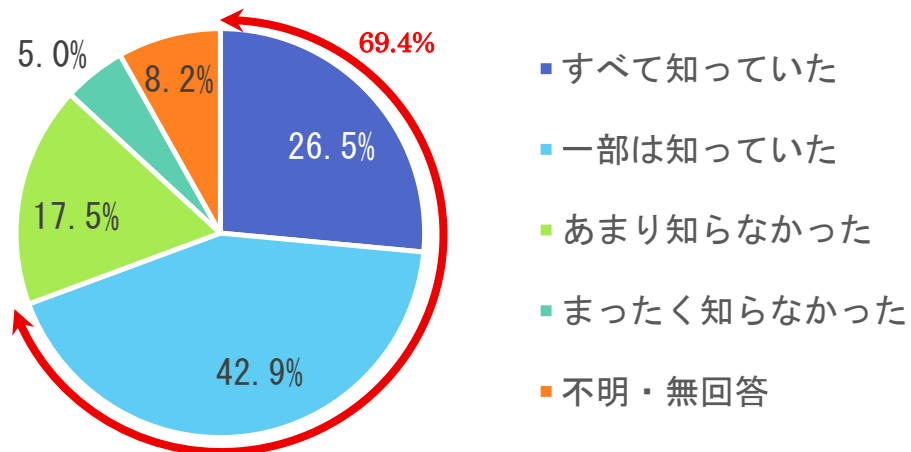


図 公共交通のメリットの認知度 (N=1,371)

(2) 公共交通のメリットを知った上での今後の利用意向の変化

- ・こうしたメリットを知った上で、「利用を増やそうと思う」と回答した方は約38%である。そのうち約30%は公共交通を「ほとんど利用していない」方である。

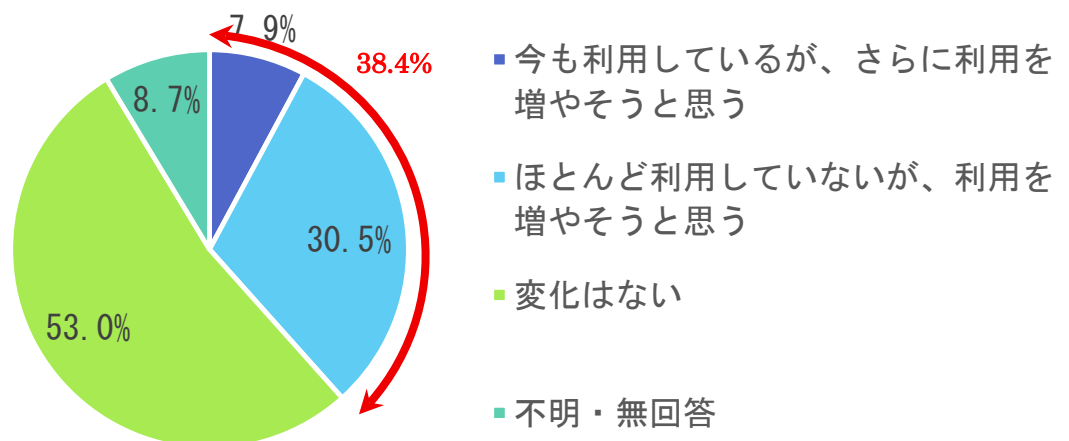


図 公共交通のメリットを踏まえた今後の利用の変化 (N=1,371)

(3) 公共交通がもたらす多面的な効果に対する考え

- ・回答者の5割以上が、「今後も公共交通サービスを充実させていく必要があると思う」と回答している。

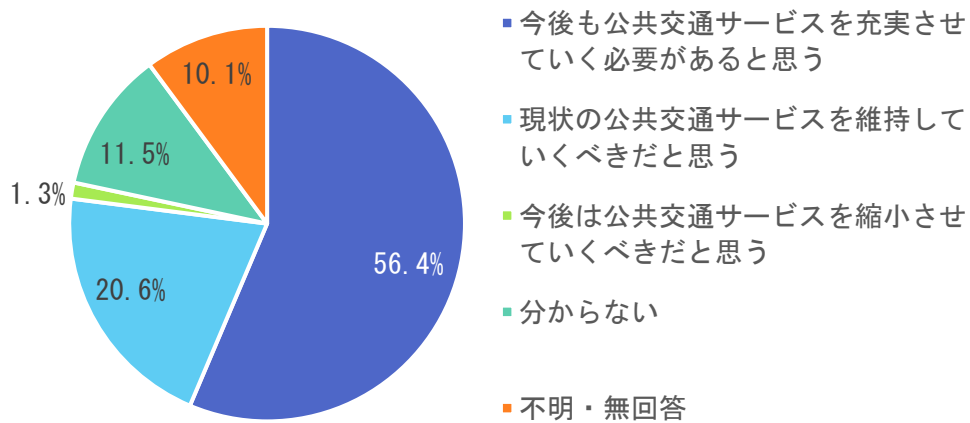


図 公共交通がもたらす多面的な効果に対する考え (N=1,371)

(4) 瀬戸内市の公共交通に関するご意見・ご要望（自由記述）

- 自由記述によるご意見・ご要望は、560 件の回答を得た。分類すると、バスについて、公共交通全般についてのご意見が多い。

表 ご意見・ご要望の回答数と分類

分類	回答数
①バスについて	170
②鉄道について	49
③タクシーについて	28
④公共交通全般について	231
⑤瀬戸内市のまちづくりについて	23
⑥その他	59
合計	560

以降に、自由記述内容の一覧を示す。

No.	自由記述内容
①バスについて	
1	免許を返納した人へのバス料金の半額サービス（岡山市のようなサービス）があると良いです。
2	将来、免許を返納した時にバス停が遠いので不安です。
3	瀬戸内市のバスは大変ありがたく思っていますが、今はまだ自分で運転しており、まもなく返納する日が来ます。その時は、バスを利用しなければなりません。家族の者も、フェリーが到着した後、バスが発出した後で1時間待ちになるのが常です。今はめったに乗りませんので、特に不足は申せませんが、将来の利用に備えて改善を期待します。
4	百田・宗三地区に市営バスを運行していただきたいです。よろしく願いいたします。
5	妻と息子が土曜日曜、祝日に買い物に行くため、また土曜日には岡崎内科と歯医者（大富太田歯科）に行きたいので、特に土曜日と祝日にもバスを運行してほしい。大富太田歯科に行くため、大富北線の乗り継ぎを良くしてほしい。便数を増やしてほしい。自宅が西脇の山の中でイノシシが出るため、夜遅くの便もほしい。
6	歩けないため、バスを利用したいのですがバス停が遠いです。
7	現在は子父ヶ浦から鹿忍公民館でUターンして平山の方へ運行していますが、子父ヶ浦から牛窓美術館まで運行していただくと幸いです。
8	車に乗れなくなる事態に備え、市営バスは唯一頼れる交通手段です。できれば、土曜日と日曜日の朝と夕方に、一回でも運行していただくと大変ありがたいです。よろしく願いいたします。
9	問5でその他にも記入しましたが、鹿忍地区は市営バスの恩恵を受けず取り残されています。ぜひ鹿忍から牛窓へ行く市営バスを運行してください。お願いします。
10	西脇線鹿忍公民館周辺についてですが、牛窓支所まで行くと、町内の医院へ行きやすくなり、牛窓ショッピングセンターで買い物もできるようになります。
11	瀬戸内市営バスの運行に関して、現状の車両を小型化し、運行経費の削減を検討してはどうか。満車状態で運行しているのを見たことがないため、運行は維持するべきである。
12	オーブ団地にバス停があれば利用したい。小学校や中学校で遠方への通学利用にバスを利用できたら助かる（スクールバス）。保育園、幼稚園、学校、病院、役所、各自治体などの人々が特によく利用する拠点ごとに、運行本数や利用時間帯も考慮したバス停が欲しい。そうすれば利用者も増えると思う。ただし、スーパーは荷物が増えるため利用客は増えないと考える。
13	今は免許を持っていますが、年を取ったら返納するので、バスは運行を続けてほしいです。バスの時刻表はどこにありますか。また、市役所だけでなくでも教えてください。
14	市営バスの運賃が100円であることに驚きました。安くすることで収益が得られず廃線になるよりは、収益が確保できる程度の制度にしても良いと思います。いつも市政について考えていただきありがとうございます。
15	現在は自分で運転し自由に動けますが、今後数年で免許を返納する予定です。その際に今の市営バスサービスを利用したいと考えているため、せめて現在の交通サービスの現状維持を希望します。
16	最寄りの路線の便数が少ないため利用していません。また、道路事情が悪く車酔いをして困ったので利用したくありません。そのため、両備バスと市営バスの両方を利用して邑久方面へ行っています。牛窓町内はバス路線が分断しているのが不便です。
17	市営バスについて、運転手の方が時間に追われているのか分かりかねますが、発車して動き出している最中にドアが閉まっています。ドアが完全に閉まってから発車するようにお願いいたします。
18	公共交通サービスは、運行本数（時間の融通）やルートなどにおいて自家用車と比べ利便性に劣ります。実際の外出はまとめ買いが多く、銀行、スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、外食と購買目的で使い分けているため、荷物の面からも自家用車にならざるを得ません。後期高齢者や健康面で支障が出るなどの理由がない限り、当面の間は自家用車を利用することになります。また、市営バスのオンデマンド化はコスト削減を含めて検討していただきたいです。
19	今は自分で車を運転しているが、2～3年後には免許を返納する予定だ。その場合、市営バスに頼るしかないため、ぜひ市営バスの充実を図ってほしい。
20	市営バスが平日のみの運行であるため、孫と外出する休日は自家用車を利用しており、土日にも市営バスが利用できると便利です。また、バスに乗るためにバス停まで車で行くことがあり、バス停の近くに駐車場がない場所もあるため、バス停の近くに駐車場があると利用しやすいです。
21	老いた母のために、市営バスを土日にも運行してほしい。
22	観光や遊ぶ場所へのバス路線もあって良いのではないのでしょうか。例えば、美しい森行きや牛窓海水浴場行きなどです。

23	現在は車を保有しており安全面での問題も感じていないため公共交通を利用していませんが、今後車を手放すことになった場合、市営バスの運行が継続していることを希望します。
24	自宅からバス停までは900mの坂道です。自分で車を運転できるうちは、バスは利用しづらいです。
25	高齢者や交通弱者にとっては住みやすい地域ではないと思います。停留所に屋根もなく、待機する場所や座る場所がありません。バスの回数が少なく、待ち時間が多すぎて疲れてしまいます。もっと利用者の立場になって考えてほしいです。足腰が悪い者にとって、雨が降れば傘を差し、杖をついて荷物を持って、どのようにしてバス停まで歩いて行けというのでしょうか。バス停までも遠すぎます。
26	同じ時間帯に複数の路線が運行されている現状では、運転手の効率を重視した時刻設定は市民サービスとは言えません。例えば、同じ方面に数分差でバスが来たり、長時間バスが運行されないといった重複路線の時刻設定を是非見直してほしい。
27	運行本数を増やしてほしい、運行ルートを検討してほしい、そしてバス停の整備（椅子、ベビーカー置場）をしてほしいというご意見、ご要望があります。
28	祝日や土曜日、日曜日に中央公民館や図書館で催し物が開催されますが、市バスが運行されないため参加できません。通勤や通学の関係もあるかもしれませんが、祝日や土曜日は運休としても、日曜日の運行をお願いします。
29	高齢化社会が進む瀬戸内市において、瀬戸内市営バスは、自家用車のない方（主に高齢者）にとって、大変便利な移動手段であり、運行本数が充実していることは、素晴らしい取り組みだと思います。私も免許を返納した際には、ぜひ利用させていただきたいと思っています。
30	市営バス停について、座席や自転車などの駐車場所を充実させてほしい。
31	約15年前に大阪から移住してきましたが、この地区は海沿いの小さな村なので、バス停まで登り坂を約2km歩く必要があり、車で送ってもらわないとバスに乗れません。以前はこの地区の公会堂までバスが来ていたそうですが、住民が減り、また道が狭いため、2km上の県道のバス停にしか停車できなくなったようです。現在は病気のため、身体障害者になり、自分の車の運転にも自信がなくなりましたが、免許証を返納することができません。この地区へ入る道の幅員を広くするなどして、小型バス（ワンボックスカー）で十分なので、この地区へ入って来られるようにしていただきたいです。
32	夫が過去に邑久光明園に通勤していましたが、バスだと出勤が間に合わないと言っていました。（瀬戸内市に住んでいる職員が何人くらいかわかりませんが、愛生園も含めて需要はあると思います。）
33	市営バスを何回か利用しましたが、便が少なく帰りの便がないため、便数を増やしてほしい。また、様々な道を通るため時間がかかっている。観光目的ではなく移動手段として利用したい。料金は安くしなくても300円から500円程度でもタクシーより安いと思う。
34	市営バスの本数を増やしてほしい。岡山駅から帰宅する際の終バスが早すぎて困っている。バス路線を細かくしすぎている気もする。長船・邑久間も大型バスでの運行をしてほしい。バス利用料は安くとても良いと思う。
35	公共バスを公民館に乗り入れていただきたい。
36	岡山に行く際、両備バスを利用すると片道600円かかります。市営バスに乗るにはバス停まで20分ほど歩かなければなりません。近くに市営バス（100円）があれば大変助かります。利便性が向上するようにご検討ください。よろしく願いいたします。
37	長浜あたりのバス停には、椅子や屋根がなく、待っている方はとても暑そうでした。（今年の夏は特に暑かったためと思われる。）
38	利用客と運転手の信頼関係が築けるような運行をすることで、利用客の増加が期待できます。例えば、運転手が「気をつけていってらっしゃい」や、お年寄りに対して「転ばないように」といった声かけをするなど、人間的な気持が言葉に現れることで繋がりが深まり、「またこのバスに乗ろう」と思ってもらえるのではないのでしょうか。運賃を支払ってもらえば良いという考えではなく、「ありがとう」という感謝の言葉はかけられていると思いますが、市内での利用であるため、特に人間的な関わりの中で利用頻度も増すのではないのでしょうか。「質問をしたけど答えてもらえなかった」と言う人もいます。なお、以前タクシーを利用した際に、親切な人に出会い、病状などの心配もしてくださり、次回も指名して利用した経験があります。
39	牛窓・邑久駅線について、国塩、畑（農協前）の次に、中村地区にも停車していただきたいと思っています。
40	住宅地の奥まで細かく運行していただきたい。
41	誰もが利用できるように考えられた順路だと思いますが、時間が合わないという問題があります。具体的には、病院に行く時にバスに乗り、帰りの時間にバスが乗れません。また、各バスが病院から終点のいずみまで行く時間が全て同じになっています。この時間をずらすことができれば、待ち時間をもう少し有効に使えと考えます。
42	高齢になり足が悪くなったため、市内バス停まで歩くのが遠い（南島）。また、買い物をして荷物を持って帰宅するのがより困難です。南島を通るルートも考えてほしいです。
43	牛窓中央線が利用できることで、JR邑久駅から岡山に行くのも便利で、今後もっと利用することになると思います。100円バスという呼び名で安価であり、大変嬉しく思っています。
44	タウンエースを使用した市バスは、ステップが高いため、足の不自由な高齢者にとって乗降が困難である。さらに、天井が低いため、車内を歩くことも大変である。道路事情なども考慮する必要があると思うが、改善を検討していただきたい。
45	免許を返納した際には、瀬戸内市のバスを利用したいと考えています。
46	自動車の免許を返納した場合、市営バスの利用は助かります。
47	バスは小型にしたり、ワンボックス車にしたりすればよいのではないかと。
48	まず、邑久のバス停の場所を知らない。バス停があったとしても、遠くて不便だ。
49	バス料金が100円でとても助かっています。これからもよろしく願いいたします。
50	市営バスの運行が始まってから、私は利用していませんが、周囲からは便利になった、助かるとの声が多く聞かれます。（瀬戸内記念病院の患者家族など）これからもぜひ続けてほしいです。
51	岡山駅（岡山市街地）行きのバスを運行してほしいという要望です。
52	将来、車の運転ができなくなった際、現在のように自宅前をバスが通っていないと、バスが通っている場所まで歩いて行くのは、足腰に痛みがあるため困難です。このことに対し、非常に不安を感じています。誰もが安心して利用できるバスサービスとなることを望みます。
53	バスは移動手段としてだけでなく、乗る楽しさも提供してほしい。コストの問題はあるが、皆で知恵を出し合えば解決できると思う。
54	子どもが牛窓中学校へ通学する際、自宅から距離があり、坂道もあるため大変だと感じる。雨天時などは、スクールバスの代用として使用できるようになれば良いと考えている。（現在は乗車通学が認められていないと聞いている。）
55	ゆめタウンの近くに住んでいます。車に乗らない高齢者が市のバスを待っている姿をよく見かけます。もっと便数を増やしてほしいと思います。少し前に引越してきましたが、本当に車がないと生活できず、私はまだゆめタウンがあるので良いのですが、少し離れたら高齢だと、買い物難民になったり病院にも行けなくなると改めて驚いています。
56	高齢者が多い地域へのバスサービス導入を検討してはいかがでしょうか。
57	自宅付近に徒歩で利用できるバス停がありません。現在は車を運転していますが、将来返納する時がきた場合の交通手段に不安を感じています。
58	鹿忍から紺浦までのバス路線がなく、邑久駅（岡山方面の高校）や邑久高校へ通学している子どもを、家族が自家用車で毎日、紺浦まで送迎しており、不便を感じています。

59	市営バスが運行され、近くにバス停ができたため、喜んで利用しています。利用頻度は少ないですが、助かっています。ゆめタウンなどへ一人で行ってみたいと思います。
60	スクールバスの設置を希望します。朝の時間帯は、大人（中高生を含む）が多く、子どもが座れないことがあります。
61	市営バスのバス停場所が遠く、利用に不便を感じています。私は磯上、柏山の住民ですが、バス停を多賀神社前に移動すれば、利用者が増えると考えます。
62	停留所の目印を分かりやすくしてほしい。
63	バス停の位置をわかりやすくしてほしい。
64	路線バス（宇野バス）の運行本数を増やしていただきたいです。
65	市営バスについては、設問7のような効果や価値を発揮しているとは思いません。中止すべきです。
66	岡山の発展には公共交通の利便性が不可欠です。現状、岡山では自家用車がないと生活が不便であり、移動にはタクシーを利用するしかありません。他県と比較して、岡山市のバス路線図の組み方が不適切だと感じます。岡山県全体で考えるべきところを、市や区別で作成しているため利便性に乏しい状況です。一度、専門家（プロ）に路線図の見直しを相談されるべきです。現状の公共交通には利用価値がありません。
67	市営バスの虫明・長島愛生園線の本数を増やしてほしい。
68	宇野バスの便数を増やしてほしい。
69	5年前に転居してきて、大変景色が良く、楽しく過ごしていますが、残念ながらバス停までが非常に遠く、今までバスの利用ができていません。運転免許を返納した後の生活の利便性を考えると不安です。
70	土日祝日にバスを運行してほしいです。
71	新聞をとっていないため、瀬戸内市の時刻表はありがたく、JR通勤利用者にとっては時刻表の配布がないため助かっている。邑久駅前整備は非常にきれいになったが、駅前だけに予算をかけすぎたように感じる。駐輪場に屋根ができたことで、きれいに停められるようになり、通りやすくなった。駅の大型モニターは誰も見ておらずもったいない。駅待合室にあるJRのテレビ画面は小さく、時々更新されずに止まっていることがあるため、その運行情報画面を大きくした方が良いと思う。大型モニターにもバスや電車の運行情報を表示してほしい。駅前にはきれいになったが駅員がおらず、券売機に行列ができていて、立っている高齢者や外国人を周りにたまたま教えていたり、インターホンで問い合わせたりしている状況が見られる。酔って困らない人を皆で支えたことや、階段で転んだ人がいたこともある。朝、バスを待つ外国人が多く、たばこをたくさん吸っているため、椅子を増やした方が良い。大雨などで電車が急に止まると、バスがないため困る。西大寺までのバスを再開してほしい。夜はタクシーを増やした方が安心できる。運転が苦手なので、公共交通サービスが充実すると助かる。
72	目的地近くでの停車、牛窓から長船への乗り換えなしでの移動、予約による必要な時間での利用、およびバス停への屋根や椅子の設置を希望します。
73	まだ利用していませんが、これから年齢が大きくなると体力的にバス停まで行くのが大変になると思います。（バス停まで遠いため）
74	市営バスを利用したいが、乗車時間がかかりすぎる。
75	10人乗りのワゴン車を時々利用させてもらっています。バス停も近く、大きな荷物を持っていても大丈夫なので助かっています。もう少し遅い時間に邑久駅に出られるようになると、仕事終わりでも週末外出できるので、検討をお願いします。
76	市のバスの終点を役場まで延長してほしい。
77	交通サービスを利用したいのですが、バス停が遠いため、そこまで歩いていくことが困難です。家の前を通っているのに乗車できないため、家の前で手を挙げたら利用できるようになれば良いと思います。
78	問4の（1）で回答したように、瀬戸内市内だけの運行ではなく、他地域に乗り継ぎ可能なバス路線を希望します。例として、邑久駅と西大寺バスセンターを結ぶ路線（乗り継ぎでも可）などが挙げられます。
79	現在、私は腰の都合により活動範囲が狭くなっていますが、良くなればバスを利用させていただきたいと考えております。
80	東町から利用する場合、紺浦方面へは牛窓で乗り換えが必要ですが、到着時刻が出発時刻よりも早く、乗り換えができません。最初から⑧牛窓中央線で行ければ簡単に便利だと思います。
81	全く利用価値のない市営バスは税金の無駄です。本当に利用しやすい路線の検討をお願いします。
82	利用者は高齢者の方が多いと思う。特に足が悪い方はバス停まで行くのが大変だと思う。停留所でも手を挙げて乗せてくれたら良いと思う。運賃は高くなっても構わない。
83	高齢者にとって、まず歩くことがつらい。まして荷物を持っている場合は、たとえ近くでも大変なので、タクシーを利用したいと思っても、台数が少ないため時間帯によっては待つ時間が長くなり、利用しなくなる。私は（88歳）危険ながらも自転車を使い、安全な時間帯や場所を選んで買物していますが、市営バスなどを週1回でも良いので、午前9時頃（に到着する）スーパーなどの店が開く頃と、30分から40分後に帰宅できるような便があれば、団地なので利用する方が多いと思います。とにかくバス停まで歩いて行くことが大変な人は助かります。これは無理でしょうか。乱筆ご容赦ください。
84	バスを自分たちの地域にも導入してほしいと陳情していますが、一向に受け入れてもらえません。週に1日でも2日でもバスが来てくれたら良いと思うのですが、同じ瀬戸内市に住んでいても不公平です。税金は、いくら辺鄙な所でも中心部と同じだと思いますが、特に交通の便が悪い所にこそ、交通の便を良くしてもらいたいです。
85	バス停が遠く、身体的に厳しい。夏の移動は特に負担がかかる。歩道と車道の区別がはっきりせず、歩きにくい。
86	現在は自分で車を運転できるため不便はありませんが、運転免許を返納した際には、市営バスのバス停まで距離があるため、歩いて行くことができません。近くにバス停ができると良いです。
87	子供が高校生で電車通学しており、朝は問題ありませんが、帰りの電車を邑久駅で降りた後、バスの待ち時間が30分程度あり、その時間がもったいないと申しております。夕方時間帯に本数を増やしていただけると助かります。
88	牛窓方面に行くバスの最終出発時間をもう少し遅くしてほしい。できれば、電車との接続も含めて23時台の便を設定してほしい。岡山市内で飲んだ場合、公共交通機関で帰宅したい。
89	直通のバス路線があると良いです。
90	JRの最終便にバスを合わせると、利用は増えると思います。運賃は1,000円でも良いと思います。
91	学生や家族の家計にとって公共交通機関の利用が増加しているため、運行時間の増便、特に会社員などが利用する夜間のJR到着後のバスについて、もう少し遅い便を運行していただけると助かります。
92	裳掛地区行きのバスについて、午前11時から30分程度の増便を希望します。買い物のためにバスを利用できるようにしてほしいです。
93	市営バスについて、高齢になるとバス停までの距離を歩くことが困難になるため、手を挙げれば停車してくれるようになれば利用しやすくなると考えます。
94	現在は車に乗れるので問題ありませんが、上山田から本庄コミュニティセンターに行くためのバスなどの交通手段がなく困っています。JA、長田医院、ハローズの方面に行く際は歩かなければならないため、車に乗れなくなると困ります。
95	鹿忍中と鹿忍東から紺浦口までどのようにしたら良いでしょうか。鹿忍中（牛窓町公民館、鹿忍分館、子父雁から発）から鹿忍東バス停を経由し、紺浦口までは、高齢者が歩いて行くのは無理だと思います。
96	運転免許を返納したら、市営バスや路線バスを利用したい。

97	牛窓の観光に合わせたバス運行は良いと思います。美しい景色をぜひ見てもらい、人口増加につなげてほしいです。また、バス停については、住宅密集地や歩くのに大変な坂の上などにも設けてもらえると助かります。
98	小高い所に家があるが、市営バスが上がってくれないため、高齢で車に乗れなくなった時に利用できない。
99	現在のバスのサイズを少し小さくして、本数を増やしてほしいです。
100	市営バスのルートを過疎地域（小規模な集落）にも増やしてください。
101	鹿忍に住んでいる者ですが、バス停が遠すぎるため、自宅の近くから乗車したいです。
102	市営バスの運行回数を増やしてほしい。
103	高齢者を中心に交通に対するニーズは多様ですが、市バスは市内のみの運行で利用範囲が限られています。市が個々の要望を行動先として取りまとめ、効果的な運行計画を策定し、周知する必要があります。場合によっては近隣市町村への運行も検討し、近隣市との共同運行も視野に入れ、効果を高めるべきです。
104	最寄りのバス停まで徒歩15分かかり、坂道もあるため、帰宅時には荷物が増えることと合わせて、夏の暑さや冬の寒さが大変です。私の住んでいる地域にはバスが運行していないため不便であり、市営バスの運行を希望します。特に、鹿忍・千手地域は邑久町方面へ移動しにくいです。
105	市バスを時々利用しています。人があまり乗らない所で止まっているように感じます。マルナカで停まるのであれば利用したいと思いますが、ハローズは少し遠いです。
106	瀬戸内市営バスは特定のルートを守るのではなく、もっと広域を巡回するようにはいかがでしょうか。各地域を1日に2回巡回し、週に2〜3日も構いません。車を手放し、移動手段がなく困っている高齢者がいます。私たちも数年後には同じ状況になる可能性があります。
107	バスの乗降場所を栗利郷（長浜）2区あたりに2箇所増やしてほしい。利用者の増加が見込める。
108	自宅までの送迎バス（無料）があれば、ぜひ利用したい。バス停まで歩くのがつらい（約400メートル）ためです。
109	バス停が近くなく、バスの本数が少ないことに加え、岡山までの直接の便がありません。
110	今までのようにバスで西大寺へ行けないのが不便です。
111	市営バスの運行ルートを、もう少し細かくしてほしい。
112	今は公共交通を利用することはありませんが、運転免許証を返納する年齢になったときには、バスなどの本数が充実してほしいです。
113	稲荷山から長船駅につながる路線や、産業道路を通る路線の見直しが必要です。また、福里、土師路線がありません。
114	牛窓町牛窓東町に居住しています。市営バスを利用すると目的地に到着するまでに時間がかかり、疲れてしまいます。一方、紺浦から発着する両備バスは運行回数も多く、短時間で目的地に到着できます。東町は地理的に不便な場所であるため、せめて紺浦のバス発着場までの移動手段を確保していただきたいです。東町は高齢者が多いため、市営バスを公民館まで延長していただくと良いかと思います。
115	各路線の使用率や時間帯が不明であるため、効果の議論ができない。法的に問題がないのであれば、乗車と降車が自由にできる運行形態にすることで、利用者の増加が見込める。鹿忍と間の地域に市営バスが運行していないという意見がある。また、邑久から西大寺の間にはバス路線がない。
116	以前よりも、市営バス停でバスを待っている方が多くなったように思います。今後とも皆様の足として継続していただけたらと思います。
117	子供が小さいため、なかなか乗れません（時間が合わず、待っている間にぐずります）。バスもベビーカーを積めるようにした方が良いかもしれません。
118	足が悪いためシルバーカーを利用していますが、駐車場では出入り口の近くに駐車しています。また、市営バスの運転が非常に荒い方がいます。
119	瀬戸内市営バスを利用して、病院、買い物、ボランティアなどに出かけています。これからもよろしくお願ひいたします。
120	停留所以外の自宅近辺などにも停車してほしい。
121	瀬戸内市営バスは、土曜日、日曜日、祝日も運行すべきであるというご意見・ご要望です。
122	時刻表、ルート、バス停を明確に知りたいです。
123	市営バスは引き続き100円での運行をお願いしたい。
124	市営バスの邑久と牛窓を直通するコースを設けてほしい。
125	地域ごとにできる方法を検討し、補助できるような方法を考えてみてはいかがでしょうか。
126	市営バス・路線の見直しが必要だと思います。駅の近くに住んでいても、車を持っていない人が多いです。現在、バスが通っていない所にも路線を設けてほしいです。
127	昨年まで岡山市に住んでおり、精神疾患があるためハレカハーフを利用していました。手帳を提示せずにバスを利用できたため、運転手さんに手帳を見せる間の時間のロスが少なく、周囲の視線を気にすることなく使えて大変助かりました。何をしても費用がかかる時代なので、無理を承知でお願い申し上げますが、瀬戸内市においても瀬戸内市独自のカードなどが利用できたら幸いです。バスを使って様々な場所に出かけられるようになりたいと考えています。
128	仕事が休みの日は外出するのが億劫で家にいることが多いのですが、市内のイベントなどでバスの便が良いなどの情報があれば、出かけるのも良いと思います。暑さも和らいでくれるので、ブルーシャインズの試合も見てみたいと思います。
129	市営バスが上笠加の明治（東組）付近まで運行できれば、利用可能です。
130	将来的に公共交通機関を利用せざるを得ないと考えているが、バスが土日には運行していないのは不便である。
131	市営バスを利用している友人がたくさんおり、大変助かっています。個人的には、鹿忍と牛窓を結ぶ路線が欲しいと思っています。運転免許を返納した後のことを考えると必要です。
132	自宅の近くにバス停やJR駅がないため、自家用車を使うしか手段がありません。もしバス停ができれば、利用する可能性があります。
133	豊原円張地区に住んでいますが、釣り堀公園へは高齢になると歩いて行くのが大変です。皆様が利用しやすい場所に停留所があると助かります。いずれ運転免許証を返納しなければならない時が来ます。タクシーチケットだけでは不足しますので、市内バスが利用できるようお願いいたします。
134	瀬戸内市営バスの運行は大変ありがたいと思っています。利用する方向が合わないため今は利用していませんが、高齢者にとっても嬉しいものです。今後とも充実させてくださいますよう、よろしくお願ひいたします。
135	免許を持っているが、昨年事故を起こして以来、車の運転をやめ、バスを利用しています。月に一度、玉島まで趣味の会に参加していますが、土日は西脇から邑久へのバスがないため、紺浦市役所前まで自転車で行き、牛窓中央線とJRを利用しています。西脇・邑久線も、邑久行きが12時頃と17時頃、西脇行きが13時頃と18時頃と、2便増便してほしいです。
136	80代の高齢者は運転免許証の返納を検討しているが、現在の市営バスの運行状況では困難であり、特に土曜日・日曜日の運行回数を増やすことを要望する。
137	一人暮らしの高齢者でも、生活に必要な買い物や病院への通院のため、月に2回程度市営バスを利用しています。以前利用していた11時30分頃の邑久駅発（虫明・愛生園行）の帰りのバスを再度設定してほしいです。
138	車を持たない方にとって、公共交通（バス）は大変ありがたいものです。安い運賃でよく頑張っていると思います。交通量の少ない場所では、少しでも自宅の近くで降りしていただくと利用者にとって助かります。色々な規則があると思いますが、善処していただきたいです。
139	以前のように北廻り両備バスを西大寺バスセンターまでつなげてほしいという要望があります。また、ディスカウントストアオーディオの前にバス停を設置してほしいという要望もあります。年金生活で安い店にしか行けないため、買い物ができない現状を改善してほしいとのことです。
140	もう少し内廻りの路線を設けてほしいです。
141	駅前だけを整備してもあまり意味がないと感じる。路線、バス停、本数についても検討が必要である。
142	バスを利用したい時に自宅近くにバス停がない。日常の通勤は車を利用しているが出張時などに困る。バスが通らない道路を現状よりも減少させる必要がある。
143	北廻りのバスは1時間に1本ありますが、南廻りのバスは本数が少なく、運賃が高額であるため、大変不便です。病院に通院する必要があるため、通院回数を減らしています。改善をお願いいたします。

144	長男が牛窓から電車で岡山市の学校に通う際、高校2年の途中までは市営バスではなく両備バスだったため、料金が倍以上高く、利用できず毎日送迎しており大変でした。市営バスが100円で利用できるようになったことで、長男は途中から、長女は高校3年間とても助かりました。来年は次女が利用する予定なので、このまま続けてほしいと思います。(娘の母)
145	市バスがとても便利で、ありがとうございます。
146	運転免許を返納した後、市営バスを利用することで、必要な場所へ安心して行くことができ、交通費も安くなるため助かるという意見がある一方で、地域によってはバス停が遠く利用できないという問題点も指摘されています。少し足が悪い人などは、バス停まで車で送迎してもらわなければバスに乗ることが難しいという声もあります。
147	今後、高齢者がさらに増加し、自動車免許を返納する人が増えることを考えると、もっときめ細かなサービスが望まれます。例えば、フリーバス停などが考えられます。私の家の前の道路は市バスのコースですが、バス停までは1km以上あるため、いつもバスを見ながら自動車を運転しています。家の前で乗れるようになれば、利用者は増えるでしょう。
148	近くに市営バス乗り場があるので、運転できなくなっても利用しやすいと考えています。
149	鹿忍地区ではバスの利用が少なく、呂久方面への移動に不便を感じています。
150	西脇一呂久駅線の市営バスが平日のみの運行では、休日(土日祝)は利用できません。平日の利用予定がないため、休日運休は事実上市営バスがないのと同じです。
151	瀬戸内市営バスの路線の見直しと、主要道路での運行を要望します。
152	家族が通学で市バスを利用していますが、帰りの電車とバスの接続が悪く、1時間程度の待ち時間が発生したり、土曜日の登校日が3便しかないため、送迎しか手段がなく不便です。小型でも構わないので、朝夕以外の時間帯も便数を増やしていただけるとありがたいです。路線バスと比べて市営バスは非常に安く利用できるのはありがたいのですが、JRとの接続が合っていないのが残念です。
153	西脇線を土日祝日も運行してほしい。また、牛窓町内で西脇線と牛窓線を連結(乗り継ぎでも可)できるようにしてほしい。(鹿忍分館(西脇線)←紺浦口(牛窓線))この間がないのが不便である。
154	自宅付近にバス停がなく、1km先まで歩く必要があるため、運行ルートの改善を要望します。(東谷地区)
155	鹿忍地区に住む者は、市の公共交通機関を利用する際、鹿忍地区から紺浦までの交通手段がない。西大寺・牛窓線を利用して紺浦まで行くことは可能であるが、乗り換えが必要で、運賃が高額になるため、バスを利用する利点が少ない。同じ瀬戸内市内であるにもかかわらず、不公平に感じる。
156	市営バスをJRの時間に合わせて運行してほしい。また、昼の時間帯にも運行してほしい。(長船)
157	市営バスの時間とルートを検討してほしい。
158	バスの大きさは小さくても構わないので、本数を増やしてほしい。また、始発の時間を早めてほしい。(利用したかったが間に合わなかったのも、仕方なく車を利用した。)
159	市営バスに大変満足しております。午前10時25分発でゆめタウンへ行き、11時26分で帰ります。忙しいながらも満足して利用しておりますが、この時間が週に1日でも20分から30分、何とかならないかと要望します。
160	フェリーの時刻とバスの時刻の接続が悪く、待ち時間が長いです。バス料金が100円となり、大変ありがたく、感謝しています。
161	小学生や中学生の通学に瀬戸内市バスを利用してほしい。一部スクールバスはありますが、片道1時間歩いている小学生がいます。冬には暗い中を帰宅している子供も見かけます。
162	市営バスを利用したいが、バス停が坂の下にあるため、帰りの上り坂を荷物を持って歩くのが困難である。将来、車が運転できなくなった際のタクシー利用にも不安を感じており、バスの運行ルートを見直ししてほしい。
163	今は自分で運転できていますが、これから先は市営バスが必要になってくることは目に見えているので、少しでも便利になることを願っています。
164	高齢者が一人で買い物に行けるよう、運行ルートやバス停を増やし、利用者が増加するように改善してほしい。
165	長船町は国道2号線に近いので、県道69号線が渋滞しやすい状況です。また、瀬戸内市では、長船町のゴミ収集パッカー車が市営バスの進路を塞ぐことがあります。収集作業車が1名で作業しているため、停車作業に時間がかかり、バスが停車して待機せざるを得ない状況です。これは近隣の市とは明らかに異なります。
166	バスがあっても、家の近くにバス停や路線がないと意味がありません。一人で歩けない高齢者は利用することが全くできません。
167	路線バスについては、牛窓・玉津・虫明の区間は良好ですが、他の小型バスの運行については、路線の見直しや、現在通っていない地域への導入、時間帯の調整、および土日祝日の運行も必要と考えます。また、ふるさと納税などで得た資金をこれらに充当していただきたいと考えます。
168	鹿忍地区は、西大寺に出るために両備バスを利用しています。市バスのような安い運賃の恩恵を受けることができず、はっきり言って、岡山市に合併してほしいです。もう何も瀬戸内市には期待していません。高い運賃のために働き、不公平な中で子育てもほぼ終了しました。
169	通勤や買い物などでほとんど車を利用していますが、2か月に一度くらいバスを利用しています。100円で呂久駅まで行けるので、以前より出かける機会が増えました。今後は買い物だけでも利用してみたいと考えています。これからも続けてほしいです。岡山駅までが近くに感じられて嬉しかったです。
170	備前市と同等レベルにすべきです。市営クルリンバスの乗車率と経費の分岐点を見直すべきだと思います。
②鉄道について	
171	公共交通サービスのメリットは、移動の安心感だと考えます。JRの運行本数を増やしたり、終電時刻を延長したりすることで、利用しやすくなれば、乗客も増加するのではないのでしょうか。飲酒時には特にありがたいサービスです。
172	JR呂久駅の駐輪場が整備されて良かったです。ただ、駅員がいなくなったのは残念です。
173	勝手な書き込みですが、JRの踏切がでこぼこで、大型トラックの出入りによりアスファルトがでこぼこになっているため、リハビリでシルバーカーを使って通るのが危ないので、何とかしてほしいというのが私からの一番のお願いです。
174	JRの増便は絶対に必要だと思います。地方の課題です。
175	赤穂線の岡山から長船までの便についてですが、午後からの時間帯で1時間近く運転間隔が空いています。せめて1時間に1本は運転してほしいです。
176	大富駅についてですが、改札までは整備されたものの、その先は以前と変わらず屋根がある場所には二、三名しか入れません。また、駐車場もないため、車で行くこともできません。改善をお願いします。
177	JR赤穂線の運行本数を、もっと増やしてほしい。
178	JR赤穂線の本数を増やしてほしいです。駅員の駐在がなくなったのも残念に思っています。瀬戸内市のイメージアップを図り、利用客の増加に努めることも必要かと思えます。
179	体調が良くなればJRで出かけたが、長船駅は陸橋があるため利用が難しい。障害者や高齢者でも利用できるように、エレベーターがあれば幸いです。
180	利用料金の見直しと、電車(赤穂線)の増便を要望します。
181	長船駅が無人駅になったためか、長船駅止まりの便が少なくなりました。特に昼間の時間帯、12時から15時くらいに1、2本増やしていただけるとありがたいです。
182	赤穂線の本数が非常に少なく、大変不便です。
183	各路線とJRとの乗り継ぎ、ならびに新幹線とJR在来線との乗り継ぎを改善してほしい。瀬戸内市は様々な取り組みに尽力していると思われる。
184	JR長船駅に、高齢者や障害者の方が利用しやすいようエレベーターの設置をお願いします。また、JR赤穂線において、岡山発12時24分から13時54分の間が空き過ぎていて不便であるため、もう一本増便してほしいという要望がありました(長船駅利用者より)。
185	とにかく終電が早すぎます。
186	JR赤穂線の昼間の西大寺止まりの列車を長船まで延伸してほしい。
187	JRとの乗り継ぎが非常に悪く、また、JRの昼間の本数が少ないです。

188	問6のメリットと問7の効果について、期待通りあるいはそれ以上の充実ぶりであることに感謝しています。その上で、終発時刻を遅くしたり、便数を増やしたりしていただければ、利用者としてはよりありがたいです。現状では、岡山駅まで足を延ばしても、お酒や食事をゆっくり楽しむことができません。そのような利便性をさらに求めていただきたいと願っています。
189	長船駅と邑久駅の駐車場を無料化していただきたいです。
190	JRの運行については、全ての時間帯で最低30分に1本は運行してほしい。また、長船駅の駐車スペースが少なく、空きがあるか心配になるため、安心して電車に乗れるようにもう少し駐車場を広くしてほしい。
191	赤徳線の本数を増やし、終電を遅くしていただくと、通勤可能な職場が増えて助かります。
192	電車の本数が少ない時間帯がある。
193	現在は自家用車中心の生活を送っていますが、将来的に免許を返納することも考慮すると、公共交通機関の充実は不可欠だと考えます。また、赤徳線は岡山市や県外へ移動する際に利用していますが、昼間の時間帯に30分に1本程度の運行があれば、さらに利用したいです。
194	赤徳線の昼の運行本数が減ったため、元に戻してほしい。午前中のテスト終わりなど、昼の時間帯に列車がなく、結局帰宅が夕方になってしまう。
195	赤徳線の昼間の運行について、西大寺駅止まりの便を長船駅まで延長してほしい。岡山駅構内で待つことが多々あるため。
196	JR赤徳線のダイヤについて、岡山発が昼頃に2時間待ちになっている。
197	JR赤徳線の朝の便数を増やしてほしい。朝の部活動などで市内に7時集合の場合、ちょうど良い時間帯の電車がなく、早く着くか、いつも遅れて参加することになり困っている。進学先をJRの利便性で決めることもあると考える。
198	長船駅の外にきれいなトイレを設置していただいているのですが、駅の中にエレベーターを設置することはできないでしょうか。高齢者やベビーカーをご利用の方、大きなキャリーケースをお持ちの方など、階段の上り下りは困難だと考えます。
199	JRを9年ほど利用していますが、西大寺止まりの電車もあり、学生時代は帰れなくて特に困っていました。私は瀬戸内市が大好きで、結婚後も瀬戸内市に住みたいですが、電車の本数が増えないと、将来子供が困るのではないかと思い、もっと交通の便の良い所の方がいいのだろうか…と考えることもあります。両親も、将来、車の免許を返納した時に、赤徳線の本数が少ないと不便だろうなとよく言っています。瀬戸内市は高校もあるし、住宅も増えているので、電車を利用する人は多いので、駅がきれいになっているのは嬉しいのですが、JRの本数が増えるともっと嬉しいです。
200	岡山から長船方面への最終列車の時間が早いため、もう少し遅くしてもらえるとありがたいです。
201	赤徳線の本数が昔より減り、残念です。
202	JRの日中のダイヤの本数を検討してほしい。また、駅前で騒いでいる人達（集まっている）を見かけるので、そちらについてもなんとかしてほしい。
203	昼間のJR赤徳線の岡山から長船間の運行本数を増加させ、以前の30分に1本に戻してください。
204	大阪から移住してきましたが、JRの運行本数が少なすぎるうえ、乗り継ぎの待ち時間が時間帯によっては1時間以上あることは大変困ります。JRは時間帯に応じて、もっと増便してほしいと思います。
205	JR長船駅のホームに雨除けを設置してほしい。JR赤徳線の昼間のダイヤを元に戻してほしい。岡山と長船間の電車が1時間半以上ない。
206	長船駅へのエレベーター設置を希望します（JRが無理な場合は瀬戸内市にお願いします）。ベビーカーや車椅子での利用ができないこと、重い荷物（トランクなど）を持っている際に大変なためです。また、JRのチケット代の一部を瀬戸内市に負担してほしいという要望、長船駅周辺が暗く危険であるため外灯の設置を求める声、赤徳線の朝夕の時間帯の増便（利用者が多いため）、および車両と座席の乗り心地改善の要望があります。
207	JRの運行本数が少なくなって不便を感じています。時には西大寺・東岡山まで送ってもらっています。せめて数年前の（コロナ前）本数に戻してもらえれば助かります。（出張でよく利用しています）
208	長船駅前の整備が完了し、利用しやすくなったと思いますが、赤徳線の本数が少ないため、利用しにくい状況です。子供も通学でJRを利用するため、ダイヤ改正の検討をお願いします。
209	JR邑久駅のみどりの窓口が無くなり不便であるため、せめてみどりの券売機を設置してほしい。また、邑久駅の列車本数をコロナ前レベルに戻すべきであり、車両も2両では満員になる時間帯がある。
210	JR長船駅の西側に改札口を設けてほしい。
211	昼間のJRの運行本数を増やし、現在西大寺止まりの列車を長船まで延長してほしい。また、みどりの券売機を邑久駅に設置し、少なくとも瀬戸内市内に1機は設けてほしい。さらに、邑久駅ロータリーの使い方について市民への周知徹底を図るべきである。
212	別紙に記載の件は瀬戸内署へも送付しています。警報機や遮断機などの機械の故障が原因で、車両に電車が衝突するようなことがあってはなりません。今の社会は、悪や間違いを野放しにしている面があると感じられます。事故や事件につながる恐れが認められたら、見直しと改善に着手しなければ、大事になってからでは取り返しのつかないことになります。「何事も便利より安全第一に徹すること」
213	市民病院から邑久駅に行き、その後、長船（美和線）に乗車したかったのですが、2～3分のずれで発車してしまいました。岡山へ行く電車に合わせたダイヤになっているように感じます。もう少し時間を合わせてほしかったです。たまに乗ると楽しい景色も見られます。
214	赤徳線の本数を増やしてほしい。
215	市にとって赤徳線は生命線であり、岡山～西大寺の折り返しが増えても意味がありません。大富駅からの利便性を上げることが必須です。大富駅への車でのアクセスを考えると、近辺の道路の拡張が必要です。道が狭いです。
216	前ページにも書きましたが、長船駅にエレベーターを設置してください。
217	長船駅にエレベーターを必ず設置してください。高齢者にとって、階段は大変です。
218	邑久駅のロータリーの構造が歩行者の動線を考慮していないため、がっかりしています。改札口からわざわざ数メートルも迂回して移動する方法になった理由がわかりません。改札口からまっすぐ抜けられるようにしていただく方がありがたいです。電車にぎりがりの場合、迂回している間に電車が出てしまいます。安全面も重要かもしれませんが、利便性を重視してほしいです。
219	JR赤徳線を利用したいのですが、長船駅の駐車場が以前より駐車可能台数が少なくなりました。駐車場に到着して満車だと困ります。駅周辺はきれいになりましたが、不便になりました。また、赤徳線の本数もかなり少なくなったため、以前は気軽に岡山へ出かけていたのですが、今はあまり出かけなくなりました。せめて駐車場だけは以前の台数を確保できるようにしてほしいです。
③タクシーについて	
220	バスやJRなどの公共交通サービスの充実よりも、バス停に行くまでに時間がかかり利用しないといった理由があるため、自宅からのタクシー事業を充実させていただいたら、利用が増えると考えます。チケット配布など、利用者の援助の持続、タクシー運転手の確保、また高齢ドライバー問題など、色々と難問はありますが、利用者と事業所のバランスが取れることを願います。
221	以前はJRの終電で帰宅しても駅前にタクシーが待機していましたが、コロナ禍以降、21時以降に電車で帰るとタクシーがいなくなったため、JRの利用をやめました。足が悪いため長時間歩かず、自宅まで徒歩で帰るのが困難です。
222	要支援認定を受けているにもかかわらず、運転免許証を保有しているという理由でタクシー利用券が交付されないのは不公平です。

223	タクシー券の配布はありがたいです。
224	後期高齢者となり、外出活動が減り、電車利用は少なくなっています。病院、店、金融機関も近くにあり、自動車やバイクで生活できていますが、これから数年後にはタクシーを利用する生活になると考えています。タクシー会社もこのところ少なくなり、不便になりつつあるようです。病院や買い物に行けるタクシーが増えると良いと思います。公共バス停まで移動できない高齢者が多いようです。
225	市営バスの主な利用者として高齢者を想定している場合、超高齢化社会においてはバス停までの距離が遠いと利用されにくくなると考えられます。市営バスよりもタクシー事業に補助金を出す方が、自宅から目的地までの時間的な制約などが解消され、利便性が向上すると考えます。
226	遠出（県外）等の際、タクシー等の利用が少ない状況です。特に早朝の時間帯に顕著で、電車等の公共交通機関の利用を要します。
227	目的地に行くにはタクシーを利用するしかなく、チケットの購入方法がわかりません。
228	瀬戸内市外で用事がある場合、帰りのタクシーを選択できません。（利用券が使用できないため）大手のタクシー会社等も利用できるようなしてほしいです。
229	長船駅で待機しているタクシー（特に長船交通）が、ドアを半開きにしてることが多く、事故の危険性や見た目の問題があるため、タクシー会社に指導を徹底し、守れない場合は乗り入れを禁止すべきだと考えます。また、運転手が車の外をふらついていることも見受けられます。
230	最終電車で岡山から帰ってくると、タクシーがいません。
231	タクシーが夕方18時までしか利用できないのは不便です。
232	予約をして家から目的地まで利用できるタクシーがあれば良い。
233	昨年、出産しましたが、妊婦タクシーは良い取り組みだと思います。妊娠しているときに活用したかったです。第二子を授かることがあれば利用します。
234	ペースメーカーを装着していた3年間は、身体障害者手帳1級として無料のタクシー券を利用できていたにもかかわらず、3年経過後に障害の程度が4級に変わったため、タクシー券がもらえなくなり困惑しています。何とか対応していただけないでしょうか。
235	身体機能が低下しているため、外出時は妻の車で送迎してもらっています。妻が運転免許を返納した後は、送迎してくれる身内がないため、タクシーを利用するしかありません。今後は、高齢者福祉タクシーの制度を利用したいと考えています。時間的、経済的な負担を少しでも軽減でき、安心して利用できる制度になるよう、充実・改善に取り組んでくださいようお願いいたします。
236	タクシーの市内利用時の料金を安くしてほしい。
237	タクシーチケットで通院できるのは良いが、一年間では足りず、家族に負担がかかる。
238	牛窓から夕方以降に岡山市までタクシーを依頼すると断られるため、改善を望みます。
239	駅前をきれいにしたのは良いが、タクシーで降りる際、一周回って降ろされるためメーターが一つ上がり、高くつくようになった。また、このアンケートは記入が難しすぎるため、もう少し単純にしてほしい。
240	瀬戸内市が配布する福祉タクシー券の条件は不公平であり、平等ではないという意見が多数あります。現在、障害者手帳3級以下の方、バス停まで399m以下の方、介護認定を受けていない方は、タクシー券をもらえません。家族に車や免許を持っている人がいない世帯であっても、バス停からの距離が遠い、または介護認定を受けていないという理由で配布されることがあります。一方で、バス停まで400mの距離にある方、介護認定者、家族に車や免許がある方でもタクシー券をもらえるケースがあり、制度が非常に不公平・不平等であるため、この制度を廃止してほしいと考えています。一人暮らしや家族に免許がない世帯に対しても、条件を広げて配布すべきであり、バス停の距離による条件も廃止してほしいです。牛窓地区は駅まで10kmもあり、条件を設けるのであれば駅までの距離に限定すべきです。市長も交代したことですし、もう少し柔軟に検討してほしいです。タクシー券を利用できる方は、バスを待つ必要もなく、バス停まで歩く必要もない上、自分の行きたい時間に病院へも行けるため、大きな差別だと感じています。配布の差をなくすためにも、現状の一人月6枚という配布数を一人月3枚に減らし、より多くの方に行き渡るようにしてほしいです。
241	200m程度ですが、足が痛むためタクシー利用が望ましいです。3回ほど行きましたが、200mしか進めなかったのが断念しました。（77歳母）
242	タクシー券の発行について、バス停が近いという理由で発行されないことに不満があります。道を隔てた方はもらえるのに、足が悪い時や雨の日の通院時にもらえたら良いのにと感じています。現在は交通の便が悪い方への利用券だと思えますが、体の状態や免許返納など、基準を変更してほしいです。元気なのに（バス停から少し離れているため）もらえている人が羨ましいです。
243	タクシー活用事業やその他のタクシー助成事業の拡大と充実、また、料金面などで介護タクシーなどの利用を容易にしてほしい。
244	JRの運行は23時までありますが、駅からの移手段であるタクシーが18時以降ないため、結果的に利用機会を失っています。
245	JR長船駅に最終で到着した際、自宅までのアクセスがなく不便です。また、外灯も少なく歩みにくい状況です。タクシーも待機しておらず、50分歩いて帰宅しました。
246	夜間、呂久駅でタクシーを利用しにくいです（予約がないと利用できません）。
247	高齢者はタクシーを無料にしてほしい。今後は瀬戸内市は高齢者の比率が高い市になる。あと10年くらいだと思います。
④公共交通全般について	
248	利便性に問題があります。具体的には、近くにバス停がない、路線網が少ない、本数が少ないため、歩くには遠すぎます。また、タクシーの利便性も悪く、午後8時には駅にいないようになるため、赤穂線の利用が減少しています。
249	公共交通サービスであるバスの利用者は非常に少ないと感じています。もし税金で賄われているのであれば不要と考えます。もし利用者が必要な場合には、タクシーを割安に利用できるようにしてほしいでしょうか。
250	運賃が100円であることは大変ありがたいが、終発の時間が早いため、夜間の外出を控えている。21時以降のアクセスがあれば望ましい。
251	私自身、通勤において公共交通サービスの充実を大変ありがたく思っています。休日の利用に関しては、買い物が多いため、どうしても車での外出が多くなっていますが、車をお持ちでない方や高齢者にとっては大変意味のあるものだと思います。引き続きお願いいたします。
252	100円で呂久駅から来られるのは大変良いと思いますが、もしそれで採算が合わないのであれば、観光客は200円にするなど、1日乗車券のようなものも導入しても良いのではないのでしょうか。
253	バスのステップが高く乗車できません。市営バスは利用できますが、時間帯が合わず、また、足が悪いため買い物の荷物が持てないで乗車できません。高齢福祉タクシー利用券は大変ありがたいです。お世話になります。
254	長船町福里にバスは通っていますか。タクシーが全くつかまらないので、近距離の利用でも対応してほしいです。
255	いずれ自分で運転することができなくなり、運転を止めた方が良いと思う時が来るでしょう。その際には市内のバスやタクシーを利用することになります。今は利用してなくても、近い将来利用する時に、現在の市営バスは必要だと考えます。したがって、これからも高齢化社会に対応する日常の交通手段の確保を維持していただきたいです。
256	今はまだ元気ですが、公共交通を必要とする時が来るので、よろしく願います。
257	私は現在健康であるため公共交通機関を利用していませんが、後年利用する際にまた意見を述べたいと思います。

258	70代になったばかりで、自分で運転できるため、60代と生活が変わらないので、実感が湧かないのかもしれませんが。しかし、この先必ずお世話になり、バス、電車、タクシーに頼らなければなりません。少しでも便利に公共交通がなってくれるようお願いいたします。私の中で変わった一つは、岡山市内へは赤徳線で行くようになりました。若い時は車でどこまでも行っていましたが。
259	現状、公共交通機関を利用する機会は少ないですが、今後利用させていただくことになるため、公共交通サービスを維持していただきたいと考えています。
260	駅までの距離があるため、自由に乗降できる環境を整えてほしい。
261	現在は車の運転ができますが、2～3年後には免許を返納したいと考えています。病院受診の際は、ぜひ公共交通機関を利用したいので、充実させていただきたいです。
262	バスも電車も本数が少なすぎます。夜7時より遅いと邑久駅から帰宅できません。
263	現在は車の移動が多いです。運転ができなくなった場合、公共交通機関に移行すると思います。その際に不自由のない交通移動ができれば幸いです。
264	公共交通機関を利用するメリットとして、従来の自動車と比較してCO2排出量が少なく、環境に優しいという点を挙げることで、EV（電気自動車）の増加を考慮すると、現状では適切ではないと考えます。
265	瀬戸内市の邑久駅から、市の最奥の地域（一番遠く離れた地域）への公共交通機関の運行を要望します。具体的には、午前8時00分に最奥に到着できる時間帯（出勤時間の30分前で通勤に利用可能）、午後17時45分に最奥からハローズやワタナベなどの食料品店または邑久駅に出発する時間帯（通勤利用のほか、食料品購入や外食が可能）、午後20時00分にハローズやワタナベなどの食料品店または邑久駅を出発し、最奥に到達する時間帯（食料品購入や外食が可能）の運行を希望します。また、JRの始発に間に合うよう最奥から邑久駅に到着する時間帯（東京などへの出張や観光に便利）、JRの終電に合わせて邑久駅から最奥へ到着する時間帯（東京などへの出張や観光からの帰宅に便利であり、岡山市内などで飲酒が可能）にも公共交通機関を利用できるようにしてほしいです。
266	運賃が上がっても良いので、便数を増やして下さい。運賃は100円から200～300円に上げて構いません。
267	赤徳線を利用して時々岡山市街に出かけますが、昼間のバス（駅と牛窓の間）の本数が少なく、待ち時間が非常に長かったため、タクシーに乗ったところ、料金が大変高くなりました。できればバスを増やしてほしいです。
268	私が住んでいる土師地区は、駅に行く手段が限られており、バスも備前バスのみで本数が少ない状況です。個人的には、必要な時に利用できるのはタクシーしかないと考えています。また、80歳になると、日常の買い物に行くことすら大変になると思われます。
269	公共交通機関を利用する機会はあまりないが、そのような方でも安心して利用できるようにしていただきたい。
270	邑久駅前の改修工事により、駐車場所への到着に時間がかかるようになり、改修以前にもバスの遅延により接続電車に乗り遅れそうになったことがあります。新しくなったバス停では、以前よりも駐車に時間がかかり、バスと電車の乗り継ぎ待ち時間が5分しかないため、JR播州赤徳線の8時57分発の電車には乗り継ぎができない可能性が高いです。タクシーを利用して遠回りになり、大回りになった駐車は利用者にとって非常に不便です。乗り遅れを防ぐためには、タクシーを利用するしかないと考えています。
271	今はまだ車の運転ができるので、公共交通の利用は少ないが、運転ができなくなったら、公共交通に頼るしかない。その頃はバス停へ行く、または荷物を持って移動するのにつらくなる。このため、バスやタクシーといった複数の公共交通手段は不可欠である。バスについては、バス停へ行くのが難しくなる時期が来ると思うので課題となる。近くまで巡回するバスがあったらよいと考える。
272	現在は車で移動できますが、将来自分で運転できなくなった際には、公共交通機関に頼らざるを得なくなるため、対応をお願いいたします。
273	公共交通機関を利用する際、まずJR駅へのアクセスは必須ですが、そこまでの交通が非常に不便です。バスの便数を増やすのは利用者数などの理由で難しいと考えられますが、タクシーの利用は個人負担であるため、市の負担は多くはないのでしょうか。充実に尽力していただきたく存じます。多謝。
274	便数を増やしてほしい。また、遅い時間帯があれば嬉しいので、その場合は利用するかもしれない。
275	今後、高齢化がさらに進展することを考慮すると、公共交通機関のさらなる充実が必要だと考えます。
276	自分の足で歩くことが基本ですが、バス停が近くなり本数が増えれば買い物が便利になります。荷物が重いので大変です。タクシー券はいただいておりますが、税金の無駄遣いではないかと毎年お返ししています。少しずつでも良くなることを願っています。
277	JRとバスの接続時間を調整してほしい。JRが邑久駅（牛窓行き）に到着する直前にバスが邑久駅を出発している。
278	一人暮らしの高齢者が免許返納のためらわれないように、高齢者の使い勝手をよく考慮し、サービスの充実を進めていただきたい。そうすれば、事故やトラブルが減少し、全体の交通安全にもメリットがあると考えます。
279	イコカ（交通系ICカード全般）が利用できるようになればと思います。
280	歩行困難のため、公共交通機関を利用することができません。
281	年間的に夜の運転は控えています。年に数回、夜間に電車で帰宅した際、駅にタクシーがおらず、徒歩で30分の道のりを歩いて帰らざるを得ないため、外出する機会が減りつつあります。公共交通機関であるバスも自宅の近くを通っておらず、運転免許証を返納した場合は不便になることは確実だと感じています。
282	今後も高齢者が増加すると予想されるため、自家用車を利用しなくても済むような公共交通機関の整備を望みます。
283	自分はまだ運転ができる状態ではあるが、高齢者で自分で移動できない方にとっては、公共交通機関は充実している方がよいと考えます。
284	鹿忍内の路線が導入されない限り、利用しません。
285	アンケートの回答に困る項目が多くあります。公共交通利用者と公共交通非利用者で区別を明確にした方が回答しやすいです。JR等の利用が年に1回、もしくは年間で利用がない人がいます。
286	私は公共交通をかなり多く利用する立場であり、公共交通は私にとって必要不可欠なものです。当然、便利になってほしいと思いますが、事業は原資があつてのもです。また、利用する人と利用しない人との立場の違いもあります。知恵を絞ると言っても、魔法は存在しません。他の政策や事業も同じで、「当たり前のことを確実に」行うことを要望します。市には「当たり前のことを確実にやっていただける」ように要望します。（つまり「大きく改善されとも便利になる」ことは希望しません。）どの分野も等しく重要です。
287	瀬戸内市のやり方については、大変良くしてくださっています。交通の面では、私は今はまだ自分で動いていますが、まもなくお願いすることになると思います。今までのように頑張ってください。
288	鉄道とバスは運賃を無料にするべきです。
289	乗車場所まで歩くのがつらいです。
290	多方面に運行されている小型バスはありがたいと思いますが、高齢者にとってバス停までの距離は遠く、一人の場合歩いて行くことはできません。利用したくてもできないのが現状です。
291	病気の際に車の運転ができなくて困りました。へき地に住んでいるため、公共交通機関があるののかないのかさえ分かっていません。タクシーを利用すると1万円前後支払うことになるので聞いており、経済的な負担になります。
292	免許証を返納した際には利用させていただきます。よろしく願いいたします。利用されている方々は助かっていることと思います。
293	牛窓からは、買い物や病院などへ行くのに距離が長く、公共交通機関の利用に不便を感じています。また、暑い日が長く続く中、歩く機会があっても熱中症のリスクが高く、危険だと考えます。
294	バスの利用者はどのくらいなのか知りたい。バスにお金をかけるよりもタクシーチケットを配ってほしい。自由に外出できる方が助かる。

295	高齢化に伴い、将来の運転免許証返納を考慮し、公共交通機関の充実を望みます。
296	市内で満足できないため市外へ移動していますが、公共交通の利便性が悪いため車を利用することになります。高齢者が車を手放せない理由をもっと知るべきだと思います。市営のバスは評価できますが、利用者が高齢者であるという点を考慮し、瀬戸内市民が気軽に利用できる対策を考えるべきです。
297	瀬戸内市から岡山市東区（西大寺）間の公共交通手段を再開してほしい。将来、車の運転が難しくなる時期に備えて、岡山市内へのアクセスを改善してほしい。
298	現在は夫婦ともに運転が可能ですが、将来、免許を返納することになった際のことが心配です。公共交通機関に頼るしかないのでも、より一層充実させてほしいです。
299	高齢者にやさしい公共交通にしていきたいです。
300	今年の猛暑の中、車を返納した私にとって、市バスは大変ありがたく、感謝しています。邑久駅までの距離は短くても熱中症になる恐れがあり、また、タクシーもすぐに利用できないことがあって困っていました。しかし、市民バスの運行時間を確かめ、利用できることでストレスが解消されました。おかげさまで、健康寿命を延ばすことができている（月に2回のコーラス、通院、娘の家への訪問等）。
301	岡山県民（瀬戸内市民）の過半数が出勤等に公共交通機関を使えば、本数や路線をもっと改善できると思います。まずは官公庁職員から公共交通機関の利用を推進すべきです。
302	平山に住んでいますが、まず近くに便利な公共交通機関がないです。小学生の子供の通学がまず不便で、誰かが送迎する必要があるのでも、少しでも通学に使える公共交通が欲しいです。
303	長船駅でのタクシーの利用可能時間（～18時30分）をもう少し延長してほしい。アンケートについては、3,000世帯に一部の配布だと、瀬戸内市では10部程度しか回答がないのではないかと。もう少し対象部数を増やすべきである。また、車を運転していない方や、市営バスを利用している方にもアンケート回答を依頼する必要があるのではないかと。思う。
304	駐車場までが遠いため、利用がおっくうに感じます（現在は車に乗っているため）。もう少し自宅の近くに駐車場があれば良いと考えます。また、時間の都合がつかず、待ち時間も合わないため、結果としてタクシーを利用することになるのではないかと懸念しています。
305	これまでの公共交通は、運行側が主体的に交通サービスを提供してきましたが、利用者の減少やばらつき、高齢化などにより、交通体系を大きく変える必要があります。例えば、個々の利用要請を受け付け、利用に適した車両を効果的かつ効率的に配車・運行するためにAIなどを活用する部署が必要ではないでしょうか。これはオンデマンド化とも呼ばれ、利用者側を主体とする交通体系を取り入れることです。
306	今後は高齢となり自分で運転できなくなるため、公共交通機関を利用することが増えると思います。公共交通機関が利用しやすいようにお願いいたします。
307	市営バスが空席状態で運行していることが多く、無駄ではないかと感じています。利用希望者が電話やインターネットなどで事前に予約し、もっと小型の車両で運行するのはどうでしょうか。これはタクシーと同じ形態になりますが、運賃を少額にして利用しやすい環境を整備することを提案します。（タクシー会社との経営上の問題もあるかと思いますが。）
308	環境保全のために公共交通機関の利用が望まれますが、本数が少ないです。地域柄（鹿忍地区のため）、JRへの乗り継ぎも不便なため、結局自家用車がないと困ります。
309	家から岡山へ行くためのタクシー利用を増やしたいと考えています。また、赤穂線の運行本数も増やしてほしいです。
310	私事ですが、高齢になっているので近いうちに自家用車に乗れなくなると思います。したがって、買い物や病院などに行く時には、公共交通（バス、福祉タクシーなど）がいつでも利用できるようなっていることを強く希望します。
311	現状は特にありませんが、ほとんど自分で運転しての車移動となっています。運転免許を返納した後のことを考えると心配です。公共交通機関のネックは移動時間と荷物の点が大きいと思います。
312	現在は自分で運転できているが、高齢になり免許を返納した場合、公共交通を利用し、活動範囲が狭くならないようにしていきたい。そのためにも、今の交通サービスを縮小しないでいただきたいと思う。
313	自分で運転できなくなったときに必要になるかもしれない。
314	現役世代にとっては不便がないと思われるが、学生や高齢者にとって公共交通は必要であり、充実していないと高齢者の外出控えにつながり、ひいては老化を招く恐れがある。自分自身、老後の外出に不安を感じている。
315	いずれ免許返納を考える時期を迎えますが、公共交通が充実していると安心できます。
316	まだ40代だが、これから老後に向けて、また経済面、健康面でも車のない生活に移行していきたいと考えている。事故などのリスクも考慮し、バスや電車の利便性向上（例えば月5回程度の割引クーポン発行など）、レンタル自転車の普及拡大、そして自転車での移動がしやすいような道路整備を希望する。
317	朝夕は利用者がいるものの、日中はほとんど利用者がいない時があるため、もったいないと感じる。
318	今のところ車を運転できるのであまり利用していませんが、1年から2年の間には免許返納を考えることになるので、便利で安く利用したいと考えています。
319	今は自分で運転できますが、これから先運転が困難になってきた時に公共交通が今より充実していたら良いと思います。
320	高齢者や免許を返納した人でも安心して移動できるよう、予約制の乗合タクシーやコミュニティバスを充実させてほしい。特に、病院への通院に利用する方が増えている現状を踏まえ、主要な病院へのアクセス方法の充実を希望する。
321	公共交通サービスは、利用したい人にとっては良いことだと思いますが、現状では瀬戸内市の活性化に繋がる若者、子ども、老人の動きを把握した交通手段とは言えません。サービスばかりでは赤字負担が増える一方です。老人は金銭よりも利便性を求めているのではないのでしょうか。
322	自分や家族は現在、自家用車を所有しており公共交通は利用しませんが、交通手段のない方にとっては公共交通は不可欠なものです。改善をお願いいたします。
323	自分たちが将来高齢者となり、自家用車での移動ができなくなった場合でも、公共交通を利用し、現在と同程度またはそれ以上の外出ができるような環境整備を希望します。
324	いくら公共機関の勧めがあろうとも、やはり自家用車の方が便利なのは変わりありません。死ぬまで車に乗るものだと思う土地だと思います。公共交通はこの土地では利用する人が少ないので運営も難しいことは皆思っていると思います。
325	運行がないため、全くわからない。
326	運転免許を返納する時期が来たら、公共交通を利用したいと考えています。
327	車を小型化しても良いのではないのでしょうか。公共交通の乗り場が遠いため、何か目印を持って、どこでも乗降できるようにできたら良いです。
328	運転ができなくなった場合、バス停が近くにあると利用したいという意見や、タクシーの月間利用チケット（月1～4枚程度）を配布し、安価に利用できるようにしてほしいという要望がある。また、「オーリーブ園入口」というバス停名から近隣を予想して歩いた観光客が30分以上かかり、熱中症で救急搬送された事例も複数報告されているため、バス停名を変更するか、オーリーブ園のゲート前までバスを運行する改善が求められている。さらに、収益増の施策として、市民には安価に、県外の利用客には高い運賃を設定することや、「オーリーブ園ゲート前」にバス停留所を増設することで、近年の新しい宿泊施設（コピオ、匂香など）やオーリーブ園、雑貨屋ENNといった場所への利用客増加につながるのではないかと提案がある。
329	現在は比較的健康で車に頼った生活を送っているが、今後、怪我や病気などで車の運転ができなくなることを想定し、また高齢化社会が進むことを鑑み、公共交通の充実を期待する。
330	昨年から病院への通院に利用するようになり、大変重宝しています。
331	前島の住民です。島内に「お迎え～フェリー乗り場」までの車を作ってください、大変ありがたく思っています。しかし、できれば牛窓のバス乗り場まで希望すれば連れて行ってほしいです（体調が悪い時や、荷物が重い時など）。夕方の赤穂線とバス、フェリーの時間が全く合わず、今は家族に迎えに来てもらっていますが、数年後は不安です。

332	タクシーやバスの待ち時間が長いので、もっと早く来るようにしてほしい。また、高齢者の気持ちを考慮した対応を望みます。
333	今後、高齢になった際に市の公共交通を利用する可能性があるため、現在のきめ細やかなサービスを維持していただきたい。
334	車を運転できるうちは、公共の乗り物はあまり利用しないと考えます。買い物をした荷物を持って最終帰宅まで移動するのは大変です。
335	いつか自分で運転ができなくなるため、公共交通機関に頼る生活を予定したいと考えています。市民の利便性をご理解いただきたいです。
336	若い世代は子育てしやすい便利な場所に住むため、高齢者が増加し、交通の便に困ると考えられるので、公共交通は非常に重要であり、対策を検討する必要があります。現在、昔と違い同居しないため、今後、交通に限らず、高齢者が増えると不安が大きくなるので、考えていかなければなりません。
337	年々、高齢者が増加していくため、利用者は増えるはずですが、サービスの充実が必要であり、縮小は考えられません。
338	利用者が少ない中で難しいと思うが、便数を増やしたり、バスの大きさを小さくするなど改善し、維持してほしい。また、車の運転ができなくなった高齢者のため、自宅近くまで来て、段差の少ない車で買い物や病院に行けるようなサービスになってほしい。(介護タクシーやヘルパーを利用しない高齢者向け)。
339	市営バスやタクシー券がなければ、買い物や通院が不可能であるため、満足している。
340	現在81歳で、次の運転免許の更新が難しくなるかもしれません。そのため、宇野バスで岡山へ行くのは便利ですが、昔に比べて運行回数が少なく不便です。赤穂線も運行回数が極端に少なくなっており、大変不便です。利用者が増えるように、様々な対策を考えてほしいです。
341	現状、自家用車があるため公共交通を使用することはほとんどありませんが、免許返納をする年齢になると頼りにせざるを得ないと思いますので、サービスは充実させていただけると将来も安心できます。
342	車が使えない時や、将来的に車に乗れなくなった時のために、公共交通は必要なものであるため、現状を維持していただきたいと要望します。
343	現在は自分で車の運転ができていますが、高齢になった時にどうすれば良いか考えています。その時が来てみないと何とも言えませんが、利用者が少なくても、回数を減らしても、サービスは残してもらいたいです。
344	市営バスは定時で運行されているようですが、それに加えて(あるいはバスの運行を廃止して)市民からの電話での依頼により、随時、タクシーのように小型車を運行してはどうか。運行はバス路線のみとし、運転手と小型車が終日待機します。電話は運転手が直接受け、指定されたバス停へ向かい、希望のバス停へ運びます。
345	現住所(JR駅近辺の住宅)では、通常の移動手段は家族運転の車であり、時々JRを利用することはあっても、バスの利用はほとんどありません。環境や年齢などによって、バス利用者の意見を総合的に判断し、今後の方向性を決める必要があると思われま。
346	春に牛窓美術館へ行く際に利用させていただきました。邑久駅から100円ということに驚きました。もう少しお支払いしても良いのではないかと思います。
347	JRの運行本数を増やしてほしい。また、バスで邑久駅から岡山駅までの直行便をお願いします。
348	赤穂線を利用する高校生の送迎を行っています。通学時間や帰宅時間に合わせて市営バスが利用できるようなれば、送迎なしで通学できます。JRとの連携を強化していただくと非常に助かります。
349	現在は自家用車の利用が全てですが、公共交通を利用する機会があることを考慮すると、今後も公共交通の充実を期待します。
350	今は自分の車で移動しているので、公共交通サービスを利用したことがないため、アンケートの参考にならないと思われま。
351	今は必要ありませんが、車やバイクに乗れなくなったら、公共交通を利用すると思います。2~3年内には利用する予定です。今後も公共交通サービスをより利用しやすいように、個人の意見を聞いていただきたいと考えています。
352	長船駅の瀬戸内市営長船駅前駐車場の支払いが現金のみであるため、ICOCAやSuicaなどの交通系ICカードでも支払えるようになると嬉しいです。
353	今はまだ車の運転が可能ですが、今後は公共交通機関のみを利用するようになると思います。自分が将来高齢となった時に備え、自身の状況に置き換えて考える必要があると感じました。
354	公共交通は邑久町内ばかりが充実しており、偏りが見られます。長船地区の公共交通は特に不十分です。税収入は町民に公平に使われるべきです。
355	長船(行幸地区)から牛窓へバスを利用しようと時刻を調べた際、接続が悪く時間がかかるため、自家用車で移動したことがあります。しかし、近いうちに運転免許証の返納を考えており、公共交通機関は必要不可欠です。
356	今は運転可能だが、将来的に運転できなくなった際には公共交通を利用したいと考えており、交通弱者のために公共交通を充実させてほしい。高齢者夫婦がスーパー等へ買い物に行くのを見かけるが、運転に不安があるように見えても、他に移動手段がないため仕方がないと思われる。
357	長船町服部に住んでおり、車を所有しているため、現状では特に不便を感じていませんが、運転免許を返納した後の生活について不明点や不安があります。路線バスよりも、タクシー券の配布や、自宅まで迎えに来てくれる乗合タクシーなどの利用がしやすいと考えます。
358	市営バスの料金が安くなったため利用したいと考えているが、始発と終発を増やさなければ、通学時に家族の迎えが必要になることが多い。昼頃のJRの運行本数が減少し、邑久駅でのJRから市営バスへの乗り継ぎが非常に悪いので、テストで早く帰る日は2時間ほど外で待機する必要がある困っている。家族は日中仕事で、送迎を頼むことができない。
359	公共交通機関が少ないため、子供の送迎や通学に苦勞している家庭が多いので、改善を希望します。
360	高齢化社会や環境汚染などの問題を考えると、公共交通は非常に必要なものだと思います。これは、もっと考えていかなければならない問題だと考えます。
361	公共交通インフラは、赤字であっても自治体等が支援すべきです。
362	JR長船駅では送迎車による渋滞が発生しています。タクシーは夜6時頃にはいないため、そのスペースに一般車の送迎時であれば駐車可能であることを示す看板を設置してほしい。また、市営バスが土日祝に運行していないため、利用しづらいです。
363	人口が少ない地域に居住しているため、公共交通機関には期待していません。(自力で何とかするしかありません。)
364	瀬戸内市の中でも特に交通の便が悪い牛窓は、他の地域以上に公共交通を一層充実させていく必要があると考えます。
365	公共交通機関の中に、電動自転車や車などの貸し出しをする部署を新設することで、バスや電車の利用が少ない層にも効果的にアプローチできると思います。
366	時刻表によると、一時間に一度しか運行していない。利用者から見ると、少なすぎるのではないかと。
367	運転ができなくなって免許を返納した場合、公共交通機関の利用を希望します。特に、足が不自由になった際は、バス停ではなく家の近くまで送迎をお願いしたいです。
368	高齢化が進む中、公共交通サービスを利用することが益々増えていくため、必要性は非常に高いと思います。利用者を増やす上で、改良をお願いします。
369	長浜のオーリーブ団地の上に住んでいますが、来年免許証を返納します。バス停まで歩いて降りることができません(足が少し悪い)。何か交通手段を考えていただきたいと考えています。それができなければ、引っ越しも検討しております。どうかご検討いただけますようお願い申し上げます。

370	回数が少ないです。行き帰りまでの時間が少なく、買い物できません。行きの道中は快適ですが、帰りの待ち時間が長いです。
371	食料品・日用品の買い物は4日に1度程度、通院は2か月に1度あるため、人や荷物を自宅と目的地の間で移動できる交通システムが必要です。
372	JR邑久駅の駐車場が少なく車を置けない時があるので、対策を考えてほしい。今は車で移動しているが、何年か先にはバスを利用することになった時に、バス停の場所を増やしてほしいのと、タクシーの夜間利用が安心できるようになってほしい。
373	現在は自家用車を利用していますが、将来、自分で運転できなくなった場合の現実的な問題として、市営バスの本数やタクシーの負担額などが挙げられます。可能であれば、これらの増便や値下げを望みますが、利用者がどの程度いるのかも分かりませんし、課題も多いと思います。しかし、公共交通機関がなくなると困る人もいるため、縮小は避けてほしいと考えます。
374	大富と西大寺が繋がっていないため、不便です。
375	公共交通の拡充は町の活性化につながるので、今後も期待しています。
376	今は運転をして移動することが多いが、今後は公共交通機関を利用する機会が増えると思うので、維持してほしい。
377	将来、車に乗れなくなることを見据え、公共交通サービスの維持を希望します。
378	現在は自分で車を運転して移動できますが、将来的には公共交通機関に頼ることになると思うので、税金を使ってでも路線の維持してほしいです。路線図と時刻表がすぐわかる表示があれば使ってみたいですが、今は探さないとわからない状況です（以前配布されましたが、必要性が低かったので持っていません）。
379	邑久駅のバス発車時刻を電車の到着時刻に連携させ、利便性を向上させるべきだと考えます。現状はあまり良くない状況です。
380	現在は自分で運転できますが、将来的に運転免許を失うと困ると思われれます。公共交通は今後必要不可欠となるため、その充実を望みます。
381	電車が通っていない牛窓は、他の地区より開発が遅れていて、（むしろ忘れられていて）不便さの点では断トツだと思います。収益が少なく負担ばかりの公共交通路線ではあると思いますが、子どもたちや高齢の方々の為にも、なんとかこれからも存続してほしいと思っています。
382	高齢になるとバスやタクシーの利用は必要になると思うが、自身が将来必要になった際、現状では生活が困難で、自家用車はなかなか手放せない。
383	公共交通に求める優先順位は利便性です。私にとっての利便性は、JR邑久駅の最終電車からバスに乗れることです。
384	JRの最終電車で長船駅に帰宅した場合、バスもタクシーも利用できないのが現状です。バスが無理であればタクシーだけでも営業してほしいです。早期に「ライドシェア」を導入してほしいです。
385	今回のアンケートに関して、84歳の私には調査の趣旨にうまく答えられていないと思いますが、一応返信させていただきました。自分で運転しなくなったら、公共交通の不便さやありがたさが分かると大きく変わると思います。
386	必要に応じてサービス体系を変更します。
387	現在のところ車で移動していますが、できなくなった場合はどうすればよいかという点についてです。
388	夫婦ともに後期高齢者のため、今は夫が車を運転していますが、近い将来、免許を返納しなければならない日が来ると思うと、生活の不自由さは計り知れません。老老介護で亡くなった両親が苦労していたのを見ており、他人事ではないと感じています。公共交通機関やタクシーのサービス向上に願っています。
389	運賃収益と利便性のバランスは大切で、持続性のないやり方は避けるべきです。「充実」よりも必要とされるポイントへ効果的に投資してほしいです。高くても使い勝手が良ければお金を払いますが、利便性が悪ければ安くても使いません（使いたくても使えません）。
390	今は自分で車を運転できているが、運転できなくなったら公共交通が必要になってくると思うが、今のところ利用しようとは思えない。
391	バスは多くの場所を回るため目的地に到着するのに時間がかかり、赤穂線は本数が少ない上に動物との接触により遅延が発生するため、計画が立てにくい。そのため、自家用車を利用することが多いと考える。自家用車を利用できない人のために、公共交通を充実させる必要がある。特に、タクシーなどの小回りのきく交通手段が求められる。
392	現状は利用していませんが、運転免許証を返納した際には利用させていただきたいので、公共交通サービスを充実させてください。今後、必要とする人が多くなると思います。
393	今後は公共交通サービスを充実させていく必要があると思います。
394	長船駅、邑久駅などの無人駅は危険だと感じています。特に夜間は怖くて利用できません。また、夜間はバスやタクシーの利用もできないため、夜間に外出する用事がある場合に困ります。
395	利用状況を考慮して場所や時間を変更すべきです。利用している人は常に同じではないでしょうか。
396	市内の公共交通網（時刻表など）がさらに充実すれば、自家用車ではなく、バス、タクシー、JRを利用する生活に移行したいと考えている。しかし現状では、車がないと職場へ行くこともできず、公共交通機関に頼ることができないのが現実である。
397	将来、公共交通機関を利用しなければならなくなった際に、情報収集をどのようにすれば良いのか、非常に不安です。
398	より小型の車両を使用して便数を増やし、運行ルートを細かく設定してほしい。（一軒一軒を回るぐらいのきめ細やかな配慮が必要と思われます。）
399	現在、前島に住んでいますが、フェリーとバスの時間がもう少し考慮されれば、利用者が増えると思います。少なくとも私は利用します。
400	市内の住宅地には、細い道が多いため、普通乗用車などの車両を使い、住民の要望に沿ったデマンド交通を早急に開始してほしい。
401	自分は立地的に恵まれた場所に住んでいるので、今の公共交通の状態に特に不満はありません。収益がない中、よくしてくれていると思っています。ぜひ続けてほしいです。
402	市営バスとJRの乗り継ぎにおいて、JR備前方面からの乗客が駅（邑久）に到着するまであと1～2分かかるにもかかわらず、市営バスが待たずに発車してしまうため、備前方面のバスの接続時間を調整してほしい。また、鹿忍・西脇方面の市営バスの乗り継ぎが通学しやすいように改善してほしい。バス停までの送迎が大変で困っている。
403	自家用車を失うと路線バスの利用は不便になります。特に、買い物を1週間分まとめて購入する場合、バス停から自宅まで荷物を運ぶことが難しく、冷凍品や冷蔵品についてはタクシーを利用しないと購入が困難です。高齢者が運転免許を返納した後の生活は、介助者がいないと現実的ではないと考えられます。
404	牛窓の高校生にとって公共交通機関は必須です。学生が岡山や備前市に通学できるように、これ以上の公共交通機関の縮小は避けてほしいです。これは死活問題です。（働いている保護者にとって、送迎には限界があるためです）
405	職場が岡山市の市街地にあるため駐車料金が高く、電車で通勤したいが、本数が少ないため朝かなり早く出なければならぬことや、子どものお迎えに対応できないことから、電車の本数を増やしてほしい。西大寺止まりの電車が多く、田舎に住んでいる不便さを実感している。市営バスの利用もしたいが、土日や平日の夕方以降に運行している便がほとんどない。邑久～長船間で土日や夕方以降の便があれば、子どもの習い事の選択肢がもっと増えるのと思う。

406	頑張っていると思います。公共交通の充実が必要であり、コスト面については交通税もやむを得ないと私は考えます。今は公共交通を使っていないが、将来は依存せざるを得ません。
407	現状では、自分で車を運転できますが、運転免許証を返納した際には利用したいと考えています。
408	高齢になっても、自動車がなくても不自由なく移動できるようにしてほしいと思います。
409	終発の時間を遅くしていただきたいです。
410	目的地までの移動手段がない方に焦点を絞って運行するか、または民生委員の協力などを得て、困っている方のみを対象にした運行を進めた方が良く感じます。
411	数年後にはバスや鉄道の利用を考えています。
412	邑久駅の辺りから箕掛小学校へ通学に利用できるタイミングにダイヤを変更していただけると大変ありがたいです。
413	足の弱い高齢者が多い地区では、バス停まで行くことができないため、ルートの変更やタクシー活用事業の充実を望みます。住民のニーズに合わせた公共交通サービスを検討してください。
414	運転ができる間は必要ありませんが、運転できなくなった際の移動手段として、公共交通機関を充実させるべきだと思います。
415	公共交通に成功している他の市町村を参考にし、もっと利用しやすい方法を検討してください。
416	JR赤穂線と牛窓中央線の夕方の接続が悪く、電車到着の1分前にバスが発車してしまうのは理解に苦しむ。何のためにそうしているのか。市営バスと前島フェリーも同様の状況で、島民にとって大変不便である。
417	夫婦共に高齢者なので、免許返納後は利用します。
418	小回りの小さく小型の乗り合いタクシー（3～4人乗り）が良いと思います。各地区の集会所を停留所とし、電話予約に対応できるようにしてほしいです。また、他県で無人運転の公共交通機関があり、無料で利用できる小型バスをテレビを見て、素晴らしいと思いました。
419	バス、タクシーと電車は、それぞれ別途に対策を講じます。医院、病院、スーパーへは「乗り合いタクシー（現在の日本では認可されていない）の制度」を創設し、安価な運賃を設定します。また、バスは通学、通勤用に運行します。
420	高齢化が進み、高齢者による交通事故が増加していますが、高齢者が運転免許証を返納しない理由として、生活するのに不便であることが挙げられるため、もっときめ細やかな公共交通の整備を図ってほしい。
421	現在は自分で運転していますが、年齢が85歳のため、近いうちに免許を返納する予定です。つきましては、便数を増やしていただきたく、お願いいたします。
422	車の免許がなくなったら、利用させていただきます。
423	JR線の本数が減ったため、岡山へ出かけることも少なくなりました（駅周辺）。両備バスで岡山まで出かけることができていたのに、できなくなりました（天満屋周辺）。運転免許を返納すると不便になります。行動範囲が限られます。
424	牛窓方面への交通をもう少し増やしてほしい。
425	バスのサービスは効果があると思います。知人の中でバス停の近い方、ご自身の足で近くなら歩ける方、バスのステップの昇り降りが可能な方からは喜ばれているという声を聞きます。しかし、そこに至らない方（多くの高齢者）にとっては、ドアツードアで利用できる方法が必須だと思います。タクシー券を使おうにもタクシーがない、すぐに呼べないという不便さの解消を求めます。
426	先日、必要に迫られて市民病院から自宅近くの停留場まで利用させていただきました。初めての経験ですが、乗客の方が以前より多くいらっしゃるのではないかと感じました。少しずつ利用に慣れてこられたのではないかと思います。
427	路線の数が多すぎます。
428	これまでの定期路線などの仕組みにとらわれず、新しく今後も維持継続できる方法を検討してほしい。路線バスではなく、自由に配車されエリア限定のタクシーのようなイメージである。
429	いずれ公共交通に頼ることになると思います。高齢者に優しい運用や車体になりますように。（乗り降りしやすい）
430	間5の(3)その他に記入した通り、高校生たちはテスト期間中、電車やバス(市営)の便が少なく(12時から15時くらいの間)、邑久駅まで電車で帰ることもできず(西大寺止まりのJRしかないため)、非常に困っている人が多数います。その点が改善されると助かります。
431	今は自家用車での移動が可能であるため、必要性をあまり感じない。将来的には必要になることがあると思うので、その時に向けて今から充実させておくべきだと思う。現在、困っている人もいる。
432	公共交通サービスは必要なものなので、今後も充実させていただきたいです。しかし、車が必要な生活環境であることは事実なので、車を所持している方々に対しても、何らかの配慮があると良いのではないかと考えます（税金の減額やガソリン補助など）。
433	自分で運転ができなくなると、市営バスはありがたいと思いますが、杖歩行で不安になりシルバーカーなどを利用するようになると、今の状況では市営バスの利用はできません。タクシーは金額が高額になるという問題があるので、タクシーが安く利用できるようにならないかと考えます。保険のような考え方で、年齢と状況により負担割合を行政にお願いできる仕組みなどを希望します。
434	高齢者が多いので事故の増加が懸念されます。公共交通機関が充実し、運賃が安くなれば、利用者が増えると思います。割引制度の導入を検討していただきたいです。
435	利用者数の少ない路線の車両については、ワンボックスタイプのような小型の車で良いと考えます。
436	免許証を返納した後は、公共交通機関を利用したいと考えています。
437	世帯主の意見として、瀬戸内市は公共交通サービスの充実度が近年他市と比較してかなり高くなっているという認識が示されています。今後も市民の意見を聞きながら、サービスの更なる向上に努めていただきたいと要望されており、また、バスを利用した市内周遊プランの提案も求められています。
438	夜にお酒を飲みたい場合でも、バス、タクシー、代行運転のいずれの交通手段もなく、観光客にとっては移動しにくいのではないのでしょうか。
439	地域公共アンケート調査の意見として、市当局の取り組みに感謝するとの意見があります。長年にわたる数々の制度の変遷を経て、現行制度を構築した関係者のご苦労に感謝する、また、民間会社では考えられない丁寧な取り組みであるとの評価もあります。具体的には、利用促進パンフレット冊子や時刻表の各世帯への配布、各停留所の表示看板や時刻表の美しさ、運転手の応接の優しさが挙げられています。さらに、赤穂線との接続にも配慮されており、岡山へ行くのが非常に便利になったこと、マイカーからバス利用に変更したことで駐車場のことを考えなくて済むようになったこと、通学生にとっては経済的に助かっていることなども評価されています。一方、アンケート調査のあり方については、外部委託に疑問があり反対する意見があり、市当局が自ら行うべきだという声があります。受託機関が市内公共交通の実情を理解しているのか疑問である、設問項目が多く集計だけになってはいけない、回答者（調査客体）の声をくみ取ってもらえるのか、3000世帯の回答に丁寧な目を通せるのかといった懸念も示されています。また、経費の無駄遣いではないか、調査客体の数が多いのではないかと（5世帯に1調査客体は必要か）、設問項目が多く多様であるため、課題や問題点を絞って市当局が設問を考えるべき、設問がわかりにくく回答に思案するといった意見もあります。調査のための調査になっており、調査の必要性に疑問がある、補助事業の実施や予算消化のための調査ではないのかという見方もあります。実情把握は、各路線の運転手からのヒアリングで可能ではないか、という提言もあります。
440	市内バスが市内のみで西大寺まで繋がっていないことに不満があります。JRは1時間に1本、または2時間空くこともありませぬ。せめて30分に1本のJRを繋げてほしいです。
441	西脇から邑久駅行きの市バスの便数を増やしてほしい。観光客の宿泊増加にもつながる。また、鹿忍から邑久駅への直行バスも乗り換えが不要になるため希望する。邑久駅、西大寺駅のJRの便数が少なくなっており不便である。駅に人がいないため、余計に利用しにくい。
442	市営バスの乗客が増加していることは、非常に良いことだと思います。また、赤穂線上りの運行時間も考慮した運行をしていただけると助かります。

443	自分で車を運転しないため、100円で利用できるバスには大変感謝しています。また、Rも便利で、駅周辺での買い物が楽しみです。
444	西大寺のほうが近いので、市役所のほうへはあまり行かない。JRが6本も西大寺止まりで、岡山から帰る時にバスもなく帰ることができない。せめて雄川橋を渡ることができたらいいのに。西大寺止まりではなく長船止まりだととても助かるのに。市のためにはならないからだめですか。免許を返納したら岡山へ行けない。
445	バスを待つ場所に、杖を使用しているためベンチが欲しい。日よけもあれば更に嬉しい。バスの運転手間のトラブルをよく見かける。JR長船駅の陸橋のコンクリートが剥がれており危険である。また、雨の日は水が溜まる。長船終点であれば陸橋を渡る必要はないが、雨の日は屋根がないため大変である。
446	以前は日中30分ごとに列車があり大変便利で、瀬戸内市に住んでいてよかったですと感じていた。また、駅前整備により利用しやすくなったところで、JRが減便され、日中の移動が大変不便になり困っている。増便や以前の本数への復元は難しいかもしれないが、JRには減便となった理由を根拠を示してしっかりと説明してほしい。その説明は、市として広報紙などで公開してほしい。瀬戸内市営バスは利用していないが、大変重要な交通手段だと思うので、運行を続けてほしい。
447	赤穂線より列車の昼間の便を増やしてほしい。現状では、西大寺まで迎えに行っている。西大寺から邑久へのバスもないため、親が迎えに行かなければならないが、仕事で休みが取れない場合は、どこかで時間を過ごしてもらうことになり、大変不便である。
448	長船駅に反対側からも入れるようにしてほしい。岡山へ行くバスを増やしてほしい。観光や子どもが遊ぶ場所に停車するバスがあれば嬉しい。(子どもがバスに乗りたいたいと言うが行く場所がないため)
449	JR邑久駅では、バスとJRを乗り継ぐ際に暑さや寒さをしのげる待合室がなく、トイレ前の電光掲示板よりも待合室を設置してほしいという要望があります。また、同駅の券売機で遠方(関西エリアをカバーする日帰り可能な額面程度)の切符が買えるようになれば、手間が省けるとのことです。
450	JR赤穂線の本数を増やし、バスはバス停以外でも乗り降りできるようにした方がよい。
451	へき地居住の高校生や中学生がJRの通学時間に間に合うよう、バスの時間を改善していただけると、過疎地にも住みやすいと考えます。大型バスでなくとも、昼間の人の少ない時間帯は乗用車で運行でも構いません。同居ではない高齢者が多く、タクシーチケットでは足りないため、ぜひバスで対応していただきたいです。
452	1000円バスの導入により、利用者が増加したことに感謝しています。おかげさまで、昼間の飲酒も楽しませてもらっています。年末(12月の土曜日)、ゴールデンウィーク、お盆、また赤穂線最終便とまでは言いませんが、遅めのバスや格安のタクシーなどがあれば良いと思います。
453	高齢者は介護のためにタクシーを利用することがあると思う。JRやバスを改善しても、まだ動ける若い人の利用が増えるかどうかは疑問だ。瀬戸内市の人ほとんど車を利用しているのではないだろうか。学生や、よほど車を使えない人しか公共交通機関の利用は少ないのではないかと。しかし、JRなどは本数が増えると便利になる(新幹線など)。高速道路がきつい時はJRを利用する。
454	公共交通サービスを利用したい気持ちはあるものの、不便で利用できていない。バスの経路が分かりにくく、JR赤穂線は不便になってきていると感じる。特に岡山駅から長船駅への平日昼間の利用が非常に不便であり、せめて1時間に1本、できれば30分に1本の運行を望む。また、刀剣博物館行きのバスを増便すべきである。
455	自身も高齢に近づき、体力的な負担を感じています。また、家には高齢の親もいます。個人的には、公共サービスの税金などで多少の負担が生じて、今後は公共交通機関を充実・維持していくべきだと考えます。今は利用していませんが、今後、市営バスも利用するようになると思います。また、JRも以前のように岡山方面は30分に1本、日中でも1時間に1本は運行してほしいです(2時間程度運行がない時間帯があります)。宇野バスも1時間に1本程度の運行にしてほしいです。
456	以前、西脇方面に向かう沖浜入口のバス停留所に目印がなく、待っていたにもかかわらず、バスに気づかれずに素通りされたことがあります。このような場所がないように確認と改善をお願いしたいです。また、電車の遅延でバスの乗り継ぎがうまくいかず困りました。何か改善策があればありがたいです。牛窓支所にできた自転車置き場は非常に助かっています。ありがとうございます。バスは市民生活にとって大変重要であり、絶対になくさないでほしいです。
457	駅の裏門は必須だと考えますが、瀬戸内市の人々には(効率を目的とした)その必要性が理解されていないようです。(お金の無駄であり、何も考えていないとしか思えず、理解できません。)また、バスの運転手の態度が悪いという報告があり、市がこの状況を把握しているかお尋ねします。このため、知人はバスを利用していません。「良い市」「住みやすい市」となるように、お金を有効に使っていただきたい。あまり期待はしていませんが、目に見える良い結果を望みます。
458	バスの運行ルートを見直してほしい。利用者がいない停留所もあると考える。バスの運転手は利用状況を把握しているのではないかと。いつも乗る人や、乗ってくる時間帯などがあるはずだ。そこをショートカットするなどして削減してほしい。その分、高齢者や障害のある方々にタクシーを安く利用してもらい、介護タクシーの充実を願う。
459	もう少し団地の中などにもバス停を増やせば利用しやすいかもしれません。また、前もって予約をしておけば、低価格で自宅と目的地へのタクシーを利用できるようにしていただきたいです。
460	瀬戸内市営バスの乗降の階段の中を広くしてほしい。また、タクシー運賃の領収証を発行してほしい。
461	タクシー券を利用していますが、毎回利用するのは負担が大きいです。毎週土曜日に子供が来てくれますが、家の近くまでバスが来てくれるなら利用したいです。
462	通勤は勤務の都合もあり自家用車が必要ですが、休日、岡山市内へ行くには公共交通機関を利用したいと考えています。バスであれば西大寺のバスステーションまで行けるなど、利用しやすい環境があれば良いと思っています。高齢者タクシーは今後も継続して欲しいです。これは、運転免許証返納率の向上や外出機会を増やす施策に有効であると考えています。
463	高齢のため、公共交通機関を利用しての毎日の買い物は荷物が持たず、転倒などの怪我や事故を避けるため、価格の高低を気にせずに週1回の生協の宅配や電話注文で日常生活を維持しています。病院通い(どうしても必要)と楽しみのため外出には、タクシーとJRを利用し、階段や時間帯を気にしています。バスについては、全ての会社・路線で、時間が遅れた際にバス停で雨風や寒暑に長時間さらされるのが辛いので、この5~6年は一度も利用していません。
464	利用したいと考えている土曜日、日曜日、祝日の運行がないため、運行してほしい。市バスの中央線に乗るには、歩かなければ乗車できないので、それは無理である。一日四回は少なすぎ、行けても帰って来られない。乗り残しもある。そのためタクシー券は良くないと思う。両備バスは運賃が高すぎる。公共交通は、これから必要不可欠である。行きたくても、どこにも出かけられなくなる。ぜひサービスの充実を実現してほしい。
465	今後も公共交通サービスを充実させるべきだと考えますが、必要な場所や時間を見極めて、無駄なく充実させるべきです。牛窓町は歴史や文化の豊かな町ですが、高校に進学しても、牛窓の小学校ほど総合的な学習の時間に自分たちの町をテーマにして勉強してきた学校はないと、友人たちは「特色がない」と言っています。その町が、交通の不便さから高校・大学・社会人になるにつれ人が出ていくのはもったいないと思います。牛窓で高校生以上の子育てをしている人たちは、送迎の負担が深刻です。どうか、検討をお願いいたします。バスの本数を朝と夜増やして下さい。
466	邑久町を公共交通や自転車で過ごしやすい町として選びました。牛窓や他の地域へもバスや電車で気軽に行きたいのですが、公共交通がないため行けない場所が多く、大変残念に思っています。横浜出身であるため、「どこでも5~10分待てば行ける」という固定観念があるのかもしれませんが。公共交通が増え、使いやすくなることで、車を利用する方々が少しでも多く公共交通を使うようになることを願っています。また、バス代100円は安すぎると感じました。

467	バス停が近くにあれば良いのですが、年配の方などが歩いて荷物を持っているのを見ると気の毒になります。バス停の数も考えてみてはいかがでしょうか。町は良いのですが、少し離れた所はそのような状況です。自分で車を運転できないと生活できません。
468	ハローズ邑久店やわたなべ瀬戸内インター店などのスーパーマーケット内のロータリー（駐車場内または入口付近）までバスが入れるように配慮してほしい。荷物や足が不自由なため、必ずお願いしたい。また、大富駅前にコンビニ程度の店や、車での販売車など、少量の食材を買い取るよう工夫してほしい。（買い物難民にならないよう）
469	自宅の近くにバス停がほしい。質問が複雑すぎるため、求めたい内容は理解できるものの、分かりやすくしてほしい。
470	飲み会に参加した際、岡山市からの帰宅に電車を利用していますが、終電の時刻が以前よりも早くなったため、終電を逃さないよう気を使うあまり、ゆっくりと飲むことができません。また、終電で帰宅しても、邑久駅にはタクシーがないという問題があります。
471	鉄道の駅を新しくしたことについては良いと思いますが、長船駅など常時タクシーが待機している駅には喫煙所を設けてほしいです。（非喫煙者のため、大変迷惑しています）。朝の通勤時間に長船タクシーの運転手が人通りが多い道や道路で喫煙しており、煙が出て大変臭いので、副流煙について気をつけてほしいです。
472	JRの運行本数が30分に1本に減ってしまいました。以前のように岡山行きが30分に1本あれば、もっと便利になり利用者が増えると思います。また、長船駅はきれいに整備されていますが、自転車置き場のJR側にある場所が草木に覆われ、暗い時間帯は大変怖いです。せつかく駅をきれいにしているのですから、利用しやすいように草刈りなどをしてほしいです。
473	幹線道路の道幅が狭く、シニアカーも通れなくて危険です。まず道幅を広げるか、思い切って他に道路を建設しないと瀬戸内市は発展しません。また、JR長船駅の渡り階段に屋根をつけてください。雨天時、荷物を持っていると傘がさせず、全身が濡れてしまいます。
474	駅やバス停から近くても（400メートル以内）、駅近くの団地には公共交通サービスが必要だと考えます。利用者の立場に立って考えてほしいです。デマンドタクシーの導入を求めます。
475	身体的な理由により、介護タクシーが家族以外の交通手段となっていますが、将来、子どもたちが通学するためにバスなどの公共交通機関は必要です。
476	人口減少や自家用車の普及により、公共交通サービスは維持または縮小せざるを得ないと考えられます。安価に利用できるタクシー等を増やす方が効率的かと思われます。また、移動スーパーなどもあれば、高齢者の方々のために役立つと思います。
477	瀬戸内市の端に位置するため、公共交通機関を改善しても、瀬戸内市内へ行くよりも岡山市の西大寺方面へ行くことが多くなってしまいます。
478	現在は車の運転ができますが、将来的に公共交通機関に頼らざるを得なくなる時が来るかもしれません。また、人も多くなってくると思います。瀬戸内市も高齢化社会に向けて、「住んでいてよかった」と思えるよう、今から真剣に取り組んでほしいと考えます。
⑤瀬戸内市のまちづくりについて	
479	道幅の狭い県道や歩道のない道路などの改善が必要です。
480	鹿忍地区は、自分で車を運転できなくなった場合、生活することが困難になります。支所は遠く、医療機関や食料品店もありません。さらに、郵便局（中銀営業）は縮小され、公園は遊具が撤去されて荒れており、子どもが遊べる状況ではありません。また、中学校・高校も遠方にあるため、非常に暮らしにくい状況です。
481	自家用車を移動手段として利用していますが、近年道路が混み合い渋滞が発生しているため、新規道路の造成を至急お願いします。長船には駅前の道路が一本しかなく、バイパスを建設してほしいです。これは日常生活にも支障をきたしており、歩道と車道の区別も必要です。
482	JR駅前の駐車場の数が少ない。
483	長船駅前がきれいになり、駅前を通りやすくなったのは良かったです。しかし、テレビと音楽が一日中流れているのは、電気代と費用が無駄になっているように感じます。
484	高齢者へのケアだけでなく、幼児から学生までの充実も考慮してほしい。特に、通学・帰宅のしやすさを改善し、本数を増やすことで、部活動や習い事の選択肢を広げることができる。また、交通とは関係ないが、高校受験の5%枠をなくしてほしい。これは、瀬戸内市からの転居を考える理由の一つとしてよく聞かれる。
485	高齢者に優しい街づくりを考えてほしい。年を取ると公共交通があっても出かけづらい。
486	不自由な方が安心して暮らせる街にしてほしい。舗装やバリアフリー化を進めてほしい（電動車イスの方が増えています）。車イスごと乗れるバスやタクシーを整備してほしい。
487	まずは道路の整備から実施し、続いて長船駅の市営駐車場を増設してください。
488	車がなくても生活できるような環境整備を希望します。
489	子供たちが無料なのは、大変ありがたいです。喜んでます。塾などに行くのも助かりますし、お金を持っていなくても安心です。大人も無料だったら良いですね。オリーブ団地および同の丘地区は、かなり人が多く住んでいますが、ポストが一つもなく困ります。オリーブ団地にポストがあったら良いと思います。他地区のポストへ行くまでの移動が大変です。ぜひポストをお願いします。
490	高齢者の方や身体の不自由な方が楽しく外出できるようにしていただくと幸いです。
491	これからも様々なことに取り組んでいただき、より良い瀬戸内市にしてください。期待しております。
492	近隣の病院へのアクセスがあると助かります。
493	長船駅前ロータリーが時間帯によって混雑することが多々あります。これは主に送迎の車が停車することによりロータリーが回れなくなるためです。調査および改善を図ってください。
494	公共交通の維持は重要だと感じますが、サービスの拡充のみでは継続が困難ではないでしょうか。市の中心部に集客力の高い施設や企業を誘致し、市外からの流入を増やすための取り組みも必要だと考えます。
495	ゴミステーションが遠いため、設置数を増やしてほしいです。
496	人口が減少し、土地そのものの所有者（相続人）が市外に住んでいるなどの理由で管理できない（しない）地域においては、各自が利用できる交通手段を確保するしかありません。公共交通を利用できる状態を維持するための財源（税金）はどこにあるのでしょうか。交通手段だけでなく、生活環境全般をどうするかを優先して考えるべきです。交通手段は二の次、三の次と考えます。人が住まない地域に交通手段だけを提供しても問題は解決しません。
497	瀬戸内市に移住してもうすぐ3年になるが、とても住みやすく暮らしやすいと感じている。子育て世代にとっては、こどもひろば、うさぎ学校、おはなし会などがあり、大変助かっている。これからもこれらの活動を継続してほしい。また、もっと多くの人に知ってもらい、利用してもらうことで、瀬戸内市自体を盛り上げていただきたい。若い世代の人口が増え、高齢者の方々とともにたくさん触れ合える環境が理想的である。もっと瀬戸内市を他県にもアピールしてほしい。こんなに良い所なのにもったいない。頑張してほしい。
498	まず、アンケート内容を簡単かつ簡潔にしてください。特に問6については、メリットばかりではなく、デメリットも記載してください。また、高齢者目線ばかりではなく、若者や働き世代にも目を向け、暮らしやすい環境を作っていくならば、瀬戸内市の人口は増えません。目線を変えて市政を行ってください。（新市長さんへ）
499	邑久駅前のロータリー工事が終了した後、送迎のために待機している車が増え、ロータリーへの入口が通りづらくなるということがあります。

500	瀬戸内のような地域ではサービス向上は難しいと思う。自分自身が動けなくなったら、別の場所へ移り住んで生活するつもりだ。
501	病院や駅までの交通手段がない地区の人々にとって、このサービスは重要であり、維持が必要です。地域によっては車の返納が生活の必需品であるため、当面は難しいのではないのでしょうか。高齢者も暮らしやすいように、地区ごとにコンパクトにまとまった地域が点在するようにしてください。
⑥その他	
502	全員が車に乗っているため、回答に困り、空欄にしています。
503	現状、不便を感じていないため、現状維持を希望する。
504	実際に利用することがないので、詳細については分かりかねます。
505	自分で車を運転し、自由に移動できるため、免許返納は考えられない。
506	鹿忍郵便局の信号について、西脇からの車両が多い時間帯に通行時間を延長できないか、また、感知機の設置による改善を要望します。
507	コストパフォーマンスを上げる方策を皆で考えて向上させてほしいと思います。
508	倉敷の大型店で買い物がしたい。
509	97歳のため、問題に答えられなくてすみません。
510	前島は参考ににならないのではないのでしょうか。
511	岡山市内の病院予約で利用したいが、時間帯などの条件が合わない。
512	100円で巡回バスがあるのは安心感がありますが、牛窓エリアにはスーパーがないため、車が必要です。
513	橋が優先です。
514	老老介護をしておりますので、外出するのは通院以外全くありません。相棒は平日月曜日から土曜日までデイケアに通っておりますので、主夫をやっており、日常の仕事に追われ、買い物、散髪、通院を除き、他にする余裕はありません。
515	現在は多少体は不自由ですが、自分で車を運転できるため、公共交通手段は利用していません。免許を返納する時期が来たら、利用することは間違いないと思いますが、今のところ車が運転できていますので、不便さは感じていません。
516	年に一度姫路に行くことです。
517	あと二～三年は車で移動したい。徒歩の場合、時々足が重くなり辛いことがある。
518	すべて自家用車なので分からない
519	これからも地域の発展を願っております。
520	今は使っていないが、80歳過ぎたら使うかもしれないと思います。
521	市民病院へ行く際に用事を済ませたいのですが、時間の都合がつきにくいことが問題です。
522	周囲に家が増えてきたため、田んぼ周辺の道路については、必要以上の（車の）通行を避けていただきたい。歩行者や自転車（特に子どもたちやお年寄り）にとって危険であるため、近隣の方以外は、大きな道路（県道など）を優先的に通ってほしい。
523	住んでいる場所が悪いと思いついてるので、要望はありません。
524	今のところ、自分で運転しているので不自由は感じていませんが、運転免許証の返納を考える時がいずれ来るとすると、不安になります。
525	全ての交差点で信号無視が多く、人間がすすんでいる、自己中心的なルールを守らない社会をどうにかすべきです。啓発活動を行うべきです。
526	他の自治体で成功しているやり方を市民に伝えてほしい。瀬戸内市で採用できるものは取り入れてほしい。
527	JR大宮駅へ送迎することがあるが、駐車位置を守っていない車（車道の右側駐車）が多くて困っている。混雑する駅とは言い難いが、危険であり、交通ルール違反だと思うので改善してほしい。
528	現在は利用する機会はありませんが、車の運転が難しくなった時には利用すると思います。正直、その時になってみないと意見も出てこないかと思えます。
529	買い物や医療機関への通院等で自家用車を利用していますが、高齢のため運転にリスクはありますが、今のところ運転を続けています。
530	後期高齢化社会における行動範囲の縮小を防ぐために、どのような対策が必要か、皆で知恵を出し合ひましょう。
531	公共交通だけでなく、道路行政についても改善の余地が多くあると考えます。道路整備が不十分な状況で工業団地が建設されたため、生活環境は年々悪化しています。自宅から畑へ行く道路も危険を感じ、家が揺れることに怯えています。歩道がない上、速度超過の車両が増加しており、交通事故の危険にさらされています。
532	高齢者を最優先してください。
533	高齢のため、2週間に1回の通院と、毎週日曜日に焼肉のマルヨシへ行き、帰りにイズミで買い物をするのが日課です。すべて子供に頼んで乗車しています。
534	公共交通のメリットが少なすぎるため、それ以外の（例えば、子供に関する）事に力を入れていただきたいです。
535	休日には運行していない路線があるので、充実させていただけると助かります。また、駄菓子屋へは休日に利用したいので、店舗数を増やしていただきたいです。
536	保育園児と犬がいるため、今後十数年間は公共交通機関を利用することはほとんどありません。十数年後に車を手放した際は、徒歩や自転車で通勤・買い物を予定しています。十数年後、通院や遠出が無人運転やAIの活用で効率的になっていることを期待します。（バス・電車・タクシー）
537	赤字であっても、廃止はしないでほしい。
538	運転手は男女比率を50%ずつ、同数にすることを要望します。
539	100円にしていた方がいいがたく思っています。立つことも歩くこともままなりません。つらいので転ぶことが一番恐ろしく、家族に頼っています。昨年骨折が治っておらず、転ぶことが一番恐ろしいです。足も手術しましたが、調子がよくありません。
540	以前に比べ利用者の数が増加しているので、良い方向に進展していると考えています。
541	普段の買い物時に公共交通機関を使いたいですが、運行本数が少ないため時間を調整しなければならず、ゆっくりと買い物ができない。また、荷物をたくさん持たないことも不便である。邑久などにある大型スーパーの宅配システムが充実すると助かる。あまり調べてはいないが、距離によって宅配できないエリアもあると思うので、市が協力して宅配システムを強化してくれると助かります。岡山生協には個人宅配のシステムがある。バスの運賃が下がったのは助かっています。
542	皆様方には、いつもご苦勞様です。今後ともよろしく願っています。ありがとうございました。
543	日頃は市民のためにいろいろとご尽力いただき、ありがとうございます。公共交通に関するアンケート調査とは直接関係はございませんが、児童生徒の通学路の整備と安全確保を最優先でお願いしたいと存じます。具体的には、歩道やガードレールの整備、自転車専用レーンまたは専用道路の設置などをお願いいたします。
544	とても良い取り組みがなされていると思います。運転免許証を返納する日も近くなると思いますので、今以上に便利になっていくことを願っています。
545	不便を覚悟で住んでいるので、個人的には車以外の手段は必要ありませんが、過疎の地域の人々が住みやすいことを中心に考えていってくだされば良いと思います。
546	自家用車に乗れなくなることに對して不安を感じています。
547	利便性と経費。特に高齢化がますます進んでいくなか、その高齢者いかにスムーズにサービスを提供できるか、一方ではその経費をいかに抑制できるかということが重要である。
548	現在は利用していませんが、今後利用しますので、よろしく願います。
549	現在83歳ですが、車に乗れなくなったら大変だと感じています。あと何年車に乗れるのかと考えています。
550	大人数は苦手なので、圧迫感がなく、パーソナルスペースがしっかりと確保できるのであれば検討します。

551	土曜日でも利用したい時があるので、サービスを利用したい。
552	このアンケートは負担が大きいです。せめてインターネットで回答させてください。
553	高齢で外出する機会があまりないため、回答できず申し訳ありません。ですが、たまに外出する際は非常に便利に利用させていただいております。
554	今は家族の助けがあるのでピンとこないが、使いやすくなるのであれば利用するかもしれない。問6のメリットをもっと大々的にアピールするべきだ。
555	救急車で病院に搬送された時のことです。処置後、夜間のタクシーがなく帰宅手段もなかったため、病院は宿泊施設ではないと言われました。椅子に座って明け方を待つこともできず、病院の外の寒空の下で過ごすことは大変苦痛でした。
556	現在、歩行や行動が不可能なため、利用はずっとしておらず、今後も利用しないと思います。(高齢者でもあります)
557	今は車を利用しているが、80歳以上になり免許返納が近づくと、もっと深く考えるようになる。だから今よりも少しは便利がよくなっていればいい。
558	今は、答えることは特にない。
559	このアンケートの質問事項について、もう少し検討されたほうがよいのではないのでしょうか。質問内容に系統性が感じられなかったのも、失礼ながら書かせていただきました。
560	76歳で、今はまだ自力でマイカーを運転できます。しかし、近いうちに動けなくなったらどうしよう、どうなるのかと心配しています。そうならないと想像できないのが現実であり、マイカーが利用できない状態の練習が必要だと感じています。

「瀬戸内市の地域公共交通に関するアンケート調査」ご協力のお願い

瀬戸内市の公共交通につきまして、平素よりご協力を賜り、誠にありがとうございます。
これまで、令和3年度に策定した「瀬戸内市地域公共交通計画」に基づき、市民の皆様の手続きの維持・確保のため、瀬戸内市営バスやJR駅前整備をはじめとした、様々な公共交通施策に取り組んでまいりました。
令和8年3月末に計画期間の5年が満了することから、このたび本市を取り巻く社会状況の変化や現計画の課題を踏まえ、「第2次瀬戸内市地域公共交通計画」を策定することとなりました。
このアンケート調査は、計画策定にあたり、市民の皆様の手続きの維持や公共交通に対するご意見、ご要望を把握し、計画に反映することを目的に実施するものです。
ご多忙とは存じますが、ご協力の程よろしく申し上げます。

令和7年9月

瀬戸内市地域公共交通会議(事務局:瀬戸内市 総合政策部 企画振興課)

●アンケートに関するお問い合わせ先

【調査受託機関】ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社 計画部

【担当者】山下・中谷

【電話番号】06-6303-1296(土・日・祝日除く10時~18時)

●アンケートを回答いただくにあたってのお願い

(1)アンケートの回答者

このアンケートは、瀬戸内市にお住いの皆様から無作為に選んだ3,000世帯に各1部配布しております。ご家族のうち、高齢や免許を持っていないなど普段から公共交通を必要とする方や、もっとも公共交通の利用頻度が高い方のご回答をお願いします。単独世帯の場合や、ご家族の誰も公共交通を利用していない場合は世帯主様のご回答をお願いします。

(2)回答の方法

同封しているアンケート用紙をご覧ください、各設問のあてはまる回答を選択・記入の上、返信用封筒(切手は不要です)に入れてポストに投函してください。

(3)回答期限

2025年10月10日(金)まで

(4)個人情報の保護、調査結果の使用について

このアンケートは無記名で実施し、結果については統計的に処理し、個人が特定されることはありません。また、アンケート結果は、「第2次瀬戸内市地域公共交通計画」への反映および持続可能な公共交通の実現、地域の活性化に向けた取組の参考として使用するものであり、他の目的に使用することはありません。

瀬戸内市の地域公共交通に関するアンケート調査 調査票

問 1

あなた自身のことについておたずねします。以下の項目について、あてはまるもの1つに○をしてください。

お住まいの地域 ※当てはまる地区名に○	牛窓町	1.牛窓(前島除く)	2.前島	3.鹿忍・千手	4.長浜
	邑久町	5.邑久	6.福田	7.今城	8.豊原
		9.本庄	10.笠加	11.玉津	12.裳掛
長船町	13.美和	14.国府	15.行幸		
性別	1. 男 2. 女 3.回答しない				
年齢	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代・90代以上				
世帯構成	1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯 4. 三世帯 5. その他()				
	世帯内に送迎が必要な方はいますか？ 1. 送迎が必要な子どもがいる 2. 送迎が必要な高齢者がいる 3. その他の理由で送迎が必要な人がいる 4. 送迎が必要な人はいない				
職業等 ※兼業の場合は 収入の多いほうに○	1. 中学生以下 2. 高校生 3. 大学生・専門学生 4. 自営業・会社経営者・農林漁業者 5. 会社員・公務員 6. パート・アルバイト・非常勤など 7. 収入を得る仕事はしていない				
運転免許保有状況	1. 普通自動車運転免許を保有 2. 自動二輪又は原付免許を保有 3. 運転免許を返納した 4. もともと運転免許を持っていない				
自動車保有状況	1. 自分で自由に使える車がある 2. 家族で共同利用する車がある 3. 家族が運転し送迎してくれる車がある 4. 世帯に車はない				
自宅から最寄りの 駅までの距離	1. 400m(徒歩約5分)以内 2. 1km(徒歩約13分)以内 3. 2km(徒歩約25分)以内 4. 2km(徒歩約25分)より遠い				
自宅から最寄りの バス停までの距離	1. 200m(徒歩約3分)以内 2. 400m(徒歩約5分)以内 3. 1km(徒歩約13分)以内 4. 1km(徒歩約13分)より遠い				

問 2

瀬戸内市内の公共交通(鉄道、バス、タクシー)の利用頻度等についておたずねします。

最近の公共交通の1ヶ月における平均的な利用日数をお答えください(利用していない場合は「0」と記入)。

	1か月当たりの 利用回数 ※数字記入	令和5年度(2年前)と 比較した利用頻度 ※当てはまるものに○	利用頻度の変化理由 ※下の選択肢から 当てはまるものを記入
【記入例】●●●	月に(20)日程度	増えた・減った・変わらない	1, 4
鉄道(JR 赤穂線)	月に()日程度	増えた・減った・変わらない	
瀬戸内市営バス	月に()日程度	増えた・減った・変わらない	
上記以外の路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス)	月に()日程度	増えた・減った・変わらない	
タクシー	月に()日程度	増えた・減った・変わらない	

増えた理由	1.公共交通が便利になった 2.運転免許を返納した 3.送迎をしてもらえなくなった 4.目的地が変わった 5.その他(回答欄に具体的に記載してください)		
減った理由	6.公共交通が不便になった 7.他に便利な移動手段ができた 8.送迎をしてもらえるようになった 9.運転免許を取得した 10.目的地が変わった 11.その他(回答欄に具体的に記載してください)		

問3 瀬戸内市の公共交通に関する取組の認知度、満足度等についておたずねします。

(1)これまでに実施してきた公共交通に関する取組の認知度等についておたずねします。

それぞれ最も当てはまるもの1つに○してください。

区分	実施した取組	認知度	ご自身の公共交通利用	取組の効果
市営バス	市営バスの運行	1.知っている 2.知らない	1.市営バスを利用している 2.利用していない	1.移動手段確保の効果あり 2.効果なし 3.わからない
	市営バスの運賃値下げ (300円→200円→100円に改定)	1.知っている 2.知らない	1.市営バスを利用するようになった 2.以前と変わらない	1.利便性向上の効果あり 2.効果なし 3.分らない
	フリー乗車定期券の導入 (市営バスの全ての路線が利用できる定期券の導入)	1.知っている 2.知らない	1.市営バスを利用するようになった 2.以前と変わらない	1.利便性向上の効果あり 2.効果なし 3.分らない
	市営バスのバスロケーションシステムの導入 (市営バスの位置等がリアルタイムで分かるシステム) こちらからご利用できます⇒ 	1.知っている 2.知らない	1.市営バスを利用するようになった 2.以前と変わらない	1.利便性向上の効果あり 2.効果なし 3.分らない
鉄道	JR 駅前整備 (邑久駅:整備中 長船駅:令和5年度完了 大富駅:令和6年度完了)	1.知っている 2.知らない	1.公共交通を利用するようになった 2.以前と変わらない	1.利便性向上・地域活性化に効果あり 2.効果なし 3.分らない
タクシー	タクシー活用事業 (交通不便地域にお住まいの高齢者にタクシー券を配布)	1.知っている 2.知らない	1.制度の対象者である 2.制度の対象者ではない	1.移動手段確保の効果あり 2.効果なし 3.わからない
	その他のタクシー助成事業の拡充 ・福祉タクシー助成事業 ・高齢福祉タクシー助成事業 ・妊産婦タクシー助成事業	1.知っている 2.知らない	1.制度の対象者である 2.制度の対象者ではない	1.移動手段確保の効果あり 2.効果なし 3.わからない
その他	公共交通マップ、時刻表「瀬戸内市営バスで出かけましよう」の配布	1.知っている 2.知らない	1.公共交通(バス、JR 赤穂線、タクシー等)を利用するようになった 2.以前と変わらない	1.市内の公共交通の情報が分かりやすくなった 2.効果なし 3.分らない

(2)瀬戸内市の公共交通の取組の総合的な満足度について、最も当てはまるもの1つに○をしてください。

1.満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満
------	---------	------------	---------	-------

(3)瀬戸内市営バスの取組の総合的な満足度について、最も当てはまるもの1つに○をしてください。

1.満足	2. やや満足	3. どちらでもない	4. やや不満	5. 不満
------	---------	------------	---------	-------

問 4

普段の外出についておたずねします。

あてはまるもの一つに○(複数選択可の質問は□に✓)をし、具体的に記述してください。

【1】 通勤・通学について(通勤・通学していない方は【2】買い物 に進んでください。)

通勤先 通勤している方のみ (一つに○)	1. 瀬戸内市牛窓町 2. 瀬戸内市邑久町 3. 瀬戸内市長船町 5. 岡山市東区 6. 岡山市中区 7. 岡山市北区 8. 岡山市南区 9. 備前市 10. その他の市区町村()
通学先 通学している方のみ (具体的に記述)	学校名()
交通手段 (主に利用するもの 一つに○)	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. 企業送迎バス 5. 車(自分で運転) 6. 車(家族等の送迎) 7. バイク(原付含む) 8. タクシー 9. フェリー 10. 自転車 11. 徒歩 12. その他()
交通手段 選択理由 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 目的地に早く行ける <input type="checkbox"/> 好きな時間に移動できる <input type="checkbox"/> 自宅(又は目的地)から駅・バス停が近い <input type="checkbox"/> 移動が安全・安心である <input type="checkbox"/> 交通渋滞に巻き込まれない <input type="checkbox"/> 費用・運賃が安い <input type="checkbox"/> 他に利用できる移動手段がない <input type="checkbox"/> 歩くのがつらい/身体的な理由がある <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
公共交通を 利用していない 理由 (複数選択可)	※交通手段で「5.車(自分で運転)」「6.車(家族等の送迎)」「7.バイク」を選択された方のみご回答ください <input type="checkbox"/> 時間がかかる <input type="checkbox"/> 時間帯が合わない <input type="checkbox"/> 自宅付近に駅・バス停がない <input type="checkbox"/> 目的地付近に駅・バス停がない <input type="checkbox"/> 最寄り駅・バス停に駐車場がない <input type="checkbox"/> 荷物を運べない <input type="checkbox"/> 運賃が高い <input type="checkbox"/> 乗り方・支払い方法が分からない <input type="checkbox"/> 公共交通がいつ、どこを運行しているのか分からない <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)

【2】買い物について

買い物先 (具体的に記述)	最もよく行く買い物先	2番目によく行く買い物先
	店舗名(例:オリーブマート邑久店)	店舗名(例:キャベツストア牛窓店)
	店舗名()	店舗名()
頻度(数字を記入)	月に()日程度	月に()日程度
交通手段 (主に利用するもの 一つに○)	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()
交通手段 選択理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入() 1. 目的地に早く行ける 2. 好きな時間に移動できる 3. 自宅(又は目的地)から駅・バス停が近い 4. 移動が安全・安心である 5. 交通渋滞に巻き込まれない 6. 費用・運賃が安い 7. 他に利用できる移動手段がない 8. 歩くのがつらい/身体的な理由がある 9. その他(具体的に:)	当てはまる番号を記入() 1. 目的地に早く行ける 2. 好きな時間に移動できる 3. 自宅(又は目的地)から駅・バス停が近い 4. 移動が安全・安心である 5. 交通渋滞に巻き込まれない 6. 費用・運賃が安い 7. 他に利用できる移動手段がない 8. 歩くのがつらい/身体的な理由がある 9. その他(具体的に:)
公共交通を 利用して いない理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入() ※交通手段で「6.車(自分で運転)」「7.車(家族等の送迎)」「8.バイク」を選択された方のみご回答ください 1. 時間がかかる 2. 時間帯が合わない 3. 自宅付近に駅・バス停がない 4. 目的地付近に駅・バス停がない 5. 最寄り駅・バス停に駐車場がない 6. 荷物を運べない 7. 運賃が高い 8. 乗り方・支払い方法が分からない 9. 公共交通がいつ、どこを運行しているのか分からない 10. その他(具体的に:)	当てはまる番号を記入() ※交通手段で「6.車(自分で運転)」「7.車(家族等の送迎)」「8.バイク」を選択された方のみご回答ください 1. 時間がかかる 2. 時間帯が合わない 3. 自宅付近に駅・バス停がない 4. 目的地付近に駅・バス停がない 5. 最寄り駅・バス停に駐車場がない 6. 荷物を運べない 7. 運賃が高い 8. 乗り方・支払い方法が分からない 9. 公共交通がいつ、どこを運行しているのか分からない 10. その他(具体的に:)

[3]通院について

通院先 (具体的に記述)	最もよく行く病院	2番目によく行く病院
		病院名(例:セット医院)
	病院名()	病院名()
頻度(数字を記入)	月に()日程度	月に()日程度
交通手段 (主に利用するもの一つに○)	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()
交通手段 選択理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入()	当てはまる番号を記入()
	1. 目的地に早く行ける 3. 自宅(又は目的地)から駅・バス停が近い 5. 交通渋滞に巻き込まれない 7. 他に利用できる移動手段がない 9. その他(具体的に:)	2. 好きな時間に移動できる 4. 移動が安全・安心である 6. 費用・運賃が安い 8. 歩くのがつらい/身体的な理由がある
公共交通を 利用して いない理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入()	当てはまる番号を記入()
	※交通手段で「6.車(自分で運転)」「7.車(家族等の送迎)」「8.バイク」を選択された方のみご回答ください 1. 時間がかかる 2. 時間帯が合わない 3. 自宅付近に駅・バス停がない 4. 目的地付近に駅・バス停がない 5. 最寄り駅・バス停に駐車場がない 6. 荷物を運べない 7. 運賃が高い 8. 乗り方・支払い方法が分からない 9. 公共交通がいつ、どこを運行しているのか分からない 10. その他(具体的に:)	

[4]その他(娯楽・外食・休日のお出かけなど)について

外出先 (具体的に記述)	最もよく行く場所	2番目によく行く場所
		施設名(例:オイスター公園)
	施設名()	施設名()
頻度(数字を記入)	月に()日程度	月に()日程度
交通手段 (主に利用するもの一つに○)	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()	1. 鉄道 2. 瀬戸内市営バス 3. 路線バス(両備バス・宇野バス・備前市営バス) 4. タクシー 5. フェリー 6. 車(自分で運転) 7. 車(家族等の送迎) 8. バイク(原付含む) 9. 自転車 10. 徒歩 11. その他()
交通手段 選択理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入()	当てはまる番号を記入()
	1. 目的地に早く行ける 3. 自宅(又は目的地)から駅・バス停が近い 5. 交通渋滞に巻き込まれない 7. 他に利用できる移動手段がない 9. その他(具体的に:)	2. 好きな時間に移動できる 4. 移動が安全・安心である 6. 費用・運賃が安い 8. 歩くのがつらい/身体的な理由がある
公共交通を 利用して いない理由 (複数選択可)	当てはまる番号を記入()	当てはまる番号を記入()
	※交通手段で「6.車(自分で運転)」「7.車(家族等の送迎)」「8.バイク」を選択された方のみご回答ください 1. 時間がかかる 2. 時間帯が合わない 3. 自宅付近に駅・バス停がない 4. 目的地付近に駅・バス停がない 5. 最寄り駅・バス停に駐車場がない 6. 荷物を運べない 7. 運賃が高い 8. 乗り方・支払い方法が分からない 9. 公共交通がいつ、どこを運行しているのか分からない 10. その他(具体的に:)	

問 5

公共交通サービスの改善等による外出頻度や公共交通利用頻度の変化についておたずねします。

(1)自分で使える車や利用しやすい公共交通がなく、普段の外出を控えることがありますか？

「控えることがある」と回答された方はその外出内容も教えてください。

あてはまるもの一つに○(複数選択可の設問は□に✓)をするか、具体的に記述してください。

1. 控えることがある 2. 控えることはない	➡	<input type="checkbox"/> 買い物 <input type="checkbox"/> 通院 <input type="checkbox"/> 通勤・通学 <input type="checkbox"/> その他()
----------------------------	---	--

(2)外出を控えることがある場合、それはどのような理由からですか？

あてはまるものすべてに○をしてください。

1.公共交通の時間帯が合わない	2.公共交通では荷物が運べない	3.駅やバス停までの距離が遠い
4.電車やバス等を待つ環境が整っていない	5.運賃の負担が大きい	6.その他()

(3)市内の交通手段について、どのような点を改善すればより利用しやすい、あるいは利用したいと思いますか？

重要だと思うものに5つまで○をしてください。

バス	1. 運行本数を増やす 3. 始発の時間を早くする 5. 観光利用しやすい路線を充実させる	2. 運行ルート・バス停位置を改善する 4. 終発の時間を遅くする 6. 地元で完結する移動手段の充実
JR	7. JRの運行本数を増やす 9. JRの終発の時間を遅くする 11. 市営バスとJRの乗継ぎ時間を短くする	8. JRの始発の時間を早くする 10. JRの日中のダイヤを改善する
タクシー	12. 駅前等の待機時間帯が増える	13. 配車がよりスムーズになる
施設・環境等	14. 屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する 15. 車両や施設の段差や階段をなくすなど、バリアフリーにする 16. バス停周辺に自転車やシルバーカーを止められる環境を作る	
その他	17. その他()	

(4)上記の改善があった場合、あなたの利用が増える交通手段や時間帯はどれですか？

あてはまるものすべてに☑をしてください。

バス	利用が増える曜日・時間帯 <small>(複数選択可)</small>	<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 土日祝	<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕方 <input type="checkbox"/> 夜 <small>(17時～20時) (20時以降)</small>
	利用が増える路線 <small>(複数選択可)</small>	瀬戸内市営バス <input type="checkbox"/> 1 牛窓-邑久駅線 <input type="checkbox"/> 2 西脇-邑久駅線 <input type="checkbox"/> 3 美和線 <input type="checkbox"/> 4 大富-邑久駅線(南) <input type="checkbox"/> 5 大富-邑久駅線(北) <input type="checkbox"/> 6 長船北線 <input type="checkbox"/> 7 虫明・長島愛生園線 <input type="checkbox"/> 8 牛窓中央線 <input type="checkbox"/> 両備バス <input type="checkbox"/> 宇野バス <input type="checkbox"/> 備前市営バス	
	利用が増える曜日・時間帯 <small>(複数選択可)</small>	<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 土日祝	<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕方 <input type="checkbox"/> 夜 <small>(17時～20時) (20時以降)</small>
	利用が増える曜日・時間帯 <small>(複数選択可)</small>	<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 土日祝	<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕方 <input type="checkbox"/> 夜 <small>(17時～20時) (20時以降)</small>
	利用が増える曜日・時間帯 <small>(複数選択可)</small>	<input type="checkbox"/> 平日 <input type="checkbox"/> 土日祝	<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夕方 <input type="checkbox"/> 夜 <small>(17時～20時) (20時以降)</small>

問6 公共交通を利用することによる様々なメリットについておたずねします。

【公共交通の利用で生じるメリット】

- ・車を保有するよりも家計の負担が小さくなる
- ・運転による事故リスクがない
- ・歩く機会が増え、健康寿命が伸びる
- ・車よりCO₂排出量が少なく、環境にやさしい

(1)このような公共交通のメリットについて、あなたはこれまでに知っていましたか？

1. すべて知っていた 2. 一部は知っていた 3. あまり知らなかった 4. まったく知らなかった

(2)こうしたメリットを知ったうえで、今後の公共交通の利用に変化はありますか？

1. 今も利用しているが、さらに利用を増やそうと思う
2. ほとんど利用していないが、利用を増やそうと思う
3. 変化はない

問7 公共交通がもたらす多面的な効果に関しておたずねします。

公共交通は目的地までの移動を確保するだけでなく、まちの機能の一部であり、住民の生活を支え、環境負荷を軽減する等、多面的な効果をもたらすものです。

上記の多面的な効果を加味すると、運賃収益が少ない場合であっても公共交通の維持費用を上回る価値を発揮している可能性があることから、公共交通の必要性はこの効果を踏まえて検討しなければなりません。

こうした効果を知ったうえで、今後の公共交通はどうしていくべきだと思いますか？

1. 今後も公共交通サービスを充実させていく必要があると思う。
2. 現状の公共交通サービスを維持していくべきだと思う。
3. 今後は公共交通サービスを縮小させていくべきだと思う。
4. 分からない。

問8 瀬戸内市の公共交通に関するご意見、ご要望等がございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は 10月10日(金)までに同封の返信用封筒にてご返送ください(切手は不要です。)